

Novell ZENworks® for Desktops

4.0.1

www.novell.com

トラブルシューティングガイド

2003 年 4 月 14 日



Novell®

法的通知

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容または本書を使用した結果について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、本書の商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。また、本書の内容は予告なく変更されることがあります。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、Novell 製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

Copyright © 2002-2003 Novell, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全体を無断で複写・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国特許番号 5,633,931; 5,692,129; 5,758,069; 5,761,499; 5,859,978; 5,893,118; 5,905,860; 6,023,586; 6,047,312; 6,061,743; 6,105,069; 6,115,549; 6,144,959; 6,173,289. 特許出願中。

Novell, Inc.
1800 South Novell Place
Provo, UT 84606
U. S. A.

www.novell.com

ZENworks for Desktops 4 トラブルシューティングガイド

2003 年 4 月 14 日

オンラインドキュメント： この製品およびその他の Novell 製品のオンラインドキュメントやアップデート版を入手するには、
<http://www.novell.com/documentation/japanese/> を参照してください。

Novell の商標

ConsoleOne は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

IPX は、米国 Novell, Inc. の商標です。

NDS は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

NetWare は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell Client は、米国 Novell, Inc. の商標です。

ZENworks は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

サードパーティの商標

すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

このガイドについて	7
パート I ZfD 4 のインストールと認証の問題に関するトラブルシューティング	
1 ZfD のインストールと認証に関するトラブルシューティング	11
ZENworks for Desktops Management Agent および Novell Client に関するトラブルシューティング	11
ZfD Middle Tier サーバのトラブルシューティング	14
ZfD サーバのトラブルシューティング	16
2 マニュアルの内容の変更	17
2002 年 11 月 11 日	17
パート II Workstation Management のトラブルシューティング	
3 Workstation Management のトラブルシューティング方法	21
Workstation Management のトラブルシューティング	21
4 Workstation Management のエラーメッセージ	23
Automatic Workstation Import および Automatic Workstation Removal のエラーメッセージ	23
パート III Workstation Imaging のトラブルシューティング	
5 Workstation Imaging のトラブルシューティング方法	29
Workstation Imaging のトラブルシューティング	29
6 Workstation Imaging のエラーメッセージ	41
Imaging のエラーメッセージ	41
パート IV Remote Management のトラブルシューティング	
7 Remote Management のトラブルシューティング方法	47
Remote Management のトラブルシューティング	47
8 Remote Management のエラーメッセージ	51
Remote Management のインストールのトラブルシューティング	51
Windows 98/NT/2000/XP ワークステーションでの Remote Management のエラー	54
Desktop4.exe のトラブルシューティング	57
9 マニュアルの内容の更新	61
2003 年 4 月 15 日	61
エラーメッセージ:	61
パート V Workstation Inventory のトラブルシューティング	
10 Workstation Inventory のトラブルシューティング方法	65
Workstation Inventory のインストールに関するトラブルシューティング	65
Inventory Service Manager のトラブルシューティング	66
Storer のトラブルシューティング	66

Upgrade Service の Inventory データベースの移行に関するトラブルシューティング	70
Inventory Scanner のトラブルシューティング	70
Inventory Report のトラブルシューティング	71
11 Workstation Inventory のエラーメッセージ	73
Workstation Inventory のインストールエラー	74
Service Manager のエラーメッセージ	100
Scanner のエラーメッセージ	105
Sender および Receiver のエラーメッセージ	121
TCP Receiver のエラーメッセージ	132
Storer のエラーメッセージ	139
AlterDBSpaces ツール (データベーススペースの編成) のエラーメッセージ	145
Inventory ポリシーのエラーメッセージ	147
Custom Scan Editor のエラーメッセージ	153
Configure DB のエラーメッセージ	155
Inventory Report のエラーメッセージ	156
Custom Attribute Editor のエラーメッセージ	157
Data Export のエラーメッセージ	157
Inventory Summary のエラーメッセージ	170
Desktop4.exe のエラーメッセージ	172
Upgrade Service のエラーメッセージ	174
Inventory Query のエラーメッセージ	175
Inventory Sync Service のエラーメッセージ	177
Roll-Up Scheduler のエラーメッセージ	179
Selector のエラーメッセージ	179
Inventory Removal Service のエラーメッセージ	180
Standalone Preconfiguration のエラーメッセージ	182
12 マニュアルの内容の更新	185
2003 年 4 月 15 日	185
エラーメッセージ :	185

このガイドについて

『ZENworks for Desktops 4 トラブルシューティングガイド』では、運用環境で Novell® ZENworks™ for Desktops (ZfD) を使用したときに発生する可能性がある問題の解決方法と、表示されるエラーメッセージについて説明します。

管理者が ZfD 4 の使用経験を積むに連れて、例外的な状況やテストされていない状況が発生したり、文書化されていない設計上の制約が明らかになったりします。Novell ユーザからのフィードバックは、すべて検討した上で、必要に応じてこのガイドに追加されます。

ZENworks™ for Desktops (ZfD) で表示されるエラーメッセージの多くはメッセージを読んだだけで状況を理解できますが、ここでは、より詳しい説明が必要と思われる一部のメッセージについて解説します。

このガイドは次の各パートで構成されます。

- ◆ 9 ページの「ZfD 4 のインストールと認証の問題に関するトラブルシューティング」
- ◆ 19 ページの「Workstation Management のトラブルシューティング」
- ◆ 27 ページの「Workstation Imaging のトラブルシューティング」
- ◆ 45 ページの「Remote Management のトラブルシューティング」
- ◆ 63 ページの「Workstation Inventory のトラブルシューティング」

このガイドの印刷版を利用されている場合は、最新のトラブルシューティング情報が記載されている [ZENworks for Desktops のドキュメントの Web サイト](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/docui/index.html) (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/docui/index.html>) もご覧になることをお勧めします。

関連マニュアル

Novell ZENworks for Desktops (ZfD) 4、ZfD 4 Support Pack 1 (SP1)、および ZfD 4.0.1 のインストール、計画、セットアップ、およびテストの手順については、『[ZENworks for Desktops 4 インストールガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』 (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html>) を参照してください。

ZENworks Starter Pack、ZENworks 2、および ZENworks for Desktops 3 x を ZfD 4 環境に合わせてアップグレードする方法、およびこれらの環境を ZfD 4 SP1/4.0.1 にアップグレードする方法については、『[ZENworks for Desktops 4 Upgrade Guide](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』 (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html>) を参照してください。

ZfD Preboot Services をネットワーク上にインストールおよび展開して管理する方法については、『[ZENworks for Desktops 4 Preboot Services ガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』 (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html>) を参照してください。

運用環境で ZfD 4/SP1/4.0.1 コンポーネントを設定および使用するとき役に立つ包括的な概念については、『[ZENworks for Desktops 4 管理ガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』 (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html>) を参照してください。

ZfD DeFrame™ 機能を利用して、ディレクトリ対応の管理や Novell Application Launcher™ を使用したシンクライアントアプリケーションの配布を行う方法については、『[ZENworks for Desktops 4.0.1 DeFrame インストールおよび管理ガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html) (http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』を参照してください。

ユーザのシステム設定とアプリケーション設定、初期設定、およびデータファイルを 1 つのワークステーションから他のワークステーションに移行するためのコンポーネント、ZfD Personality Migration については、『[ZENworks for Desktops 4 Personality Migration ガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html) (http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』を参照してください。

Novell Cluster Services 環境で ZfD 4.0.1 (このバージョンのみ) をインストール、設定、およびテストする方法については、『[ZENworks for Desktops 4.0.1 クラスタリングガイド](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html) (http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html)』を参照してください。

マニュアルの更新

[ZENworks for Desktops 4 Documentation Web サイト](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html) (http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html) には、ZENworks for Desktops Program の CD に収録されているマニュアルには含まれていない内容が記載されていることがありますので、このサイトを確認するようにしてください。

マニュアルの表記規則

Novell® のマニュアルでは、大なり記号 (>) を使用して、手順説明の個々の操作や、相互参照パスの項目を区切ります。

商標記号 (®、™ など) は Novell の商標を示します。アスタリスク (*) はサードパーティの商標を示します。

ZfD 4 のインストールと認証の問題に関するトラブルシューティング

Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) Management Agent (Novell Client™ を併用する場合と併用しない場合)、ZfD Middle Tier サーバソフトウェア、および ZfD サーバソフトウェアをインストールするときに発生する可能性がある問題の解決に役立つ情報が記載されています。また、ZfD から Novell eDirectory™ の認証を試みたときに発生する可能性がある問題についても説明しています。

このパートは次の章で構成されています。

- ◆ 11 ページの第 1 章「ZfD のインストールと認証に関するトラブルシューティング」
- ◆ 17 ページの第 2 章「マニュアルの内容の変更」

1

ZfDのインストールと認証に関するトラブルシューティング

Novell® ZENworks® for Desktops コンポーネントのインストールと認証に関する問題の解決に役立つ情報が記載されています。

- ◆ 11 ページの「ZENworks for Desktops Management AgentおよびNovell Clientに関するトラブルシューティング」
- ◆ 14 ページの「ZfD Middle Tier サーバのトラブルシューティング」
- ◆ 16 ページの「ZfD サーバのトラブルシューティング」

ZENworks for Desktops Management Agent および Novell Client に関するトラブルシューティング

次の各節には、Novell ZENworks for Desktops (ZfD) Management Agent のトラブルシューティング情報が記載されています。

- ◆ 11 ページの「インストールが未完了のために Internet Explorer 5.5 のインストールを実行できない」
- ◆ 12 ページの「ZfD Management Agent を他のオプションで再インストールするとエラーが発生する」
- ◆ 12 ページの「Windows 2000/XPワークステーションで<Ctrl>+<Alt>+キーの操作が機能しない」
- ◆ 13 ページの「Novell Client がインストールされているコンピュータでは、ZfD Management Agent のログインに成功したかどうか通知されない」
- ◆ 13 ページの「Active Directory と eDirectory がインストールされた Windows 2000 ZfD サーバに対して認証されない」
- ◆ 13 ページの「2 番目のツリーに対してワークステーションを認証できない」
- ◆ 14 ページの「Novell ClientをアンインストールするとWorkstation Managerが無効になる」
- ◆ 14 ページの「IIS Web サーバを通じた複数のエージェントのログインに失敗する」

インストールが未完了のために Internet Explorer 5.5 のインストールを実行できない

問題： ZfD Management Agent のインストールを行っているワークステーションに Internet Explorer 5.5 (IE 5.5) がインストールされていない場合、Agent のインストールプログラムで IE 5.5 のインストールを求めるメッセージが表示されますが、再起動を行うまで IE 5.5 のインストールを実行できません。次のメッセージが表示されます。

another installation has not completed

可能な起因： ZfD Management Agent のインストールによって、Windows* のインストーラエンジンがアップグレードされることがあります。インストール時にこのエンジンが必要とされた場合、ワークステーションは Windows Installer 2.0 でアップグレードされます。その後のインストール処理で IE 5.5 がインストールされていないことが検知されると、IE のアップグレードが開始されますが、Windows で他のインストールプログラムが実行されているため IE のアップグレードを続行できません。

解決法： ワークステーションを再起動して Windows インストーラのアップグレードを完了し、ワークステーションに IE 5.5 をインストールします。その後で、ZfD Management Agent のインストールを完了します。

ZfD Management Agent を他のオプションで再インストールするとエラーが発生する

問題： ZfD Management Agent のインストール中に ZfD ワークステーションのコンポーネントをインストールした後で、前に選択しなかったオプションを選択し、前に選択したオプションを解除してインストールプログラムを再度実行すると、エラーメッセージが表示されてインストールが停止します。

可能な起因： インストールオプションの選択解除と新規選択を行うと、Agent のインストールプログラムでは、新規選択したオプションのインストールと選択解除したオプションのアンインストールを行うと判断します。

解決法： ユーザのワークステーションでインストールを行うときには、適切なオプションを選択したかどうかを確認してください。オプションの選択を変更する場合は、ZfD Management Agent をアンインストールしてから、正しいオプションを選択して再度インストールを行ってください。

Windows 2000/XP ワークステーションで <Ctrl>+<Alt>+ キーの操作が機能しない

問題： ZfD Management Agent を Windows XP ワークステーションにインストールした後、<Ctrl>+<Alt>+ キーでパスワード保護を実行しようとしても機能しません。

問題： ZfD Management Agent がインストールされ Windows 2000 ZfD Middle Tier サーバを通して Windows 2000 ZfD サーバにログインしている Windows 2000 ワークステーションを、<Ctrl>+<Alt>+ キーの組み合わせでロックしている場合、ローカルのログインアカウント情報や Novell eDirectory のアカウント情報でそのワークステーションのロックを解除することはできません。

説明： ZfD Management Agent をインストールすると、Microsoft GINA が NWGINA.DLL に置き換わります。この置換処理では、Windows XP コンピュータ上でのユーザの切り替え操作を迅速化するため、<Ctrl>+<Alt>+ の機能が自動的に無効になります。

解決法： XP ワークステーションのロックを解除するには、ワークステーションを再起動する必要があります。

解決法： Windows2000 ワークステーションの場合は、レジストリに新しい DWORD 値を作成して、<Ctrl>+<Alt>+ の機能を手動で有効にすることができます。

- 1 REGEDIT.EXE を実行します。

- 2 レジストリエディタで、
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\MICROSOFT\WINDOWS\CURRENTVERSION\POLICIES\SYSTEM を開きます。

- 3 [編集] > [新規] > [DWORD 値] の順にクリックし、値の名前として「DisableCAD」と入力します。

- 4 新しい DisableCAD 値をダブルクリックします。値のデータが 0 に設定され、[表記] に [16 進] が選択されていることを確認します。

5 [OK] > [レジストリ] > [レジストリ エディタの終了] の順にクリックします。

ワークステーションをログオフしてから再度ログインすると、<Ctrl>+<Alt>+ 機能が有効になります。

Novell Client がインストールされているコンピュータでは、ZfD Management Agent のログインに成功したかどうか通知されない

問題： Novell Client と ZfD Management Agent が同じワークステーションにインストールされ、同じディレクトリツリーを指定している場合は、クライアントの認証後に ZfD Middle Tier サーバへのログインに失敗しても通知されません。

ZfD Middle Tier サーバが eDirectory とは異なるツリーにある場合は、Novell Application Launcher によって、ツリー A へのクライアント認証とツリー B へのエージェント認証の両方から、分散アプリケーションがワークステーションに送られます。

説明： クライアントとエージェントが同じツリーに対して認証された場合、クライアントだけがファイアウォール内で認証されます。

現在は、ユーザがクライアントですでにログインしている場合、エージェントでログインに失敗してもワークステーションにエラーメッセージは送られません。ZfD の将来のリリースでは、こうした場合にログインエラーメッセージが生成される予定です。

Active Directory と eDirectory がインストールされた Windows 2000 ZfD サーバに対して認証されない

問題： Active Directory* (ZfD サーバがプライマリドメインコントローラとして機能するためにインストール) と eDirectory (ZfD に対応するためにインストール) の両方がすでにインストールされている Windows 2000 コンピュータにインストールした ZfD サーバに対して、ZfD Middle Tier サーバを通して認証を行おうとすると、フルコンテキストでログインしている場合でも、認証に失敗します。

説明： Active Directory と eDirectory の LDAP リスナー間で、デフォルトの LDAP ポートが競合します。

解決法： eDirectory のインストール時にデフォルト以外の LDAP ポートを選択し、ZfD Middle Tier サーバで NSAdmin ユーティリティを使用して、そのポートを通して通信を行うように ZfD Middle Tier サーバを設定します。

1 Internet Explorer のアドレスボックスに、NSAdmin ユーティリティの URL を入力します。例：

`http://IP_address または DNS_Name/oneNet/nsadmin`

2 LDAP ポート設定パラメータの値として、eDirectory ですでに設定した LDAP ポートの番号を入力します。このポートは、ZfD Middle Tier サーバが ZfD サーバとの通信に使用するポートです。次に、[Submit] をクリックします。

2 番目のツリーに対してワークステーションを認証できない

問題： ツリー A からワークステーションをインポートし、パスを他の eDirectory ツリーに変更してからそのワークステーションに ZfD ポリシーを送った場合、ワークステーション上の Workstation Manager は新たに指定されたツリーにログインできません。

説明： ZfD Workstation Manager は、1 つの eDirectory ツリーにログインしてポリシーを取得するように設計されています。Novell Application Launcher™ の場合は、複数のディレクトリツリーからポリシーを取得できます。

解決法: ワークステーションのインポート先の eDirectory ツリーとは異なる eDirectory ツリーに対して認証を行うように ZfD Middle Tier サーバの設定を変更した場合は、ZfD Middle Tier サーバを通してポリシーを送らないでください。

Novell Client をアンインストールすると Workstation Manager が無効になる

問題: Novell Client がすでにインストールされているワークステーションに ZfD Management Agent をインストールし、Novell Client をアンインストールすると、Workstation Manager Service が無効になります。

可能な起因: ZfD Management Agent では Workstation Manager Service が実行されている必要がありますが、Novell Client のアンインストールプログラムは Workstation Manager Service を無効にします。

解決法: Workstation Manager Service を有効にします。

- 1 Windows のデスクトップで、[スタート] > [設定] > [コントロール パネル] の順にクリックします。
- 2 [コントロール パネル] ウィンドウで、[Network Identity] をダブルクリックします。
- 3 [NetIdentity] ダイアログボックスで [Settings] をクリックします。
- 4 [Workstation Manager] ダイアログボックスで [Enable Workstation Manager] をオンにして、[OK] をクリックします。

IIS Web サーバを通じた複数のエージェントのログインに失敗する

問題: 50 を超えるワークステーションに ZfD Management Agent がインストールされており、Windows 2000 にインストールした ZfD Middle Tier サーバを通してユーザがログインを試みた場合、一部のユーザはログインできますが、その他のユーザはログインできません。

可能な起因: ログイン用のスレッドが不足しています。

解決法: IIS Web サーバ用のスレッドを増加してください。

- 1 Windows サーバのデスクトップで、[スタート] > [管理ツール] > [インターネット サービス マネージャ] の順にクリックします。
- 2 [インターネット インフォメーション サービス] ウィンドウで Middle Tier Server のアイコンを展開し、[既定の Web サイト] アイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。
- 3 [プロパティ] ダイアログボックスで、[パフォーマンス] をクリックします。
- 4 [パフォーマンス チューニング] ページでスライダバーを移動して、ZfD Middle Tier を通じたログインに予想される 1 日の接続数を増加します。[適用] をクリックし、[OK] をクリックします。

ZfD Middle Tier サーバのトラブルシューティング

次の各節には、ZfD Middle Tier サーバの認証に関するトラブルシューティング情報が記載されています。

- ◆ 15 ページの「ZfD Middle Tier セッションがタイムアウトする」
- ◆ 15 ページの「ローカライズされたオペレーティングシステムで NSAdmin を使用したときに、ページが見つからないというエラーが返される」

ZfD Middle Tier セッションがタイムアウトする

問題： デフォルトでは、ZfD Middle Tier のセッションは 10 分間操作が行われないとタイムアウトします。タイムアウト後にセッションへのアクセスを試みると、再度認証を求められます。

解決法： デフォルトのタイムアウト設定は変更できます。この変更を行うには、NSAdmin ユーティリティを使用する必要があります。このユーティリティは、`http://Middle_tier_server_IP_address_or_DNS_name/oneNet/nsadmin` から入手できます。

このユーティリティに対する認証が行われると、[General] 画面が表示されます。すでにこのユーティリティを使用している場合にこの画面を表示するには、[Manage XTier] カテゴリの [General] を選択します。

[General] 画面の [Session Timeout] フィールドには、セッションのタイムアウト設定 (秒数) が 16 進法で表示されます。デフォルトの値は、0x258 (10 進法の 600、つまり 10 分) です。

ローカライズされたオペレーティングシステムで NSAdmin を使用したときに、ページが見つからないというエラーが返される

問題： ローカライズされたオペレーティングシステムで、NSAdmin ユーティリティを使用してドメイン、コンテキスト、またはホストの追加 / 削除を試みると、ページが見つからないというエラーがブラウザから返されます。

解決法： Windows 2000 Middle Tier Server でこの問題の発生を回避するには、Regedit ツールを使用して、ドメイン、コンテキスト、またはホストを手動でレジストリに作成するか、レジストリから削除します。

レジストリの

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Novell\XTier\Configuration\XSrv\Authentication Domains を開きます。Authentication Domains キーの下の子キーはドメインです。ドメインの下の子キーは、そのドメインのコンテキストです。

ドメインを作成する： Authentication Domains キーを右クリックして [New] > [Key] の順にクリックし、他の eDirectory サーバの IP アドレスまたは DNS 名を入力します。

プライマリドメインに設定する： 変更するドメインを選択し、Regedit ウィンドウの右側のペインに表示されている (デフォルトの) 値を右クリックします。次に、[Modify] をクリックして [Edit String] ダイアログボックスを表示し、[Value] フィールドに「Primary」と入力して [OK] をクリックします。プライマリドメインに設定できるのは、1 つのドメインだけです。プライマリドメインを変更する場合は、それまでプライマリドメインであったドメインから Primary 値を削除する必要があります。

ドメインを削除する： Domain レジストリキーを右クリックし、[Delete] をクリックします。

Authentication Domain にホストを追加する： Domain レジストリキーを右クリックし、[New] > [String Value] の順にクリックします。[Value Name] フィールドで、[Value Data] フィールドの値として「Other Hosts」と入力し、このドメイン用に他のホストの IP アドレスを追加します。アドレスリストはカンマで区切られます。

コンテキストを追加する： コンテキストを追加する Domain レジストリキーを右クリックし、[New] > [Key] の順にクリックして、eDirectory サーバのコンテキストを入力します。

コンテキストを削除する： 削除するコンテキストレジストリキーを右クリックし、[delete] をクリックします。

ZfD サーバのトラブルシューティング

次の各節には、ZfD サーバのインストールに関するトラブルシューティング情報が記載されています。

- ◆ 16 ページの「ZfD Middle Tier サーバ、ZfD サーバ、および Novell Client を同じ Windows 2000 サーバにインストールすると、ZfD サービスが失敗する」
- ◆ 16 ページの「スキーマを拡張できない」

ZfD Middle Tier サーバ、ZfD サーバ、および Novell Client を同じ Windows 2000 サーバにインストールすると、ZfD サービスが失敗する

問題： Novell Client がすでにインストールされている Windows 2000 サーバに ZfD Middle Tier サーバソフトウェアと ZfD サーバソフトウェアをインストールした場合は、ZfD Inventory Service と Workstation Import Service が機能しません。

可能な起因： ディレクトリツリーに対して認証される場合、アプリケーションレベルまたはユーザーレベルからの SLP 要求が機能しないことがある

解決法： ツリー名ではなく IP アドレスまたは DNS 名を使用するように、ZfD サービスを設定します。

スキーマを拡張できない

問題： ZfD サーバのインストール時に、または *ZENworks for Desktops 4 Program CD* の実行後に表示される WINSETUP プログラムオプションとして、[Extend Schema] オプションが選択されたときに、スキーマがサーバで拡張されなかったことがログファイルに記録されます。

可能な起因： *ZENworks for Desktops 4 Program CD* が、フォルダ名にスペースを含むパスにコピーされています。

解決法： パス内のフォルダの名前を変更して、名前にスペースが含まれないようにします。

2

マニュアルの内容の変更

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktops 4 の最初のリリースの後でこのガイドのインストールと認証の説明に加えられた変更の一覧を示します。マニュアルの更新や、サポートパックのリリースなどのソフトウェアの更新について、最新情報を確認できます。

情報は、このガイドが再発行された日付に従ってまとめられています。

- ◆ 17 ページの「2002 年 11 月 11 日」

2002 年 11 月 11 日

このガイドのインストールと認証の説明に次の変更が加えられました。

場所	更新
15 ページの「ローカライズされたオペレーティングシステムで NSAdmin を使用したときに、ページが見つからないというエラーが返される」	Windows レジストリを手動で編集して認証ドメイン、ホスト、およびコンテキストを追加する方法に関する情報が追加されました。

Workstation Managementのトラブルシューティング

Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) Workstation Management に関するトラブルシューティングとエラーメッセージを紹介します。

- ◆ 21 ページの第 3 章「Workstation Management のトラブルシューティング方法」
- ◆ 23 ページの第 4 章「Workstation Management のエラーメッセージ」

3

Workstation Management のトラブルシューティング方法

Novell® ZENworks® for Desktops Workstation Management を使用しているときに発生する可能性がある問題の解決方法を紹介します。

Workstation Management のトラブルシューティング

次の各節には、ZENworks for Desktops (ZfD) Workstation Management のトラブルシューティング情報が記載されています。

- ◆ 21 ページの「Inventory Service オブジェクト用にパスワードが設定されていないなど、インストールに関連するエラーが発生する」
- ◆ 21 ページの「Client Config ポリシーが機能しない」

Inventory Service オブジェクト用にパスワードが設定されていないなど、インストールに関連するエラーが発生する

Problem: ZfD をインストールした後に、次のようなエラーが発生することがあります。

- ◆ インストールのサマリに [Unable to set password ... inventory installation skipped] というエラーメッセージが表示される
- ◆ Inventory Service オブジェクトにパブリックキー属性が作成されない

説明: ZfD のインストールに使用するワークステーションで古い Novell Client™ が実行されている場合、オブジェクトの作成でエラーが発生することがあります。

解決法: ZfD のインストールには、ZENworks for Desktops Companion の CD (またはそれ以降) に収録されていたクライアントが実行されているワークステーションだけを使用してください。

Client Config ポリシーが機能しない

Problem: デフォルトのパッケージ偽装が対話ユーザに設定されている場合は、Client Config ポリシーが適用されません。

説明: Client Config ポリシーが機能するのは、システム偽装に設定されているときだけです。

4

Workstation Management のエラーメッセージ

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktop Workstation Management のエラーメッセージの処理方法について説明します。

Automatic Workstation Import および Automatic Workstation Removal のエラーメッセージ

次の各節では、Automatic Workstation Import および Automatic Workstation Removal に関連するエラーメッセージの処理方法について説明します。

- ◆ 24 ページの「 An error occurred while attempting to apply the naming rules. 」
- ◆ 24 ページの「 An import was denied because the maximum number of imports has been reached. 」
- ◆ 24 ページの「 An unknown error occurred in the workstation creation service. 」
- ◆ 24 ページの「 A tree name is required since the naming and/or location is based on the user. 」
- ◆ 24 ページの「 A user name is required to create the workstation according to policy:Policy_Name 」
- ◆ 24 ページの「 Could not apply workstation group:Workstation_Group_Name 」
- ◆ 24 ページの「 Could not apply the workstation groups. 」
- ◆ 24 ページの「 Could not authenticate as policy:Policy_Name 」
- ◆ 24 ページの「 Could not create the workstation.Make sure that you provide rights for the service by adding the appropriate containers to the containers list in the import policy. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not find workstation:Workstation_Object_Name 」
- ◆ 25 ページの「 Could not get last registered time of workstation:Workstation_Object_Name 」
- ◆ 25 ページの「 Could not give the workstation entry rights to itself. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not locate the target container. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not parse the cookie. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not remove container attribute value. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not set the password.The workstation must be removed and imported again. 」
- ◆ 25 ページの「 Could not write to the log file. 」
- ◆ 25 ページの「 Error:The service could not determine its platform. 」
- ◆ 25 ページの「 Missing attribute in removal policy:Policy_Name 」

- ◆ 25 ページの「 No containers specified for workstation removal. 」
- ◆ 25 ページの「 No import policy found. 」
- ◆ 26 ページの「 No removal policy found. 」
- ◆ 26 ページの「 Only NetWare and Windows NT are supported. 」
- ◆ 26 ページの「 The removal policy is invalid.Please create a new server package. 」
- ◆ 26 ページの「 The service could not determine its platform. 」
- ◆ 26 ページの「 The workstation import server is not in the same tree as the user. 」

An error occurred while attempting to apply the naming rules.

解決法: サーバパッケージを削除し、新しいサーバパッケージを作成します。

An import was denied because the maximum number of imports has been reached.

解決法: 1 時間ほど待って、もう一度ワークステーションのインポートを実行します。

An unknown error occurred in the workstation creation service.

解決法: Automatic Workstation Import Service および Automatic Workstation Removal Service を再起動します。

A tree name is required since the naming and/or location is based on the user.

説明: これは厳密にはエラーではありません。ユーザ名とツリー名が必要なのは、ログインイベントで WSREG がトリガされたときだけです。ユーザがログインするまで、ワークステーションは作成されません。

A user name is required to create the workstation according to policy:*Policy_Name*

説明: これは厳密にはエラーではありません。ユーザ名とツリー名が必要なのは、ログインイベントで WSREG がトリガされたときだけです。ユーザがログインするまで、ワークステーションは作成されません。

Could not apply workstation group:*Workstation_Group_Name*

解決法: Workstation オブジェクトを削除し、ワークステーションをもう一度インポートします。

Could not apply the workstation groups.

解決法: Workstation オブジェクトを削除し、ワークステーションをもう一度インポートします。

Could not authenticate as policy:*Policy_Name*

解決法: サーバパッケージを削除し、新しいサーバパッケージを作成します。

Could not create the workstation. Make sure that you provide rights for the service by adding the appropriate containers to the containers list in the import policy.

解決法: Workstation Import ポリシーのコンテナリストに、ターゲットコンテナ (またはペアレントコンテナ) を追加します。

Could not find workstation:*Workstation_Object_Name*

説明： このエラーが発生した場合に必要な操作はありません。

Could not get last registered time of workstation:*Workstation_Object_Name*

解決法： このワークステーションは使用されないと思われますが、自動的に削除されません。使用しない場合は手動で削除します。

Could not give the workstation entry rights to itself.

解決法： Workstation オブジェクトを削除し、ワークステーションをもう一度インポートします。

Could not locate the target container.

解決法： Workstation Import ポリシーの [Location] タブで、有効なコンテナが指定されているかどうかを確認します。

Could not parse the cookie.

解決法： Automatic Workstation Import Service および Automatic Workstation Removal Service を再起動します。

Could not remove container attribute value.

説明： このエラーが発生した場合に必要な操作はありません。

Could not set the password.The workstation must be removed and imported again.

解決法： Workstation オブジェクトを削除し、ワークステーションをもう一度インポートします。

Could not write to the log file.

解決法： 別のアプリケーションによって sys:¥zenworks¥zenwsimp.log or sys:¥zenworks¥zenwsrem.log がロックされていないかどうかを確認します。Windows* NT*/2000 の場合、ログファイルは c:¥zenwsimp.log または c:¥zenwsrem.log です。

Error:The service could not determine its platform.

解決法： Automatic Workstation Import Service および Automatic Workstation Removal Service を再起動します。

Missing attribute in removal policy:*Policy_Name*

解決法： サーバパッケージを削除し、新しいサーバパッケージを作成します。

No containers specified for workstation removal.

解決法： Workstation Removal ポリシーのコンテナリストに、少なくとも 1 つのコンテナを追加します。

No import policy found.

解決法： サーバパッケージが存在し、インポートサーバに関連付けられていること、および Workstation Import ポリシーが有効になっていることを確認します。

No removal policy found.

解決法： サーバパッケージが存在し、インポートサーバに関連付けられていること、および Workstation Removal ポリシーが有効になっていることを確認します。

Only NetWare and Windows NT are supported.

説明： Automatic Workstation Import Service が NetWare[®] コンピュータまたは Windows NT コンピュータで実行されている必要があります。

The removal policy is invalid. Please create a new server package.

解決法： サーバパッケージを削除し、新しいサーバパッケージを作成します。

The service could not determine its platform.

解決法： Automatic Workstation Import Service および Automatic Workstation Removal Service を再起動します。

The workstation import server is not in the same tree as the user.

解決法： サーバパッケージと Server オブジェクトが含まれているツリーにログインする必要があります。

Workstation Imaging のトラブルシューティング

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) Workstation Imaging に関するトラブルシューティングとエラーメッセージを紹介します。次の各章で構成されています。

- ◆ 29 ページの第 5 章「Workstation Imaging のトラブルシューティング方法」
- ◆ 41 ページの第 6 章「Workstation Imaging のエラーメッセージ」

5

Workstation Imaging のトラブルシューティング方法

ここでは、ZfD の Workstation Imaging を使用しているときに発生する可能性がある問題の解決方法を紹介します。

Workstation Imaging のトラブルシューティング

- ◆ 30 ページの「一般的なトラブルシューティングヒント」
- ◆ 31 ページの「イメージが、誤ったサーバに作成されたり、誤ったサーバから復元されたりする」
- ◆ 31 ページの「イメージが誤ったパーティションに復元される」
- ◆ 32 ページの「イメージングの後にワークステーションが再起動し、画面にメモリと表示されて動作が停止する」
- ◆ 32 ページの「イメージングの後にほぼ重複する Workstation オブジェクト が作成される」
- ◆ 33 ページの「イメージがハードディスク全体を満たさない」
- ◆ 33 ページの「イメージングブート CD からワークステーションを起動できない」
- ◆ 34 ページの「イメージングブートディスクから ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールするとエラーになる」
- ◆ 34 ページの「イメージングブート CD から ZfD の Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールすると入力 / 出力エラーになる」
- ◆ 34 ページの「起動時に、util.s ファイルがないことを警告するエラーメッセージや modprobe:... モというエラーメッセージが表示される」
- ◆ 35 ページの「Toshiba 製ラップトップコンピュータの起動時にカーネルパニックエラーが発生する」
- ◆ 35 ページの「起動したワークステーションに有効な IP 情報が設定されない」
- ◆ 35 ページの「イメージングブートディスクからワークステーションを起動できない」
- ◆ 35 ページの「要求したキーボード言語でワークステーションが起動しない」
- ◆ 36 ページの「ワークステーションが連続して再起動する」
- ◆ 36 ページの「Imaging Boot Disk Creator (Zimgboot.exe) ユーティリティを ConsoleOne から起動できない」
- ◆ 36 ページの「イメージング操作を妨げずに Linux のスクリーンセーバを終了する」
- ◆ 36 ページの「Linux がスクリーンセービングモードに入らないようにする」
- ◆ 36 ページの「2GB を超えるサイズの ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションを作成する必要がある」
- ◆ 36 ページの「ワークステーションからイメージセーフデータを消去する必要がある」

- ◆ 37 ページの「ワークステーション上の ZfD Workstation Imaging(Linux)パーティションが、イメージングプロキシサーバからイメージングジョブをピックアップしない」
- ◆ 37 ページの「イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用してワークステーションを起動すると、イメージングプロキシサーバからのイメージングジョブのピックアップが失敗する」
- ◆ 37 ページの「Windows 2000 ワークステーションが ZfD Workstation Imaging(Linux)パーティションでのみ起動し、オペレーティングシステムでは起動しない」
- ◆ 37 ページの「 [PXE] メニューの [Disable ZEN Partition] オプションと [Enable ZEN Partition] オプションが機能しない」
- ◆ 38 ページの「ZfD 3.2から ZfD 4にアップグレードした後に Zfdstart.ncfを実行すると、Imaging/Preboot Services はロードされるが、サーバコンソールにこれらのサービスのロードを複数回試行したと表示される」
- ◆ 38 ページの「ZfD 3.2がインストールされているWindows2000サーバにZfD 4をインストールした場合、インストール後に再起動すると、3.2 の Preboot Services 用のレジストリ設定を削除するというメッセージが表示される。その後、新しい Preboot Services の登録中に、次のエラーメッセージが表示される。Service 'ZENworks Preboot RPC port mapper' failed to install with error:'Win32 error.Code 1072. The specified service has been marked for deletion'. 」
- ◆ 38 ページの「PXE サーバの IP アドレスを変更した後、PXE を使用してワークステーションを起動できなくなる」
- ◆ 39 ページの「 ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションを削除する方法」
- ◆ 39 ページの「イメージングブート CDで起動するときにはDHCPサーバから IPアドレスを取得できないが、イメージングブート ディスクで起動するときには取得できる」
- ◆ 39 ページの「PXE-on-Disk ディスクを使用してワークステーションを起動すると、エラーメッセージ 'No boot filename received' が表示される」
- ◆ 39 ページの「BorderManager プロキシサーバを通じてイメージングを行うときに、エラーメッセージ 'Received an unknown packet from proxy' が表示される」
- ◆ 40 ページの「イメージング操作が非常に遅い」

一般的なトラブルシューティングヒント

説明： ZfD の Workstation Imaging サーバを使用してイメージング操作を行っているときにエラーが発生した場合は、次の処理を行ってください。

解決法： **イメージングサーバのログファイル (Zimglog.xml)** の最後に、実行したイメージング操作についての情報が記録されていないかどうかを確認します。このファイルについては、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「**イメージングユーティリティおよびイメージングオプション**」で説明しています。

説明： 発生したエラーが NDS[®] または Novell[®] eDirectory[™] のイメージングポリシーの設定に関連し、コンピュータで検知され、ポリシー設定で使用されているハードウェアデータがわからない場合は、次のいずれかの操作を行います。

解決法： ZfD の Workstation Imaging デバイスを使用して手動モードでコンピュータを起動し、Linux* プロンプトに「**img info**」と入力します。これにより、コンピュータで検知されたハードウェアデータが表示されます。

解決法: Linux プロンプトに「**img auto**」と入力して、自動イメージング操作を再試行します。これにより、イメージングエンジンがプロセスで実際に行っている操作を説明するメッセージが表示されます。

説明: これまでに説明した操作で問題が解決しない場合は、次の操作を行います。

解決法: このガイドのその他のトラブルシューティングの内容を参照してください。

解決法: [41 ページの第 6 章「Workstation Imaging のエラーメッセージ」](#)の内容を参照します。

解決法: [ZENworks Cool Solutions \(http://www.novell.com/coolsolutions/zenworks\)](http://www.novell.com/coolsolutions/zenworks) Web サイトを参照します。このサイトには、トラブルシューティング用のツールや情報が随時追加されます。

イメージが、誤ったサーバに作成されたり、誤ったサーバから復元されたりする

可能な起因: 手動でイメージ操作を行うときに、コマンドラインで 2 つの異なるイメージングサーバを指定した可能性があります。あるサーバから別のサーバに接続 (別のサーバを参照) してイメージを作成または復元する操作は、NDS または eDirectory ポリシーにより、自動イメージングモードでのみサポートされます。手動 (コマンドライン) モードではサポートされません。

たとえば、XYZ_SERVER が 137.65.95.127 で ABC_SERVER が 137.65.95.126 の場合、次の操作は予想したようには動作しません。

```
img mp 137.65.95.126 //xyz_server/sys/imgs/dellnt4.zmg
```

この操作では、ABC_SERVER にパス /sys/imgs が存在する場合、XYZ_SERVER ではなく ABC_SERVER にイメージを作成します。このパスが存在しない場合は、パスが無効であるというエラーメッセージが表示されます。

解決法: *address* パラメータと *filepath* パラメータの両方に同じサーバを指定します。たとえば、先の例でイメージを XYZ_SERVER に作成するには、次のコマンドを実行します。

```
img mp 137.65.95.127 //xyz_server/sys/imgs/dellnt4.zmg
```

イメージが誤ったパーティションに復元される

説明: デフォルトでは、ZfD の Workstation Imaging エンジンには、イメージを受け取るのに十分な容量があるパーティションの中で、一番低いスロット番号のパーティションにイメージを復元します。

解決法: イメージ (またはイメージの特定の部分) が指定したスロット番号のパーティションに復元されるようにするには、img restore コマンドで、オプションの a:p パラメータを使用します。詳細については、『[ZENworks for Desktops 4 管理ガイド](#)』の「[Workstation Imaging](#)」の「[イメージングユーティリティおよびイメージングオプション](#)」の「[イメージングエンジン \(Img: コマンドラインとメニュー\)](#)」の「[復元モード](#)」を参照してください。

イメージングの後にワークステーションが再起動し、画面に“LI”と表示されて動作が停止する

説明: ZfD の Workstation Imaging(Linux) パーティションが設定されたワークステーションからイメージを作成し、ZfD のイメージングパーティションが設定されていないワークステーションにそのイメージを送ると、誤ったマスタブートレコード (MBR: Master Boot Record) が復元され、画面に“LI”と表示されてワークステーションの動作が停止します。

解決法: ZfD イメージングパーティションが設定されていないワークステーションのイメージングを行うときに、この問題の発生を回避するには、同じように ZfD イメージングパーティションが設定されていないワークステーションからイメージを作成するようにします。この問題を解決するには、次の手順を実行します。

- 1 イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用して、ワークステーションを起動します。
- 2 ブートプロンプトに「lilo」と入力します。

または、

- 1 bash プロンプトにアクセスします。
- 2 PXE が有効になっている場合は、PXE サーバからワークステーションを起動します。PXE で起動するときには、左の <Alt> キーと <Shift> キーを押し下げて [PXE] メニューを取得します。このメニューがサーバで有効になっている必要があります。(ConsoleOne[®] のワークステーションまたは Server Imaging ポリシーの [General PXE Settings] プロパティページを参照してください。)
- 3 [PXE] メニューの Maintenance Mode で開始します。
- 4 「lilo.s」と入力します。

イメージングの後にほぼ重複する Workstation オブジェクトが作成される

説明: ZfD の Automatic Workstation Import または Workstation Management を使用して、ワークステーションを Workstation オブジェクトとして NDS または eDirectory ツリーに登録している場合に、デフォルトの命名プロセス (コンピュータ名 + MAC アドレス) を使用して Workstation オブジェクトを作成すると、新しいイメージを受け取った後にほぼ重複する Workstation オブジェクトが作成されていることがあります。

可能な起因: これは、受け取ったばかりの新しいイメージに埋め込まれているコンピュータ名を使用して、ワークステーションが登録されているためです。ZfD の Imaging Agent は、ワークステーションのレジストリに元のコンピュータ名 (新しいワークステーションの場合はポリシーで定義された新しいコンピュータ名) を復元します。しかし、コンピュータ名は Imaging Agent の実行前に Windows によりキャッシュされます。また、Workstation Manager エージェントは Imaging Agent の実行直後に実行されます。したがって、Workstation Manager は Windows に照会しそのキャッシュされているコンピュータ名を取得します。この取得するコンピュータ名は、受け取ったばかりのイメージに埋め込まれているコンピュータ名です。このため、ワークステーションは、イメージの取得元のワークステーションと同じコンピュータ名を持つが MAC アドレスは異なる Workstation オブジェクトとして、NDS または eDirectory に登録されます。

解決法: 現在、この問題を自動的に解決する方法はありません。ConsoleOne で Workstation オブジェクトを手動で名前変更するか、または新しい Workstation オブジェクトを削除して、Imaging Agent で行った変更が Windows に認識されたときに自動的に別の Workstation オブジェクトが作成されるようにします。なお、手動で名前変更した場合でも、問題は発生しません。

イメージがハードディスク全体を満たさない

説明： サイズの小さいハードディスクのイメージを作成し、サイズの大きいハードディスクにそのイメージを適用すると、デフォルトの設定では、ハードディスク上の余分な領域がパーティションされずに残されます。

解決法： この問題の発生を回避するには、イメージを適用するときに Linux のコマンドラインから手動で操作を行い、最後の引数としてオプションの `a:p` パラメータを使用します。このパラメータについては、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「イメージングユーティリティおよびイメージングオプション」の「イメージングエンジン (img: コマンドラインとメニュー)」で説明しています。自動イメージングモードでこの操作を行うことはできません。

1 ターゲットコンピュータをイメージングデバイスで起動し、最初のメニューが表示されたときに、ブートプロンプトに「**manual**」と入力します。プロンプトされた場合は、2 番目、3 番目、および 4 番目のイメージングブートディスクを挿入します。

2 Linux プロンプトに「**img dump**」と入力し、現在のパーティションを参照します。

3 `img pd` コマンドを使用して、すべてのパーティションを削除します。

たとえば、パーティション 1 を削除するには、「**img pd1**」と入力します。

4 適用する新しいイメージの格納に必要な、新しい (空の) パーティションを作成し、有効にします。`img pc` コマンドと `img pa` コマンドを使用します。

たとえば、ハードディスク全体の単一の NTFS パーティションを作成して有効にするには、「**img pc1 ntfs**」と入力した後に「**img pa1**」と入力します。

5 新しい (より小さな) イメージを、`a:p` パラメータを指定した `img r` コマンドで適用します。

たとえば、新しい (より小さな) イメージがイメージングサーバに格納され、1 つのパーティションだけを含んでいる場合は、次のようにしてワークステーションの NTFS パーティション全体を小さなイメージで満たすことができます。

```
img rp 137.65.95.127 //imgsrv/sys/img/small.zmg a1:p1
```

6 イメージを適用したら、必要に応じてブートデバイスを取り外し、「**lilo.s**」と入力してワークステーションを再起動します。

イメージングブート CD からワークステーションを起動できない

可能な起因： 起動しようとしているワークステーションの CD-ROM ドライブが、マルチセッション CD をサポートしていない可能性があります。イメージングブート CD は、`settings.txt` ファイル (およびその他のファイル) が追加されているため、マルチセッション CD になっています。

解決法： ワークステーションの CD-ROM ドライブが、マルチセッション CD をサポートしている必要があります。弊社のテストでは、HP* Vectra VL、Compaq* Prosignia、Dell* Optiplex は起動しましたが、IBM* PC 300PL、Dell Dimension XPS T450、Intel* マザーボードを搭載した IBM クローン機種など、一部のワークステーションは起動できませんでした。CD をイメージングブートデバイスとして使用できない場合は、イメージングブートディスクを使用してください。

マルチセッション CD を作成できない場合、またはマルチセッション CD をサポートしないドライブを使用していて、CD にイメージや Linux ドライバを格納する必要がない場合でも、イメージングブート CD を作成できます。BOOTCD.ISO ファイルから CD を作成します。作成手順については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「**イメージングブート CD の準備**」の**手順 4**を参照してください。また、イメージングブートディスクも作成します。この作成手順については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「**イメージングブートディスクの作成**」を参照してください。作成した CD を使用して、ワークステーションを起動します。settings.txt を求めるメッセージが表示されたら、4 番目のブートディスクをディスクドライブに挿入します。

- 可能な起因： 一部の古いワークステーションやクローンは、イメージングブート CD で起動できません。
- 解決法： CD をイメージングブートデバイスとして使用できない場合は、イメージングブートディスクを使用してください。

イメージングブートディスクから ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールするとエラーになる

- 可能な起因： イメージングブートディスクの挿入を求められたときに、正しいディスクを挿入しないで操作を続けた可能性があります。
- 解決法： 挿入する必要のあるディスクの種類を確認して、ZfD イメージングパーティションを再インストールしてください。詳しい手順については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「**イメージングを行うためのワークステーションのセットアップ**」の「**ワークステーションでの自動イメージング操作の有効化**」を参照してください。

イメージングブート CD から ZfD の Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールすると入力 / 出力エラーになる

- 説明： イメージングブート CD からワークステーションを起動する場合、ZfD イメージングパーティションを作成するときに、入力 / 出力エラーが発生することがあります。次にその例を示します。

```
/bin/cp:/bin/loadkeys:Input/output error/bin/cp:/bin/gunzip:Input/output error
```

- 解決法： 必要な操作はありません。エラーメッセージを無視しても、ZfD イメージングパーティションは正常に作成されます。

起動時に、util.s ファイルがないことを警告するエラーメッセージや“modprobe:....”というエラーメッセージが表示される

- 説明： ワークステーションに前バージョンの ZENworks の ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションが作成されている場合は、最初の起動後に ZfD イメージングパーティションが新しいイメージングエンジンで更新されます。その後、ZfD イメージングパーティションの起動中に、“util.s” ファイルや“modprobe:....”に関する警告メッセージが表示されることがあります。
- 解決法： 必要な操作はありません。これらのメッセージを無視しても、イメージング操作には影響がありません。

ZfD 3 SP1 からアップグレードする場合、これらのメッセージは表示されません。

Toshiba 製ラップトップコンピュータの起動時に “ カーネルパニック ” エラーが発生する

説明： Toshiba Satellite 2800-S201 ラップトップコンピュータと ZfD Workstation Imaging で使用する Linux カーネルとの間に、互換性の問題があります。この問題は、PC の BIOS バージョンが原因で発生する可能性があります。報告はされていませんが、同じ BIOS を使用する他のコンピュータでも、この問題が発生する可能性があります。

この問題は、PXE セッションで Linux カーネルが起動されるときにだけ発生します。ネットワークアダプタが内蔵されていないノートブック PC では、PXE を起動できず、この問題は発生しません。

Linux カーネルとの互換性の問題があるラップトップコンピュータでは、Linux カーネルが “ カーネルパニック ” エラーを生成し、システムの動作が停止します。ワークステーションには次のエラーメッセージが表示されます。'Unable to handle kernel paging request at virtual address c4801000...Kernel panic:Attempted to kill init!'

解決法： ラップトップコンピュータの BIOS オプション設定で PXE 起動オプションを無効にし、イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用するか、ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールして、イメージング操作を行います。

起動したワークステーションに有効な IP 情報が設定されない

可能な起因： IP、DNS、および DNS サフィックス情報を使用したワークステーション設定を含む、Imaging Server ポリシーが作成されています。ワークステーションはこのポリシーに反してイメージングされ、イメージセーフデータがこのポリシーに沿ってワークステーション設定を変更しました。

次に、IP 情報を DHCP から取得するように、ワークステーション設定が変更されました。この後でワークステーションを起動したときには、ワークステーションが IP 情報を受け取っていないように見えます。

解決法： 必要な操作はありません。1 分程度待つと、ワークステーションが IP 情報を受け取ります。

イメージングブートディスクからワークステーションを起動できない

可能な起因： 起動しようとしているワークステーションに、サポートされていない USB ディスクドライブがあります。

解決法： 現在のところ、この問題を回避する方法はありません。ワークステーションをイメージングブートディスクから起動するには、サポートされているディスクドライブが必要です。

要求したキーボード言語でワークステーションが起動しない

可能な起因： イメージングブートデバイスが、非英語言語のキーボードをサポートして起動し、イメージング後にワークステーションを手動で再起動できるように設定されている場合、そのブートデバイスを使用してワークステーションに ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションをインストールすると、ワークステーションを再起動するまでキーボード言語のサポートがロードされません。

解決法： ワークステーションを手動で再起動します。キーボードの正しい言語サポートがロードされます。

ワークステーションが連続して再起動する

可能な起因： ワークステーションに適用された最後のベースイメージが破損しているか、ネットワークからダウンロードするときに破損した可能性があります。

解決法： イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD からワークステーションを起動し、イメージをもう一度適用します。この操作で問題が解決しない場合は、イメージを作成し直して、もう一度適用します。

Imaging Boot Disk Creator (Zimgboot.exe) ユーティリティを ConsoleOne から起動できない

可能な起因： ローカルにインストールした ConsoleOne を実行しているか、ZfD Workstation Imaging ソフトウェアがインストールされていないサーバから ConsoleOne を実行している可能性があります。

解決法： ZfD Workstation Imaging サーバから ConsoleOne を実行するか、Imaging サーバの zimgboot.exe ファイル (zenworks¥imaging) を Windows パス内のフォルダにコピーします。

解決法： zimgboot.exe のパスをシステムパスに追加し、ConsoleOne を再起動します。

イメージング操作を妨げずに Linux のスクリーンセーバを終了する

説明： ユーザの入力操作が約 5 分間行われないと、Linux はスクリーンセービングモードに入り、画面が空白になります。

解決法： <Ctrl>、<Shift>、または <Alt> キーを押すと、イメージング操作を妨げずにスクリーンセーバを終了できます。

Linux がスクリーンセービングモードに入らないようにする

説明： ユーザの入力操作が約 5 分間行われないと、Linux はスクリーンセービングモードに入り、画面が空白になります。

解決法： Linux がスクリーンセービングモードに入らないようにするには、bash プロンプトに「setterm -blank 0」と入力し、<Enter> キーを押します。0 ～ 60 の範囲の数値を指定して、スクリーンセービングモードに入るまでの時間(分)を指定することもできます。0 を指定すると、スクリーンセービングモードが完全に無効になります。

2GB を超えるサイズの ZfD Workstation Imaging (Linux) パーティションを作成する必要がある

説明： Imaging Boot Disk Creator (zimgboot.exe) ユーティリティを使用してイメージングブートディスクを作成する場合、ZfD イメージングパーティションに指定できる最大サイズは 2GB (2048MB) です。

解決法： イメージングブートディスクを作成した後で、4 番目のディスクにある settings.txt ファイルを編集し、PARTITIONSIZE パラメータの値を必要に応じて増加します。たとえば、次の例ではパーティションのサイズを 4GB (4096MB) に設定します。

```
PARTITIONSIZE=4096
```

ワークステーションからイメージセーフデータを消去する必要がある

説明： イメージセーフ領域が破損した場合、イメージセーフ領域に誤ったデータ (NDS や eDirectory ポリシーからなど) が格納されている場合、NDS や eDirectory の別のオブジェクトとしてワークステーションを登録した場合など、さまざまな理由でこの操作が必要になることがあります。

解決法: イメージセーフデータを消去するには、Windows レジストリに特定のキーを入力し、ワークステーションを再起動する必要があります。次にその手順を示します。

- 1 イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用して、ワークステーションを起動します。PXE 対応のワークステーションの場合は、PXE サーバからワークステーションを起動することもできます。
- 2 ブートプロンプトに「**manual**」と入力するか、[PXE] メニューの [Start ZENworks Imaging in Maintenance Mode] を選択します。
- 3 Linux の bash プロンプトに「**zisedit -c**」と入力します。

ワークステーション上の ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションが、イメージングプロキシサーバからイメージングジョブをピックアップしない

説明: 以前のバージョンの ZfD Workstation Imaging がすでにインストールされたワークステーションに ZfD イメージングパーティションを作成した場合、新しいバージョンの ZfD Workstation Imaging に更新されているイメージングプロキシサーバからのイメージングジョブのピックアップが失敗します。

解決法: ZfD イメージングパーティションがプロキシサーバに接続すると、すぐに自動的に更新されます。この更新処理は 2 回の再起動後に完了します。更新処理が完了した後で、ZfD イメージングパーティションがイメージングジョブをピックアップします。

NT イメージングプロキシサーバのアップデートファイルは、
`nds_for_nt_directory¥zenworks¥imaging¥update` にあります。

NetWare® イメージングプロキシサーバのアップデートファイルは、
`sys¥zenworks¥imaging¥update` にあります。

イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用してワークステーションを起動すると、イメージングプロキシサーバからのイメージングジョブのピックアップが失敗する

説明: イメージングブートディスクやイメージングブート CD を、プロキシサーバにインストールされている最新バージョンの ZfD に更新していない場合は、イメージングジョブのピックアップに失敗します。

解決法: イメージングプロキシサーバにインストールされている ZfD バージョンに更新されているイメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用します。

Windows 2000 ワークステーションが ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションでのみ起動し、オペレーティングシステムでは起動しない

説明: Windows 2000 ワークステーションのハードディスクを Basic Disk System から Dynamic Disk System にアップグレードすると、パーティションテーブルが変更されて、ワークステーションは運用パーティションでは起動できなくなります。ZfD イメージングパーティションでのみ起動します。現在、この問題の修復機能は ZfD に含まれていません。

[PXE] メニューの [Disable ZEN Partition] オプションと [Enable ZEN Partition] オプションが機能しない

解決法: [PXE] メニューのこれらのオプションが機能しない場合は、イメージングブートディスクまたはイメージングブート CD を使用してこれらの機能にアクセスします。Imaging Server ポリシーまたは Workstation Imaging ポリシーの一部として、ConsoleOne で ZfD Workstation Imaging(Linux) パーティションを無効にすることもできます。

ZfD 3.2 から ZfD 4 にアップグレードした後に Zfdstart.ncf を実行すると、Imaging/Preboot Services はロードされるが、サーバコンソールにこれらのサービスのロードを複数回試行したと表示される

説明： zfdstart.ncf で、3.2 の Imaging および Preboot Services の NLM ロード文が削除されていないのに、これらのコンポーネントに対して 4.0 の新しいロード文が追加されています。zfdstart が呼び出す Pxestart.ncf は、3.2 のロード文が保持されていますが、4.0 の文を追加します

解決法： zfdstart.ncf ファイルと pxestart.ncf ファイルからレガシーの文を削除します。
zfdstart.ncf には次のレガシー文があります。

```
load imgserv
load tftp
load pdhcp
load dts
```

pxestart.ncf には次のレガシー文があります。

```
load tftp
load pdhcp
load dts
```

ZfD 3.2 がインストールされている Windows2000 サーバに ZfD 4 をインストールした場合、インストール後に再起動すると、3.2 の Preboot Services 用のレジストリ設定を削除するというメッセージが表示される。その後、新しい Preboot Services の登録中に、次のエラーメッセージが表示される。Service 'ZENworks Preboot RPC port mapper' failed to install with error:'Win32 error.Code 1072. The specified service has been marked for deletion'.

解決法： ZfD 4.0 の Preboot Services にアップグレードする前に、Windows 2000 サーバで実行されている ZfD 3.2 の Preboot Services をアンインストールします。アンインストールするには、[スタート] > [プログラム] > [ZEN Preboot Services] > [Uninstall ZEN Preboot Services] の順にクリックして、アンインストールユーティリティを実行します。

アンインストールの実行中に、次のエラーメッセージが表示されることがあります。
'Error:Registry entry removal failed!ZEN Preboot TFTP Server Removed.(You must delete the file (C:\Program Files\zen Preboot Services\tftp\tftpsservice.exe) yourself.)'

この場合は、DOS のメッセージボックスを手動で閉じる必要があります。その後、アンインストールユーティリティが再度実行され、残りの Preboot Services のアンインストールが完了します。前のファイルを削除するように求めるメッセージが表示されたら、c:\program files\zen preboot services\tftp\tftpsservice.exe ファイルを削除します。

Preboot Services のアンインストールが完了した後で、Windows 2000 サーバを再起動する必要があります。

ZEN Preboot Services のアンインストールが完了したら、ZfD 4.0 の Preboot Services をインストールできます。

PXE サーバの IP アドレスを変更した後、PXE を使用してワークステーションを起動できなくなる

Problem: PXE サーバとして機能している NetWare 5.1 サーバには IP アドレスが設定されています。この IP アドレスは、Autoexec.ncf を使用して変更され、サーバが再起動されます。この変更が行われた後、PXE で起動されていたワークステーションが起動できなくなります。

解決法： pdhcp.ini ファイルを開き、エントリ PDHCP_SERVER_IP にサーバの新しい IP アドレスを設定します。

ZfD Workstation Imaging (Linux) パーティションを削除する方法

解決法： 詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「ZfD Workstation Imaging (Linux) パーティションがインストール済みの場合」を参照してください。

解決法： FDISK を使用してから FDISK /MBR を使用することもできます。この操作では、ZfD イメージングパーティションを含むすべてのパーティションがハードディスクから削除されます。

イメージングブート CD で起動するときには DHCP サーバから IP アドレスを取得できないが、イメージングブートディスクで起動するときには取得できる

可能な起因： Cisco スイッチを通じて接続している場合は、DHCP サーバが DHCP 要求を受け取っていない可能性があります。Cisco スイッチでは、ポートの初期化に時間がかかります。イメージングブート CD を使用した起動（またはハードドライブからの起動）は処理速度が速いため、デフォルトのスイッチ設定では、DHCP 要求が行われる前に初期化を終了できません。イメージングブートディスクを使用した起動は処理速度がやや遅いため、DHCP 要求が行われる前にスイッチポートの初期化が完了します。

解決法： Cisco のポート設定を（ワークステーションを持つすべてのポートに対して）変更し、Portfast 機能を有効にします。この機能はデフォルトでは無効になっています。これにより、ポートの初期化にかかる時間が短縮されます。ただし、非ワークステーションポートで Portfast が有効になっていると、誤って接続されているスイッチによるルーティングループやブロードキャストストームが発生する可能性が高くなります。スイッチとルータ間の接続が正しく設定されているかどうかを確認してください。

Cisco スイッチに接続していない場合も、使用しているスイッチで同様の設定をすることができると可能性があります。

解決法： エラーメッセージ 'Unable to obtain IP Address' が表示され、PXE での起動時に Linux カーネルが再起動のループを起こす場合は、43 ページの「Unable to obtain IP Address (and the Linux kernel goes into a reboot loop)」を参照してください。

PXE-on-Disk ディスクを使用してワークステーションを起動すると、エラーメッセージ 'No boot filename received' が表示される

解決法： DHCP サーバが NetWare サーバ上で稼動している場合、デフォルトでは、DHCP 要求と BOOTP 要求の両方に応答するように設定されています。これにより、PXE との競合が発生します。設定を変更して、DHCP 要求だけに応答するようにします。

解決法： 環境に Cisco ルータが存在する場合は、ブロードキャスト要求 (DHCP はブロードキャスト要求です) が特定のアドレスまたはアドレスグループに送られるように、`ip helper` コマンドが設定されている可能性があります。このコマンドで、イメージプロキシサーバのアドレスを指定します。

解決法： これまでに説明したいずれの方法でも問題が解決しない場合は、ワークステーションの起動時に回線をトレースして、問題を確認してください。

BorderManager プロキシサーバを通じてイメージングを行うときに、エラーメッセージ 'Received an unknown packet from proxy' が表示される

説明： ネットワークは、ZfD イメージングサーバとイメージングするワークステーションとの間に BorderManager プロキシサーバを置いて設定されています。BorderManager プロキシサーバを通じたイメージングは、ZfD ではサポートされません。

イメージング操作が非常に遅い

可能な起因： イメージングのパフォーマンスの低下は、通常、誤った LAN ドライバの使用が原因です。正しいドライバを使用することによって、ほとんどの場合、パフォーマンスの問題は解決します。正しいドライバ（必要なドライバのほとんどは ZfD に組み込まれています）がインストールされていても、Linux のイメージングセッションでそのドライバが使用されていない場合は、driver.conf ファイルを修正して正しいドライバをロードすることができます。

6

Workstation Imaging のエラーメッセージ

ここでは、ZfD Workstation Imaging に関連する、特定のエラーメッセージについて解説します。

Imaging のエラーメッセージ

- ◆ 41 ページの「 Image file path is invalid 」
- ◆ 42 ページの「 Failed to write to proxy 」
- ◆ 42 ページの「 PROXYADDR not found 」
- ◆ 42 ページの「 Illegal partition type 」
- ◆ 42 ページの「 NT compression cluster size mismatch 」
- ◆ 43 ページの「 Geometry mismatch for raw partition 」
- ◆ 43 ページの「 No extended services available 」
- ◆ 43 ページの「 Unable to obtain IP Address (and the Linux kernel goes into a reboot loop) 」

Image file path is invalid

可能な起因： `img makep` コマンドまたは `img restorep` コマンドを実行するときに、バックスラッシュを使用してイメージファイルの場所 (UNC パス) を指定した可能性があります。Linux* では、パス内のバックスラッシュが正しく認識されません。

解決法： スラッシュ (/) を使用するか、UNC パス全体を引用符で囲みます。例：

```
img makep 137.65.95.127 //xyz_server/sys/imgs/dellnt4.zmg
```

または、

```
img makep 137.65.95.127 '¥¥xyz_server¥sys¥imgs¥dellnt4.zmg'
```

可能な起因： `img make` コマンドまたは `img restore` コマンドを実行するときに、イメージファイル名の拡張子 `.zmg` を付けなかったか、他の拡張子を付けた可能性があります。

解決法： イメージファイル名には拡張子 `.zmg` を付ける必要があります。例：

```
img makel dellnt4.zmg
```

または、

```
img makep 137.65.95.127 //xyz_server/sys/imgs/dellnt4.zmg
```

拡張子を省略したり、他の拡張子を付けたりした場合でも、イメージングエンジンは `.zmg` を使用します。

可能な起因： `img makep` コマンドまたは `img restorep` コマンドを実行するときに、スペースを含むファイル名を指定した可能性があります。オペレーティングシステムで長いファイル名が許可されている場合は問題ありませんが、そうでない場合は次の操作を行います。

解決法: *filepath* パラメータを引用符で囲みます。例:

```
img makel 'Dell NT 4 Image.zmg'
```

可能な起因: *img makep* コマンドまたは *img restorep* コマンドを実行するときに、*address* パラメータに *filepath* とは異なるサーバを指定した可能性があります。この場合は、*address* パラメータに指定したサーバが使用されますが、指定したパスがそのサーバに存在しない場合、エラーメッセージが表示されます。

解決法: 31 ページの「イメージが、誤ったサーバに作成されたり、誤ったサーバから復元されたりする」を参照してください。

Failed to write to proxy

可能な起因: イメージの格納に必要な容量がイメージング (プロキシ) サーバにない可能性があります。

解決法: イメージングサーバ上の不要なファイルを削除して、もう一度操作します。

可能な起因: ワークステーションからイメージング (プロキシ) サーバへのネットワーク接続が切れている可能性があります。

解決法: ネットワーク接続が有効で安定していることを確認してから、もう一度操作します。

可能な起因: イメージングサーバ (*imgserv.nlm* または *.dll* または *.dlm*) ソフトウェアがイメージング (プロキシ) サーバからアンロードされている可能性があります。

解決法: 『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「イメージングユーティリティおよびイメージングオプション」の「イメージングサーバ (*imgserv.nlm* または *.dll* または *.dlm*)」に記載されている手順に従ってイメージングサーバを再起動し、もう一度操作します。

PROXYADDR not found

可能な起因: ZFD イメージングブートデバイスを作成するときに、イメージングサーバの IP アドレスまたは DNS 名を指定しなかった可能性があります。

解決法: イメージングブートデバイスの *settings.txt* ファイル (4 番目のディスクまたは CD) を編集し、**PROXYADDR** パラメータを指定します。このパラメータについては、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「イメージングユーティリティおよびイメージングオプション」の「Settings.txt パラメータ」で説明しています。

Illegal partition type

説明: *img pc* コマンドでは、FAT12、FAT16、FAT32、NTFS、拡張パーティション、および数値が 255 以下のパーティションを作成できます。

解決法: 許可されている種類のパーティションを使用して、コマンドを再試行します。

NT compression cluster size mismatch

説明: イメージングエンジンが NTFS パーティションの内容を復元するときに、ターゲット (空の) パーティションのクラスタサイズが (イメージ内の) ソースパーティションのクラスタサイズと異なる場合、ソースイメージ内に圧縮ファイルがあると操作が中止されます。(この問題は、ソースの NTFS パーティションで圧縮が有効になっていた場合にだけ発生します。)

解決法: ソースパーティションとターゲットパーティションのクラスタサイズは一致している必要があります。Image Explorer (imgexp.exe) ユーティリティを使用して、(イメージ内の) ソースパーティションのクラスタサイズを判断します。ターゲットの NTFS パーティションを削除し、正しいクラスタサイズで再作成します。(使用するコマンド構文については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Imaging」の「イメージングユーティリティおよびイメージングオプション」の「イメージングエンジン (img: コマンドラインとメニュー)」の「パーティションモード」を参照してください。) その後で、イメージング操作を再試行します。

Geometry mismatch for raw partition

説明: Windows 以外の raw イメージをコンピュータに適用するときには、ターゲットパーティションのヘッドおよびセクタの数が、(イメージアーカイブ内の) ソースパーティションのヘッドおよびセクタの数と一致している必要があります。ターゲットパーティション内のシリンダの数は、ソースパーティション内のシリンダの数と同じか、それ以上である必要があります。

解決法: オリジナルのイメージは、ターゲットコンピュータと似た構造のハードディスクを持つコンピュータから作成するようにしてください。

No extended services available

説明: このエラーメッセージは、Preboot Services (PXE) を使用してワークステーションを起動するときに表示されることがあります。ワークステーションの情報を特定できないために、PXE が実行できる処理がないことを意味します。この問題は、通常、ワークステーションが NDS/Novell eDirectory に登録されている場合、つまりワークステーションにイメージセーフデータがあるときに発生します。登録が取り消されたワークステーションはサーバポリシーを使用してイメージングしますが、登録されたワークステーションはワークステーションポリシーを使用してイメージングする必要があります。

解決法: サーバポリシーを使用してワークステーションをイメージングする場合は、ワークステーションからイメージセーフデータを消去する必要があります。36 ページの「ワークステーションからイメージセーフデータを消去する必要がある」を参照してください。

解決法: ワークステーションが登録されている場合は、ワークステーションポリシーを作成する必要があります。『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「登録済みワークステーションに対するイメージングポリシー (ワークステーションポリシー) の定義」を参照してください。

Unable to obtain IP Address (and the Linux kernel goes into a reboot loop)

説明: このエラーは、Preboot Services (PXE) で起動を行うときにだけ発生します。Linux のブートスクリプトが、DNS の名前解決を完全にサポートするために必要な IP および DNS 情報を検知できませんでした。自動モードの起動プロセスでは、イメージ選択ルールにハードウェア情報が必要になる場合に備えて、イメージングカーネルがまずワークステーションのハードウェア情報 (MAC、チップセット、メモリなど) を検知します。その後で、イメージングカーネルは NIC を初期化し、(自動モードでは settings.txt にアクセスできないため) network.s スクリプトを使用して DHCP サーバから IP アドレスを取得しようとします。network.s スクリプトが使用する resolv.conf は、DHCP サーバに Domain Name Server オプション (code/tag 006) を照会します。DHCP サーバから返される DHCP OFFER および DHCP ACK に Domain Name Server オプション (code/tag 006) が含まれていない場合、イメージングカーネルはエラー 'Unable to obtain IP Address' を返し、img a コマンドを実行する auto.s スクリプトは起動されません。代わりに、reboot コマンドが実行されます。

解決法： 自動モードの場合は、関連するすべての DNS および IP アドレス情報を提供するように DHCP を設定します。

NetWare dns/dhcp 管理コンソールで次の操作を行います。

- 1 [DNS Service] タブ (code 005) で DNS サーバを設定します。
- 2 [DHCP Service] タブの [Subnet] のプロパティの [Addressing] タブでドメイン名を指定します。これは実際にはコード 015 で、[Other DHCP Options] タブを修正しているときには見えません。
- 3 [DHCP Service] タブの [Subnet] のプロパティの [Other DHCP Options] タブを修正するときに、ルータ (code 003) を追加します。
- 4 [DHCP Service] タブの [Subnet] のプロパティの [Other DHCP Options] タブを修正するときに、Domain Name Server オプション (code 006) を追加します。

解決法： 手動モードでこのエラーが発生する場合は、必要な DNS 情報を提供するように、settings.txt の DNSDOMAINSUFFIX および DNSNAMESEVER を修正します。

IV

Remote Management のトラブルシューティング

Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) 4.0.1 の Remote Management でエラーメッセージが表示された場合は、エラーメッセージの節を参照してください。エラーメッセージが表示されない問題が発生した場合や、エラーメッセージが表示されたときの対処方法が記載されていない場合は、より一般的なトラブルシューティング方法を使用して問題を解決してください。

このパートでは、次のトピックについて説明します。

- ◆ 47 ページの第 7 章「Remote Management のトラブルシューティング方法」
- ◆ 51 ページの第 8 章「Remote Management のエラーメッセージ」

7

Remote Management のトラブルシューティング方法

次の各節には、Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) 4.0.1 の Remote Management コンポーネントを使用しているときに発生する可能性がある問題の解決方法が記載されています。

- ◆ 47 ページの「Remote Management のトラブルシューティング」

Remote Management のトラブルシューティング

ZfD 4 の Remote Management のテストで、いくつかの問題点が判明しました。ここでは、それぞれの問題とその原因について説明し、問題の解決方法を紹介します。

- 47 ページの「ユーザオブジェクトから、Novell Client がインストールされたコンピュータの IP アドレスを表示できない」
- 48 ページの「Remote Management セッション中に、管理対象ワークステーションで実行されているビデオファイル (*.mpg) を見るができない」
- 49 ページの「ローカルコンピュータからリモートコンピュータにフォルダをアップロードすると、フォルダはアップロードされるが、リモートコンピュータからどのフォルダも開けなくなる」
- 49 ページの「インストール中に Remote Management Agent に青い画面が表示される」
- 49 ページの「リモートコントロール / ビューセッションの速度が遅い」
- 50 ページの「グラフィックが変形する」
- 50 ページの「ディスプレイ設定またはスクリーンセーブ設定を変更すると、NVidia が搭載された Windows XP サーバで ZENworks for Desktops の Remote Management Agent 最適化ドライバがクラッシュする」
- 50 ページの「リモートコントロールされた画面が Windows 2000/XP ワークステーションで変形する」

ユーザオブジェクトから、Novell Client がインストールされたコンピュータの IP アドレスを表示できない

説明： ユーザオブジェクトで表示される [Remote Management] ダイアログボックスには、Novell Client™ がインストールされたコンピュータの IPX™ アドレスが表示されません。

解決法： eDirectory ツリーにもう一度ログインします。

解決法： Novell Client > の NetWare 接続を右クリックして、優先プロトコルが IPX であるか IP であるかを確認します。

優先プロトコルを変更するには、[Novell Client] > [Properties] > [IP Protocol] の順にクリックします。優先プロトコルが IPX になっている場合は、NetWare 接続の [Protocols List] で IPX を無効にします。Novell® eDirectory™ ツリーにもう一度ログインします。

解決法： 次の eDirectory パッチプログラムをインストールします。

◆ eDirectory 8.6 の場合

パッチプログラム :eDirectory 8.6.2 SP1 for all platforms

TID # 2962444

ファイル :edir862sp1.exe

リリース :2002 年 6 月 20 日

◆ eDirectory 8.5 の場合

パッチプログラム :eDirectory update for all platforms

TID # 2962755

ファイル :edir8527.exe

リリース :2002 年 6 月 19 日

◆ eDirectory 8.0 の場合

パッチプログラム :NDS 8.x update for NetWare 5.1 ver 8.80d

TID # 2962807

ファイル :ds880_a.exe

リリース :2002 年 6 月 12 日

重要： パッチプログラムをインストールする前に、Readme ファイルの内容を確認してください。

Remote Management セッション中に、管理対象ワークステーションで実行されているビデオファイル (*. mpg) を見ることができない

解決法： ビデオファイルが Windows* Media Player 6.4 で実行されている場合：

- 1 Windows Media Player のウィンドウで、[表示] > [オプション] の順にクリックします。
- 2 [再生] タブをクリックします。
- 3 [ハードウェア アクセラレータ] を [なし] に設定します。
- 4 [適用 y] > [OK] の順にクリックします。

ビデオファイルが Windows Media Player 7 または 8 で実行されている場合：

- 1 Windows Media Player のウィンドウで、[ツール] > [オプション] の順にクリックします。
- 2 [パフォーマンス] タブの [詳細] ボタンをクリックします。
- 3 [オーバーレイを使う] の選択を解除します。
- 4 [OK] をクリックします。

ビデオファイルが RealPlayer* で実行されている場合：

- 1 RealPlayer のウィンドウで、[表示] > [環境設定] の順にクリックします。
- 2 [パフォーマンス] タブをクリックします。
- 3 [最適化ビデオ表示を使用] チェックボックスをオフにします。
- 4 [OK] をクリックします。

解決法： 問題が解決しない場合は、管理対象ワークステーションでハードウェアアクセラレータを無効にします。

Windows NT* 4 の管理対象ワークステーションで次の操作を行います。

- 1 コントロールパネルで [システム] をダブルクリックします。
- 2 [パフォーマンス] タブをクリックします。
- 3 [優先度] を [低] に設定します。
- 4 [適用] > [閉じる] の順にクリックします。

Windows 2000 の管理対象ワークステーションで次の操作を行います。

- 1 コントロールパネルで [画面] をダブルクリックします。
- 2 [設定] タブの [詳細設定] ボタンをクリックします。
- 3 [トラブルシューティング] タブをクリックします。
- 4 [ハードウェア アクセラレータ] を [なし] に設定します。
- 5 [OK] をクリックします。

ローカルコンピュータからリモートコンピュータにフォルダをアップロードすると、フォルダはアップロードされるが、リモートコンピュータからどのフォルダも開けなくなる

説明： ローカルコンピュータとリモートコンピュータの間で転送できるのは、保護されていないフォルダだけです。転送したのは保護されているフォルダです。このため、リモートコンピュータ上のフォルダは空で、ファイル転送セッションが無効になり、リモートコンピュータ上のどのフォルダも開くことができません。

解決法： 転送したフォルダをリモートコンピュータから削除します。保護されたフォルダのセキュリティ設定を無効にしてから、もう一度リモートコンピュータにアップロードします。

インストール中に Remote Management Agent に青い画面が表示される

説明： 青い画面は、Remote Management Agent をインストールした後に再起動しているとき、またはリモートコントロールセッションやリモートビューセッションの間に表示されます。

可能な起因： Remote Management Agent をインストールしているコンピュータにすでにインストールされているディスプレイドライバには、Remote Management のディスプレイドライバとの互換性がありません。

解決法： システムフォルダで drishti.dll を drishti_dl_ という名前に変更し、コンピュータを再起動します。詳細についてはシステム管理者に問い合わせてください。

解決法： ZfsRemote Management Agent のインストール時にミラードライバをインストールしなかった場合は、ミラードライバをインストールします。

リモートコントロール / ビューセッションの速度が遅い

可能な起因： コンピュータで複数のディスプレイアダプタが有効になっています。

解決法： [システムのプロパティ] > [ハードウェア] > [デバイス マネージャ] > [ディスプレイ アダプタ] の順にクリックし、コンピュータに適用しないディスプレイアダプタを無効にします。

注：リモートコントロール / ビューセッションの速度が遅いかどうかを確認する：ターゲットワークステーションで [Remote Management] アイコンを右クリックし、プロパティページで [Optimization] ステータスが無効になっているかどうかを確認します。

解決法： ZfDRemote Management Agent のインストール時にミラードライバをインストールしなかった場合は、ミラードライバをインストールします。

解決法： ミラードライバをインストールしていた場合は、次の操作を行います。

- 1 `zenworks_agent_directory\remotemanagement\rmagent\rmcfg.ini` ファイルを開きます。
- 2 [CONFIGURATION] セクションで `USENTOPTIMIZATION=1` を追加します。
- 3 変更内容を保存します。
- 4 ワークステーションを再起動します。

グラフィックが変形する

説明： Dell* ワークステーションでは、NVIDIA ドライバが設定され、Remote Management Agent がインストールされていると、グラフィックが変形します。

解決法： NVIDIA の最新のディスプレイドライバを [Dell 社の Web サイト \(http://www.dell.com\)](http://www.dell.com) からダウンロードします。

ディスプレイ設定またはスクリーンセーバ設定を変更すると、Nvidia が搭載された Windows XP サーバで ZENworks for Desktops の Remote Management Agent 最適化ドライバがクラッシュする

解決法： NVidia パッチプログラム 42 がこの問題に対処しています。NVidia が搭載された Windows XP でこの問題が発生した場合は、NVidia をバージョン 42 以降にアップグレードします。

リモートコントロールされた画面が Windows 2000/XP ワークステーションで変形する

説明： リモート操作の際に、Windows 2000/XP サーバ上の画面が変形します。

解決法： 次の操作を行います。

- 1 管理対象ワークステーションの `root\programfiles\novell\zenworks\remotemanagement\rmagent` ディレクトリにある設定ファイル `rmcfg.ini` を修正します。値を `USENTOPTIMIZATION = 1` に設定します。
- 2 システムを再起動します。

ターゲットコンピュータの 3 次元形状のカーソルが、リモートコントロールされたワークステーション上では反転した色のブロック形状のカーソルになる

説明： ターゲットコンピュータのマウスカーソルが 3 次元カーソルに設定されている場合、リモートコントロールしているワークステーション上ではブロック形状になります。

解決法： ターゲットワークステーションでカーソルの形状を非 3 次元カーソルに設定します。

8

Remote Management のエラーメッセージ

次の各節では、Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) 4 の Remote Management コンポーネントを使用しているときに表示される可能性があるエラーメッセージについて説明します。

- ◆ 51 ページの「Remote Management のインストールのトラブルシューティング」
- ◆ 54 ページの「Windows 98/NT/2000/XP ワークステーションでの Remote Management のエラー」
- ◆ 57 ページの「Desktop4.exe のトラブルシューティング」

Remote Management のインストールのトラブルシューティング

次の各節では、ZfD 4 の Remote Management コンポーネントのインストールに関連するエラーメッセージについて説明します。

- 51 ページの「1111: Unable to create the 0 file on the server 1」
- 52 ページの「1112: Unable to create WOLEnvset.ncf file on the server 0」
- 52 ページの「1113: Unable to create Wake-on-Lan Service object for the server 0」
- 52 ページの「1114: Unable to modify Wake-on-Lan Service object for the server 0」
- 52 ページの「1116: The install path for Remote Management components on server 0 is invalid」
- 52 ページの「1117: Unable to create Wake-on-LAN as a service on Windows NT/2000 server 0」
- 53 ページの「1118: Unable to create Query.properties on the server 0」
- 53 ページの「1126: Unable to add startWOL.ncf entry in file 1, on the server 0」
- 53 ページの「1127: Unable to add stopwol.ncf entry in file 1, on the server 0」
- 54 ページの「1134: Unable to set the Remote Management Server installation path on server 0」

1111: Unable to create the 0 file on the server 1

ソース： Remote Management のインストール

問題の重要度： 重大

説明： インストールプログラムは、サーバ上の `install_path\zenworks\remmgmt\server\bin\wolsetenv.ini` ファイルにエントリを追加します。

可能な起因： ファイルをコピーしているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： Novell Support (<http://www.support.novell.com>) にお問い合わせください。

1112: Unable to create WOLEnvset.ncf file on the server 0

ソース： Remote Management のインストール

問題の重要度： 重大

説明: インストールプログラムは、NetWare Remote Management サーバ上に sys:¥system¥wolenvset.ncf ファイルを作成します。envset wol_install_dir = Remotemanagement_server_install_path が追加されました。Remote Management サーバのインストールパスは、sys:¥system¥zenworks.properties ディレクトリの RMPATH キーから取得できます。

可能な起因: ファイルを修正しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: wolenvset.ncf ファイルを sys:¥system ディレクトリに作成し、前記のエントリを追加します。

1113: Unable to create Wake-on-Lan Service object for the server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムでサーバの Wake-on-LAN Service オブジェクトの作成に失敗しました。

解決法: ZfD 4 の Remote Management コンポーネントを再インストールします。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://www.support.novell.com\)](http://www.support.novell.com) にお問い合わせください。

1114: Unable to modify Wake-on-Lan Service object for the server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムでサーバの Wake-on-LAN Service オブジェクトを修正できませんでした。

解決法: ZfD 4 の Remote Management コンポーネントを再インストールします。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://www.support.novell.com\)](http://www.support.novell.com) にお問い合わせください。

1116: The install path for Remote Management components on server 0 is invalid

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムで Remote Management インストールディレクトリのパスを取得できませんでした。

解決法: Remote Management のインストールを実行しているコンソールから、管理者権限でサーバにログインしているかどうかを確認します。

解決法: ZfD 4 の Remote Management コンポーネントを再インストールします。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://www.support.novell.com\)](http://www.support.novell.com) にお問い合わせください。

1117: Unable to create Wake-on-LAN as a service on Windows NT/2000 server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: インストールプログラムは、Windows NT/2000 サーバに Wake-on-LAN Service を作成します。この問題は、Wake-on-LAN Service が作成されていない場合に発生します。

解決法: ZfD 4 の Remote Management コンポーネントを再インストールします。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://www.support.novell.com\)](http://www.support.novell.com) にお問い合わせください。

1118: Unable to create Query.properties on the server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、`consoleOne_path\bin` ディレクトリに `query.properties` ファイルを作成します。このファイルが存在しない場合は、Remote Management のインストール用に `rmver=both` エントリが追加されます。ZfS 3 の Remote Management コンポーネントに ZfD の Remote Management コンポーネントを上書きしてインストールする場合は、`query.properties` ファイルがすでに存在します。

可能な起因: `query.properties` ファイルを修正しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: `rmver=both` エントリを含むように `query.properties` ファイルを修正します。

1126: Unable to add startWOL.ncf entry in file 1, on the server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムで次の WOL エントリを `zfdstart.ncf` ファイルに書き込むことができませんでした。

```
;ZENWORKS WAKEONLAN SETTINGS
startwol.ncf
```

可能な起因: `zfdstart.ncf` ファイルへの書き込みを行っているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: `sys:%system` ディレクトリの `zfdstart.ncf` ファイルに次のエントリを追加します。

```
;ZENWORKS WAKEONLAN SETTINGS
startwol.ncf
```

1127: Unable to add stopwol.ncf entry in file 1, on the server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムで次の WOL エントリを `zfdstop.ncf` ファイルに書き込むことができませんでした。

```
;STOP ZENWORKS WAKEONLAN SERVICES
stopwol.ncf
```

可能な起因: `zfdstop.ncf` ファイルへの書き込みを行っているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: `sys:%system` ディレクトリの `zfdstop.ncf` ファイルに次のエントリを追加します。

```
;STOP ZENWORKS WAKEONLAN SERVICES
stopwol.ncf
```

1134: Unable to set the Remote Management Server installation path on server 0

ソース: Remote Management のインストール

問題の重要度: 重大

説明: Remote Management のインストールでは、レジストリキー
hkey_local_machine¥software¥novell¥zenworks¥rmpath を
RemoteManagement_install_path¥remmgmt の値で更新します。

可能な起因: このレジストリエントリを修正するのに必要な管理者権限を持っていない可能性があります。

解決法: hkey_local_machine¥software¥novell¥zenworks¥rmpath レジストリキーにエントリ
RemoteManagement_install_path¥remmgmt を作成します。

Windows 98/NT/2000/XP ワークステーションでの Remote Management のエラー

次の各節では、Windows 98/NT/2000/XP ワークステーションで ZfD 4 の Remote Management コンポーネントを使用しているときに表示される可能性があるエラーメッセージについて説明します。

- 54 ページの「 1456: The Remote Management Agent failed to read the information from the eDirectory server. Verify that the workstation object is valid and the Middle Tier Server is up and running 」
- 55 ページの「 1461: The Agent failed to verify the address information. If working across NAT, the option for connections across NAT should be enabled in the property page(s) 」
- 55 ページの「 1463: The Agent failed to verify the port information. If working across NAT, the option for connections across NAT should be enabled in the property page(s) 」
- 55 ページの「 1481: Failed to find out the DN of the Remote Operator 」
- 55 ページの「 1759: The selected user is not logged in to any workstation 」
- 56 ページの「 1801: This mode of authentication is currently unavailable on the target machine 」
- 56 ページの「 1802: This operation is currently unavailable on the target machine 」
- 56 ページの「 1805: This operation is currently being performed on the target machine and will not be available 」
- 56 ページの「 1899: Connection terminated at the other side 」
- 57 ページの「 Failed to start the Remote Management Agent because the socket is already in use. Contact your System Administrator 」
- 57 ページの「 Unable to establish a connection with the managed workstation because the socket is already in use 」

1456: The Remote Management Agent failed to read the information from the eDirectory server. Verify that the workstation object is valid and the Middle Tier Server is up and running

問題の重要度: 重大

可能な起因: Remote Management 操作を実行しようとしている Workstation オブジェクトが古く、ターゲットワークステーションは他の場所で登録されています。

解決法: Workstation オブジェクトが有効かどうかを確認します。無効な場合は、古い Workstation オブジェクトを削除し、正しい Workstation オブジェクトから操作を実行します。

可能な起因: ターゲットワークステーションに Novell® Client™ がない場合は、Middle Tier サーバが停止しているか、正しく設定されていません。

解決法: システム管理者に問い合わせてください。

- 可能な起因： ターゲットワークステーションで Novell Client が稼動している場合は、SLP がネットワーク用に正しく設定されていません。
- 解決法： SLP を正しく設定するように、システム管理者に依頼してください。詳細については、『ZfD 4 Readme (<http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/readme.html>)』の 4.2.6 を参照してください。

1461: The Agent failed to verify the address information. If working across NAT, the option for connections across NAT should be enabled in the property page(s)

問題の重要度： 情報

可能な起因： ターゲットワークステーションが NAT 外に位置しています。

解決法： ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで、[Accept Connections across NAT] オプションを有効にします。

1463: The Agent failed to verify the port information. If working across NAT, the option for connections across NAT should be enabled in the property page(s)

問題の重要度： 情報

可能な起因： ターゲットワークステーションが NAT 外に位置しています。

解決法： ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで、[Accept Connections across NAT] オプションを有効にします。

1481: Failed to find out the DN of the Remote Operator

問題の重要度： 情報

可能な起因： ConsoleOne® の起動後に、新しいユーザが Novell eDirectory™ ツリーにログインしました。

解決法： ConsoleOne をリフレッシュして再試行します。

1759: The selected user is not logged in to any workstation

問題の重要度： 情報

可能な起因： ユーザが eDirectory ツリーにログインした後に、eDirectory サーバが再起動しました。

解決法： eDirectory ツリーにもう一度ログインします。

可能な起因： ユーザがログインした Novell Client プロパティの優先プロトコルが IPX™ です。

解決法： Novell Client > の NetWare 接続を右クリックして、優先プロトコルが IPX であるか IP であるかを確認します。

優先プロトコルを変更するには、[Novell Client] > [Properties] > [IP Protocol] の順にクリックします。優先プロトコルが IPX になっている場合は、NetWare 接続の [Protocols List] で IPX を無効にします。Novell eDirectory ツリーにもう一度ログインします。

解決法: 次の eDirectory パッチプログラムをインストールします。

- ◆ eDirectory 8.6 の場合

パッチプログラム :eDirectory 8.6.2 SP1 for all platforms

TID # 2962444

ファイル :edir862sp1.exe

リリース :2002 年 6 月 20 日

- ◆ eDirectory 8.5 の場合

パッチプログラム :eDirectory update for all platforms

TID # 2962755

ファイル :edir8527.exe

リリース :2002 年 6 月 19 日

- ◆ eDirectory 8.0 の場合

パッチプログラム :NDS 8.x update for NetWare 5.1 ver 8.80d

TID # 2962807

ファイル :ds880_a.exe

リリース :2002 年 6 月 12 日

重要: パッチプログラムをインストールする前に、Readme ファイルの内容を確認してください。

1801: This mode of authentication is currently unavailable on the target machine

問題の重要度: 情報

可能な起因: パスワードベースの認証を行っているときにエラーが発生した場合は、ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで、この認証が無効になっています。

解決法: ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで、パスワードベースの Remote Management を有効にします。

可能な起因: ディレクトリベースの認証を行っているときにエラーが発生した場合は、ターゲットワークステーションが登録されていません。

解決法: ワークステーションを登録し、eDirectory ツリーにインポートします。

1802: This operation is currently unavailable on the target machine

問題の重要度: 情報

可能な起因: 実行しようとしている Remote Management 操作が、ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで無効になっています。

解決法: ワークステーションまたはユーザ、あるいはその両方の Remote Management ポリシーで、その Remote Management 操作を有効にします。

1805: This operation is currently being performed on the target machine and will not be available

問題の重要度: 情報

解決法: 既存のセッションが終了した後に、Remote Management 操作を試行します。

1899: Connection terminated at the other side

問題の重要度: 情報

- 可能な起因： 管理対象ワークステーションで、Remote Management 操作がユーザによって終了されました。
- 可能な起因： Remote Management Service が停止されました。
- 可能な起因： 管理対象ワークステーションが再起動されました。
- 解決法： 管理対象ワークステーションで Remote Management Service が稼動していることを確認します。
- 可能な起因： ネットワーク接続が切断されています。
- 解決法： ネットワーク接続が確立していることを確認します。

Failed to start the Remote Management Agent because the socket is already in use.Contact your System Administrator

- 可能な起因： Remote Management Agent の通信ポート 1761 が、他のアプリケーションで使用されています。
- 解決法： 管理対象ワークステーションで、`c:\programfiles\remotemanagement\rmagent` ディレクトリの `rmcfg.ini` ファイルを編集します。DEFAULTCOMMPORT の値を変更し、この値を `consoleone_install_directory\bin` ディレクトリの `RMPORTS` ファイルに入力します。

Unable to establish a connection with the managed workstation because the socket is already in use

- 可能な起因： 管理対象ワークステーションの Remote Management Agent が、通信に 1761 以外のポートを使用しています。
- 解決法： `c:\programfiles\remotemanagement\rmagent` の `rmcfg.ini` ファイルの DEFAULTCOMMPORT の値が、`consoleone_install_directory\bin` ディレクトリの `rmports` ファイルで指定されていることを確認します。

Desktop4.exe のトラブルシューティング

次の各節では、ZfD 4.0.1 の Remote Managementdesktop.exe を使用しているときに表示される可能性があるエラーメッセージについて説明します。

- 57 ページの「The Remote Management Agent password has not been specified in 0」
- 58 ページの「The IP address of the Remote Management Agent has not been specified in 0」
- 58 ページの「The Authentication mode of the Remote Management Agent has not been specified in 0」
- 58 ページの「The Protocol for the Remote Management Agent has not been specified in 0」
- 58 ページの「Unable to get the IP address of 0 from Novell eDirectory」
- 58 ページの「The specified operation, 0, is not supported」
- 59 ページの「Permission is denied to perform the 1 operation on the 0」
- 59 ページの「0: Unable to start the Remote Control or the Remote View operation」

The Remote Management Agent password has not been specified in 0

- 問題の重要度： 重大
- 可能な起因： Agent のパスワード値が `remagent.ini` ファイルで設定されていません。
- 解決法： Agent のパスワード値を `ConsoleOne_installation_directory\bin\remagent.ini` ファイルで設定し、再試行します。

The IP address of the Remote Management Agent has not been specified in 0

問題の重要度: 重大

可能な起因: IP アドレスの値が remagent.ini ファイルで設定されていません。

解決法: IP アドレスの値を *ConsoleOne_installation_directory¥bin¥remagent.ini* ファイルで設定し、再試行します。

The Authentication mode of the Remote Management Agent has not been specified in 0

問題の重要度: 重大

可能な起因: 認証モードの値が remagent.ini ファイルで設定されていません。

解決法: 認証モードの値を *ConsoleOne_installation_directory¥bin¥remagent.ini* ファイルで設定し、再試行します。

The Protocol for the Remote Management Agent has not been specified in 0

問題の重要度: 重大

可能な起因: プロトコルの値が REMAGENT.INI ファイルで設定されていません。

解決法: プロトコルの値を *ConsoleOne_installation_directory¥bin¥remagent.ini* ファイルで設定し、再試行します。

Unable to get the IP address of 0 from Novell eDirectory

問題の重要度: 重大

可能な起因: ZfD の Remote Management が eDirectory に到達できないか、eDirectory が他のレプリカと同期されていません。

解決法: eDirectory がサーバにインストールされ、DSREPAIR を通じて他のレプリカと同期されていることを確認します。

可能な起因: eDirectory で Workstation オブジェクトが見つかりません。

解決法: ConsoleOne を使用して、その Workstation オブジェクトが eDirectory に存在するかどうかを確認します。

可能な起因: ワークステーションが完全に登録されていません。

解決法: ConsoleOne を使用して他の操作を行い、ワークステーションの登録に問題がないかどうかを確認します。

The specified operation, 0, is not supported

問題の重要度: 重大

可能な起因: 指定した操作は、ZfD 4 の Remote Management でサポートされていません。

解決法: 次に示すサポートされている操作の中から選択します。

ファイル転送

診断

リモートコントロール

リモートビュー

リモート実行

リモートウェイクアップ

Permission is denied to perform the / operation on the 0

問題の重要度： 重大

可能な起因： 指定した操作の実行に必要な権限がありません。

解決法： リモートコントロールしようとしているワークステーションで、指定した操作を実行する権限を持っているかどうかを確認します。システム管理者に問い合わせてください。

0: Unable to start the Remote Control or the Remote View operation

問題の重要度： 重大

可能な起因： ZfD 4 の Remote Management コンポーネントは、指定したワークステーションで rcconsole.exe を起動できません。rcconsole.exe ファイルが存在しません。

解決法： ZfD 4 を使用している場合は、rcconsole.exe ファイルが *ConsoleOne_installation_directory¥bin¥zen¥rclaunch* ディレクトリに存在することを確認します。ZfD 3.x を使用している場合は、rcconsole.exe ファイルが *ConsoleOne_installation_directory¥bin¥zen¥remcon* ディレクトリに存在していることを確認します。ConsoleOne を再インストールします。

可能な起因： メモリ容量が不足しています。

解決法： メモリリソースを解放し、再試行します。

9

マニュアルの内容の更新

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktops 4 (ZfD 4) の最初のリリース以降に加えられた、Workstation Inventory に関するこのガイドの内容変更についての情報を提供します。この情報を利用して、最新の内容を確認できます。

情報は、マニュアルの更新が公開された日付に基づいてまとめられています。日付の付いたセクション内では、変更内容が Workstation Inventory の目次セクションの名前順に一覧表示されています。

Web サイトでは、HTML と PDF の 2 つの形式でマニュアルを提供しています。HTML 形式と PDF 形式の両方とも、ここに示す変更内容を反映した最新の状態になっています。

使用している PDF 形式のマニュアルの内容が最新のものであるかどうかを確認するには、タイトルページの直後にある商標セクションに記載されている、マニュアルの発行日を確認してください。

マニュアルの更新日は次のとおりです。

- ◆ 61 ページの「2003 年 4 月 15 日」

2003 年 4 月 15 日

次の内容が更新されました。更新内容については以下に示します。

- ◆ 61 ページの「エラーメッセージ:」

エラーメッセージ:

次の変更が加えられました。

場所	変更内容
47 ページの「Remote Management のトラブルシューティング」	<p>次のトラブルシューティング方法が追加されました。</p> <p>50 ページの「ディスプレイ設定またはスクリーンセーバ設定を変更すると、Nvidia が搭載された Windows XP サーバで ZENworks for Desktops の Remote Management Agent 最適化ドライバがクラッシュする」</p> <p>50 ページの「リモートコントロールされた画面が Windows 2000/XP ワークステーションで変形する」</p> <p>50 ページの「ターゲットコンピュータの 3 次元形状のカーソルが、リモートコントロールされたワークステーション上では反転した色のブロック形状のカーソルになる」</p> <p>トラブルシューティング方法の内容が更新されました。</p> <p>49 ページの「インストール中に Remote Management Agent に青い画面が表示される」</p> <p>トラブルシューティング方法の内容が更新されました。</p> <p>49 ページの「リモートコントロール / ビューセッションの速度が遅い」</p>



Workstation Inventory のトラブルシューティング

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktops 4.0.1 (ZfD 4.0.1) の Workstation Inventory で表示されるエラーメッセージとその解決方法について説明します。エラーメッセージが表示されない問題が発生した場合や、エラーメッセージが表示されたときの対処方法が記載されていない場合は、より一般的なトラブルシューティング方法を使用して問題を解決してください。

このパートでは、次のトピックについて説明します。

- ◆ 65 ページの第 10 章「Workstation Inventory のトラブルシューティング方法」
- ◆ 73 ページの第 11 章「Workstation Inventory のエラーメッセージ」

10

Workstation Inventory のトラブルシューティング方法

次の各節には、Novell® ZENworks® for Desktops 4.0.1 (ZfD 4.0.1) の Workstation Inventory を使用しているときに発生する可能性がある問題の解決方法が記載されています。

- ◆ 65 ページの「Workstation Inventory のインストールに関するトラブルシューティング」
- ◆ 66 ページの「Inventory Service Manager のトラブルシューティング」
- ◆ 66 ページの「Storer のトラブルシューティング」
- ◆ 70 ページの「Upgrade Service の Inventory データベースの移行に関するトラブルシューティング」
- ◆ 71 ページの「Inventory Report のトラブルシューティング」

Workstation Inventory のインストールに関するトラブルシューティング

65 ページの「インベントリ対象ワークステーションに Novell Client がインストールされていない場合は、SCANDIR パスでダブルバイト文字を使用できない」

65 ページの「ZfD 4 Inventory ポリシーが有効でない」

インベントリ対象ワークステーションに Novell Client がインストールされていない場合は、SCANDIR パスでダブルバイト文字を使用できない

説明： インベントリ対象ワークステーションに Novell Client™ がインストールされていない場合、Inventory Service オブジェクトのスキャンディレクトリ (scandir) のパスにダブルバイト文字を使用すると、.str ファイルが Inventory サーバに転送されません。

デフォルトでは、scandir のパスが、Inventory サーバ側コンポーネントとデータベースがインストールされるパスになります (ZfD 4 のインストール後に、Inventory Service オブジェクトを設定して手動でインストールパスを変更した場合を除く)。

ZfD 4 Inventory ポリシーが有効でない

可能な起因： ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールする前に誤って Inventory Service オブジェクトを削除してしまったか、ZfD 4 の Workstation Inventory を ZfD 3.x または ZfS 3 SP1 の上にインストールしました。

解決法： ZfD 4 の Workstation Inventory をインストールまたは再インストールした後で、ZfD 4 の Workstation Inventory ポリシーまたは ZENworks for Servers 3 (ZfS 3) SP1 の Server Inventory ポリシーを、ZfD 4 のインストールプログラムで作成される新しい Inventory Service オブジェクトで設定します。

Workstation Inventory ポリシーの設定方法については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。ZfS 3 SP 1 の Server Inventory ポリシーの設定方法については、*ZENworks for Servers 3* のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/lg/zfsi/index.html>) を参照してください。

Inventory Service Manager のトラブルシューティング

66 ページの「NAT 外のデータベースサーバにアクセスできない」

66 ページの「Inventory Service Manager が -1 ステータスで終了する」

NAT 外のデータベースサーバにアクセスできない

説明： データベースサーバをプライベートネットワークにインストールし、Database オブジェクトがプライベートアドレスで設定されている場合は、パブリックネットワークから（たとえば ConsoleOne® から）このデータベースにアクセスできません。

解決法： Database オブジェクトをデータベースサーバのパブリックアドレスで設定します。

- 1 ConsoleOne で Database オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Database] タブをクリックします。
- 3 サーバ IP アドレスまたは DNS 名のフィールドで、データベースサーバのパブリックアドレスを指定します。

Inventory Service Manager が -1 ステータスで終了する

説明： Inventory サーバで、'Unable to connect to the database.Retrying...' というメッセージが表示され、Service Manager が終了します。Inventory Service Manager は、Inventory サーバのステータスログに、このエラーをエラーコード 622 で記録します。

この問題は、Native File Access パックがインストールされた NetWare® Inventory サーバで発生します。この NetWare サーバは、CIFS 共有として公開されたサーバの 1 つまたは複数のボリュームを持ち、DNS 名が設定されていません。

可能な起因： NetWare サーバに DNS 名が設定されていない場合、CIFS Service は NetBIOS 名を渡されます。このため、インストール時に Database オブジェクトが NetBIOS 名をホスト名として割り当てます。

このエラーは、NetWare サーバ上の Inventory Service が NetBIOS 名を IP アドレスに解決できない場合に発生します。

解決法： Database オブジェクトのプロパティページで、NetBIOS 名の代わりに IP アドレスを選択します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*インベントリデータベースのセットアップ*」を参照してください。

Storer のトラブルシューティング

67 ページの「.str ファイルが Inventory データベースに格納されていない」

67 ページの「Windows NT/2000 Inventory サーバで稼動している Storer が、Inventory データベース内のワークステーションスキャン情報の更新をランダムに停止する」

68 ページの「Storer で ZfD 3.2 の .str ファイルを更新できず、.str ファイルが連続的に拒否される」

- 68 ページの「Storer がアクティブなときに、Inventory サーバの CPU 使用率が 100% になる」
- 69 ページの「.str ファイルのバックアップ」
- 69 ページの「スキャンデータを Inventory データベースに格納した後に Inventory データベースを変更する方法」
- 69 ページの「Storer で .str ファイルを格納するのに時間がかかる」

.str ファイルが Inventory データベースに格納されていない

解決法： Workstation オブジェクトのフルスキャンを手動で実行します。

- 1 ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
- 3 [Start Full Scan] を選択します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

解決法： 問題が解決しない場合は、次の操作を行います。

- 1 *Inventory_server_installation_path\%zenworks%\inv%\server%\wminv%\properties%\tracerfilter.properties* ファイルを編集して、デバッグレベルを [DEBUG5] または [ALL] に設定します。
- 2 *Inventory_server_installation_path\%zenworks%\inv%\server%\wminv%\properties%\storerdebug.properties* ファイルを編集して、`trace= true` および `strfiledelete= path_where_you_want_to_back_up_.str_files` の値を設定します。
- 3 Workstation オブジェクトのフルスキャンを手動で実行します。
 - 3a ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
 - 3b [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
 - 3c [Start Full Scan] を選択します。
 - 3d [Apply] > [Close] の順にクリックします。

問題が解決しない場合は、トレーサとバックアップの .str ファイルを [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) までお送りください。

Windows NT/2000 Inventory サーバで稼動している Storer が、Inventory データベース内のワークステーションスキャン情報の更新をランダムに停止する

説明： Windows* NT*/2000 Inventory サーバで稼動している Storer が、Inventory データベース内のワークステーションスキャン情報の更新をランダムに停止します。Inventory サーバの画面には、'Logout Exception :[Root exception is com.novell.service.jncp.ClientException:ccode = 34921 (0x8869)] com.novell.java.security.LogoutException:Logout failed.'などのメッセージが表示されます。また、SCANDIR には、処理が必要な .str ファイルおよび .zip ファイルが含まれます。

可能な起因： Storer が、eDirectory 内のインベントリ対象ワークステーションのスキャンデータの更新を行っているときにエラーが発生しました。このため、Selector と Storer が .str ファイルの処理を停止します。

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始 / XRefExt」を参照してください。

Storer で ZfD 3.2 の .str ファイルを更新できず、.str ファイルが連続的に拒否される

可能な起因: .str ファイルに無効なデータが含まれているか、.str ファイルの種類または形式が無効です。

このエラーは ZfD 3.2 の .str ファイルで起こった可能性があります。これにより、そのインベントリ対象ワークステーションの残りの .str ファイルが処理されない可能性があります。

解決法: アップグレードされた Inventory サーバに直接接続されている ZfD 3.2 ワークステーションでこの問題が発生した場合は、ZfD 3.2 の最新のサポートパックの次のファイルを、アップグレードされたサーバの sys:¥public¥zenworks ディレクトリにコピーします。

```
winscan32.exe  
ntscan16.exe  
zenpoll2.dll  
scansource.ini
```

下位の ZfD 3.2 Inventory サーバからロールアップされたインベントリデータの処理中にこのエラーが発生した場合は、下位の Inventory サーバを最新の ZfD 3.2 サポートパックにアップグレードする必要があります。

Storer がアクティブなときに、Inventory サーバの CPU 使用率が 100% になる

説明: Storer がスキャンデータ（通常はフルスキャン）を Inventory データベースに格納しているときには、Inventory サーバの CPU 利用率が 100% になることがあります。

このエラーは、Inventory サーバのメモリが低くなっている場合、または CPU の利用率が高いアプリケーションが Inventory サーバで実行されている場合に発生します。

サーバで他のアプリケーションを実行できる場合は、この問題を無視してください。他のアプリケーションを正常な速度で実行できない場合は、次の操作を試してください。

解決法: サーバを Inventory データベースのホスト専用にします。

解決法: 次の操作を行います。

1 Storer を停止します。

2 次の Storer パラメータを

Inventory_server_installation_path¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥properties¥storerdebug.properties ファイルで設定して、.str ファイルの処理速度を遅くします。

fileyield: 300 以上で 600 を下回る値に設定します

parseyield: 100 以上で 500 を下回る値に設定します

wsdelyield: 100 以上で 500 を下回る値に設定します

3 Storer を再起動します。

問題が解決しない場合は、storerdebug.properties のコピーを [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) までお送りください。

.str ファイルのバックアップ

解決法： 次の操作を行います。

- 1 Storer を停止します。
- 2 `Inventory_server_installation_path\zenworks\inv\server\wminv\properties\storerdebug.properties` ファイルを編集して、`strfiledelete=path_where_you_want_to_back_up_str_file` の値を設定します。
重要： パスはダブルスラッシュ (\\) で区切ります。たとえば、`c:\\windows\\temp` とします。
`storerdebug.properties` ファイルを編集する前に、Inventory サーバにバックアップディレクトリがすでに存在することを確認してください。
- 3 Storer を再起動します。

スキャンデータを Inventory データベースに格納した後に Inventory データベースを変更する方法

説明： スキャンデータを格納した後で、既存の Inventory データベースを他のデータベースに変更する場合があります。たとえば、既存の Sybase* Inventory データベースを Oracle* Inventory データベースに変更する場合があります。

解決法： 次の操作を行います。

- 1 既存のデータベースに接続されている Inventory サーバの Inventory Service を停止します。
詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Inventory Service の停止*」を参照してください。
- 2 目的の Inventory データベースをセットアップします。
詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*インベントリデータベースのセットアップ*」を参照してください。
- 3 Inventory サーバが新しい Inventory データベースに接続されていることを確認します。
- 4 このデータベースに直接接続されている Inventory サーバの Inventory Service オブジェクトのプロパティページと、この Inventory サーバにスキャンデータをロールアップする下位 Inventory サーバで、[Start Full Scan] オプションを選択します。
- 5 新しい Inventory データベースが接続されている Inventory サーバの Inventory Service を再起動します。
詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Inventory Service の開始*」を参照してください。

Storer で .str ファイルを格納するのに時間がかかる

解決法： Inventory データベースのパフォーマンスを調整する必要があります。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*パフォーマンスに関するヒント*」を参照してください。

作成したバックアップディレクトリを表示できない

可能な起因： 作成したバックアップディレクトリの名前にダブルバイト文字が含まれています。バックアップディレクトリの名前にダブルバイト文字を使用すると、Sybase はダブルバイト文字を他の名前と解釈し、その名前を使用してバックアップフォルダを作成します。新しいバックアップを作成するときには、ディレクトリ名にダブルバイト文字を使用しないでください。

解決法： ディレクトリの名前を変更します。

Upgrade Service の Inventory データベースの移行に関するトラブルシューティング

70 ページの「Upgrade Service がデータベース関連のエラーまたは例外を表示し、異常終了する」

70 ページの「Upgrade Service で Inventory データベースを移行するのに時間がかかる」

70 ページの「Inventory データベースの移行フェーズで、Upgrade Service が進行しているかどうかを確認する方法」

Upgrade Service がデータベース関連のエラーまたは例外を表示し、異常終了する

解決法： `Inventory_server_installation_path\%zenworks%\inv\%server%\wminv\logs\%zenworks%\inv\service` ディレクトリにあるインベントリトレースと、`Inventory_server_installation_path\%zenworks%\inv\%server%\wminv\logs\%migrationlogs` ディレクトリにある移行トレースを、Novell Support (<http://support.novell.com>) までお送りください。

Upgrade Service で Inventory データベースを移行するのに時間がかかる

解決法： 次の操作を行います。

1. データベースへのすべての接続が閉じていることを確認します。
2. Inventory データベースを再起動し、データベースにアクセスしているアプリケーションがないことを確認します。
3. Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

Inventory データベースの移行フェーズで、Upgrade Service が進行しているかどうかを確認する方法

解決法： サーバコンソールに進行状況 (%) と実行時間が $x\%(y)$ 形式で表示されます。 x は進行した割合をパーセンテージで示し、 y は実行にかかった時間を秒単位で示します。

スキーマの移行とデータの移行の両方について、進行状況の表示は 0% から開始されます。データの移行の後に、操作の完了までの時間が表示されます。

Inventory Scanner のトラブルシューティング

71 ページの「Windows NT/2000 サーバに接続されている Windows 95/98 ワークステーションをスキャンできない」

Windows NT/2000 サーバに接続されている Windows 95/98 ワークステーションをスキャンできない

解決法： Windows NT/2000 サーバを Inventory サーバとして設定し、その Windows NT/2000 サーバにスキャンデータを送る Windows 95/98 ワークステーションに Novell Client をインストールした場合、Scanner でデータを収集するためには次の操作を行う必要があります。

- ◆ eDirectory ユーザが Windows NT/2000 のドメインユーザでもある場合は、ZfD によって作成された既存の共有ディレクトリで、ログインしているユーザが Windows NT/2000 ドメインの有効なユーザであることを確認します。
- ◆ 別のドメインにログインしているユーザについては、ZENworks for Desktop によって作成された既存の共有ディレクトリで、そのドメインの信頼するユーザになっていることを確認します。
- ◆ eDirectory ユーザが Windows NT/2000 のドメインユーザではない場合は、ワークステーションの起動時にそれらのユーザが eDirectory にログインしていないことを確認します。ただし、これらのユーザは後で eDirectory にログインできます。
- ◆ Windows NT/2000 のドメインや eDirectory にはログインしないユーザが、ローカルワークステーションにはユーザ名とパスワードを指定してログインする場合は、それらのユーザのユーザ名とパスワードが Windows NT/2000 のドメインの一部にもなっていることを確認します。

Inventory Report のトラブルシューティング

71 ページの「インベントリおよび MS SQL データベースを使用するときに、Inventory Report を Adobe Acrobat 形式 (.pdf) でエクスポートできない」

インベントリおよび MS SQL データベースを使用するときに、Inventory Report を Adobe Acrobat 形式 (.pdf) でエクスポートできない

可能な起因： 元のインストール場所とは異なる場所にインストールされた ConsoleOne からインベントリレポートを実行しようとしています。

解決法： 元のインストール場所から ConsoleOne を起動し、レポートをもう一度エクスポートします。

11

Workstation Inventory のエラーメッセージ

次の各節では、Novell® ZENworks® for Desktops 4 (ZfD 4) の Workstation Inventory コンポーネントを使用しているときに表示される可能性のあるエラーメッセージについて説明します。

- ◆ 74 ページの「Workstation Inventory のインストールエラー」
- ◆ 100 ページの「Service Manager のエラーメッセージ」
- ◆ 105 ページの「Scanner のエラーメッセージ」
- ◆ 121 ページの「Sender および Receiver のエラーメッセージ」
- ◆ 132 ページの「TCP Receiver のエラーメッセージ」
- ◆ 139 ページの「Storer のエラーメッセージ」
- ◆ 145 ページの「AlterDBSpaces ツール (データベーススペースの編成) のエラーメッセージ」
- ◆ 147 ページの「Inventory ポリシーのエラーメッセージ」
- ◆ 153 ページの「Custom Scan Editor のエラーメッセージ」
- ◆ 155 ページの「Configure DB のエラーメッセージ」
- ◆ 156 ページの「Inventory Report のエラーメッセージ」
- ◆ 157 ページの「Custom Attribute Editor のエラーメッセージ」
- ◆ 157 ページの「Data Export のエラーメッセージ」
- ◆ 170 ページの「Inventory Summary のエラーメッセージ」
- ◆ 172 ページの「Desktop4.exe のエラーメッセージ」
- ◆ 174 ページの「Upgrade Service のエラーメッセージ」
- ◆ 175 ページの「Inventory Query のエラーメッセージ」
- ◆ 177 ページの「Inventory Sync Service のエラーメッセージ」
- ◆ 179 ページの「Roll-Up Scheduler のエラーメッセージ」
- ◆ 179 ページの「Selector のエラーメッセージ」
- ◆ 180 ページの「Inventory Removal Service のエラーメッセージ」
- ◆ 182 ページの「Standalone Preconfiguration のエラーメッセージ」

Workstation Inventory のインストールエラー

Workstation Inventory コンポーネントのインストールに失敗した場合、インストールプログラムは次のいずれかのエラーメッセージを c:\novell\%fdtemp%\p1debuglogs.txt ファイルに記録します。

- 801: Unable to rename filename on the server server_name. File_name may be in use
- 804: Unable to add the Startinv.ncf entry in the sys\%system%\autoexec.ncf file on the server server_name
- 807: Unable to assign rights to the scandir directory on the server server_name
- 812: Unable to create the password for the Service object Inventory_Service_object_name
- 813: Unable to get the volumes on the server server_name
- 814: An internal error occurred while getting the volumes on the server server_name
- 817: An internal error occurred while creating rights for the scandir directory on the server server_name
- 819: Unable to create the Configuration Property file on the server server_name
- 826: Unable to load the mgmt dbs.ncf file on the server server_name
- 831: Unable to add the mgmt dbs.ncf entry in the sys\%system%\autoexec.ncf file on the server server_name
- 836: The installation program was unable to rename the existing mgmt dbs.ncf file on the server server_name. Rename mgmt dbs.ncf before proceeding with the installation
- 837: Unable to create the TracerMedia property file on the server server_name
- 874: Unable to create the Service Manager as a service on Windows NT/2000 server server_name
- 875: Unable to get the path for the shared directory where the database is installed on server server_name
- 876: Unable to create the Sybase service on the Windows NT/2000 server server_name
- 887: An error occurred while creating the Database object object_name on the server server_name
- 1051: Unable to write the JRE path to javadir.bat on the server server_name
- 1052: Unable to create the file filename on the server server_name
- 1053: Unable to get the path for the Share share_name on the server server_name
- 1060: Unable to add the STOPSER * entry in the sys:\%system%\invstop.ncf file on the server server_name
- 1061: Unable to add the UNLOAD dbsrv7.nlm entry in the sys:\%system%\invstop.ncf on the server server_name
- 1066: Unable to assign public rights to ODBC parameters of the Database object database_object_name
- 1071: Input-output error occurred while modifying the existing mgmt dbs.ncf for the server server_name
- 1080: Unable to create the Inventory Service object for the server server_name
- 1081: Unable to assign supervisor privileges to the Service object service_object_name
- 1082: Unable to assign the Inventory Service object as a trustee of the NCP server server_name
- 1084: Unable to initialize zwinstal.dll
- 1087: Unable to detect the operating system of the workstation where the installation program is running
- 1088: An internal error occurred while checking for entry in file filename on the server server_name
- 1091: Unable to create the zwsenv.ncf file on the server server_name

1092: Unable to append entries to the zwssrv.cfg file on the server server_name
1093: Unable to append entries to the zws.properties file on the server server_name
1094: Unable to modify the Inventory Service object for the server server_name
1095: Unable to create the invenvset.ncf file on the server server_name
1097: Unable to modify mgmtlbs.ncf on the server server_name
1098: Unable to create mgmtlbs.ncf on the server server_name
1102: Unable to set the Inventory installation path on the server server_name
1104: Unable to set the ZEN Web server installation path on the server server_name
1105: An input-output error occurred while reading the zenworks.properties file on the server server_name. The previous installations of the Inventory server could not be detected
1106: Unable to detect a valid database installation on server server_name
1107: The installation path for Inventory components on server server_name is invalid
1118: Unable to create Query.properties on the server server_name
1121: Unable to rename the database object old_database_object_name to new_database_object_name, on the server server_name
1122: Unable to modify the database object on the server server_name
1124: Unable to clean up old Inventory entries from the autoexec.ncf file on the server server_name
1125: Unable to create the database object database_object_name on the server server_name
1128: Unable to add the ZWS entry in file filename, on the server server_name
1129: Unable to set the ZENworks installation path on server server_name
1130: Unable to set the Database Engine installation path on server server_name
1131: Unable to set the Inventory database installation path on the server server_name
1132: Unable to set the NAL database installation path on the server server_name
1135: The install path for XML Proxy components on the server server_name is invalid
1143: Unable to detect the path where Inventory was installed for server server_name
1148: Unable to create ZWS as a service on Windows NT/2000 server server_name
1149: Unable to add the ZEN WEB SERVER path to invenvset.bat on the server server_name
1150: Unable to add ZWS entry to the load script on server_name
1151: Unable to add ZWS entry to the unload script on server_name
1152: Unable to get the typed DN for the object object_name
1153: Unable to add INVENTORY entries to the password.txt file on the server server_name
1154: Unable to add the password.txt file path entry to the zws.properties file on the server server_name
1159: Unable to add entry entry to file filename on the server server_name
1160: Unable to replace entry1 with entry2 in the file filename
1161: A previous installation of Policy and Distribution service has been detected on server server_name. Install cannot start Inventory service automatically. Start Policy and Distribution services and then the Inventory Service
1162: An incomplete installation of the Inventory server was detected on server server_name. Please reinstall the Inventory server
1163: Unable to start the ZEN Web Server on server server_name. For more information, see the error message documentation
1164: Unable to start the Inventory service on server server_name. For more information, see the error message documentation
1166: Unable to create ZWSSEARCH.NCF file on the server server_name
1167: Unable to add a search path to the ZEN Web Server on the server server_name

1168: Unable to write version information to the registry on the server *server_name*
1169: Unable to remove the old Inventory entries from file *filename*, on server *server_name*
The install path is too long
Failed to create share *share_name* share on *server_name* at *directory_path*

801: Unable to rename *filename* on the server *server_name*. *File_name* may be in use

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare® サーバまたは Windows* NT*/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 情報

説明: インストールプログラムでコンピュータ上に以前のインストールが検知されると、ファイルの名前が変更されます。このエラーは、インストールプログラムがファイルの名前を変更できないときに発生します。

解決法: 必要な操作はありません。ファイル名を変更せずにインストールプログラムの処理が続行します。

804: Unable to add the Startinv.ncf entry in the sys:¥system¥autoexec.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: NetWare サーバでは、インストールプログラムが Inventory サーバの sys:¥system¥autoexec.ncf ファイルに次のエントリを追加します。

```
SEARCH ADD ZEN_web_server_installation_path
zws.ncf
SEARCH ADD sys:¥java¥njclv2¥bin
;ZENworks Inventory Settings
startinv.ncf
```

このエラーは、インストールプログラムがこのエントリを autoexec.ncf ファイルに追加できないときに発生します。

可能な起因: 他のアプリケーションが autoexec.ncf ファイルを使用またはロックしているか、autoexec.ncf ファイルが存在しません。

解決法: 次の手順に従ってください。

- 1 autoexec.ncf ファイルが存在しない場合は、sys:¥system ディレクトリに手動で autoexec.ncf ファイルを作成します。

- 2 次のエントリを追加します。

```
SEARCH ADD ZEN_web_server_installation_path
zws.ncf
SEARCH ADD sys:¥java¥njclv2¥bin
;ZENworks Inventory Settings
startinv.ncf
```

807: Unable to assign rights to the scandir directory on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

- 説明： インストールプログラムで scandir ディレクトリにアクセス権を割り当てることができませんでした。
- 可能な起因： 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインしていません。
- 解決法： 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインしていることを確認します。
- 可能な起因： インストールプログラムが、Windows NT/2000 ワークステーションまたはサーバから実行されていません。
- 解決法： Windows NT/2000 ワークステーションまたはサーバに推奨されるワークステーションインストール要件を満たしているかどうかを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「インストールの準備」の「インストールを実行するワークステーションのソフトウェア要件」を参照してください。
- 解決法： ネットワークが稼動していることを確認します。
- 解決法： ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。
- 解決法： 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

812: Unable to create the password for the Service object *Inventory_Service_object_name*

- ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度： 重大
- 解決法： Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。
- 解決法： 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

813: Unable to get the volumes on the server *server_name*

- ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度： 重要
- 説明： サーバにすでに Sybase* がインストールされている場合、インストールプログラムは指定したサーバのボリュームを表示します。このエラーは、インストールプログラムがボリュームを表示できないときに発生します。
- 解決法： 必要な操作はありません。インストールプログラムは新規のインストールと解釈して処理を続行します。

814: An internal error occurred while getting the volumes on the server *server_name*

- ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度： 重要

説明: インストールプログラムは、(以前のバージョンの ZfD または ZfS に含まれていた) Sybase がサーバにすでにインストールされているかどうかを検索します。このエラーは、インストールプログラムが検索対象のボリュームまたは共有のリストを取得できなかったときに発生します。

解決法: 必要な操作はありません。インストールプログラムは新規のインストールと解釈して処理を続行します。

817: An internal error occurred while creating rights for the scandir directory on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは scandir ディレクトリのトラスティとして [Root] を割り当て、作成権限、削除権限、および書き込み権限を与えます。このエラーは、インストールプログラムがこれらの権利を scandir に割り当てることができなかったときに発生します。

解決法: 管理者権限またはそれと同等の権限でサーバにログインしていることを確認します。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

819: Unable to create the Configuration Property file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、次のエントリで *Inventoryserver.installationpath\zenworks\inv\server\wminv\properties\config.properties* ファイルを作成します。

```
NDSTree=Novell_eDirectory_tree_name
InventoryServiceDN=DN_of_Inventory_Service_object
SingletonPort=65433
StoreRolledupAuditData=false
```

このエラーは、インストールプログラムが config.properties ファイルを作成できなかったときに発生します。その結果、Inventory Service が有効になりません。

可能な起因: config.properties ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: config.properties ファイルを次のエントリで手動で作成します。

```
NDSTree=Novell_eDirectory_tree_name
InventoryServiceDN=DN_of_Inventory_Service_object
SingletonPort=65433
StoreRolledupAuditData=false
```

826: Unable to load the mgmtlbs.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重要

説明: インストールプログラムが、インストール後に Sybase を起動できません。

解決法: mgmtlbs.ncf ファイルを手動でロードします。

mgmtlbs.ncf ファイルをロードするには、NetWare のコンソールプロンプトで「sys:¥system¥mgmtlbs.nCF」と入力します。

831: Unable to add the mgmtlbs.ncf entry in the sys¥system¥autoexec.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: 他のアプリケーションが autoexec.ncf ファイルをロックしているか、autoexec.ncf ファイルが存在しません。

解決法: 次の手順に従ってください。

- 1 autoexec.ncf ファイルが存在しない場合は、sys:¥system ディレクトリに autoexec.ncf ファイルを作成します。

- 2 ファイルに次のエントリを追加します。

```
;ZENworks Database Settings  
sys:¥system¥mgmtlbs.ncf
```

836: The installation program was unable to rename the existing mgmtlbs.ncf file on the server *server_name*. Rename mgmtlbs.ncf before proceeding with the installation

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、mgmtlbs.ncf ファイルに変更を加える前に、このファイルのバックアップを試みます。このエラーは、バックアップに失敗したときに発生します。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 インストールガイド』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

837: Unable to create the TracerMedia property file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、tracermedia.properties ファイルを *Inventory_server_installaton_path¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥properties* ディレクトリに作成します。このエラーは、インストールプログラムがこのファイルの作成に失敗したときに発生します。

可能な起因: tracermedia.properties ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: 次の内容で tracermedia.properties ファイルを作成します。

#Copyright (c) 1999–2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.

com.novell.utility.trace.TraceMediumConsole = ON; INFORMATION

com.novell.utility.trace.TraceMediumFile = ON; ALL; *Inventory_server_logs_path*

com.novell.utility.trace.TraceMediumWindow = OFF; VERBOSE

874: Unable to create the Service Manager as a service on Windows NT/2000 server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、Windows NT/2000 Inventory サーバ上のサービスとして Service Manager を作成します。このエラーは、このインストールに失敗したときに発生します。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

875: Unable to get the path for the shared directory where the database is installed on server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインしていません。

解決法: 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインします。

876: Unable to create the Sybase service on the Windows NT/2000 server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

887: An error occurred while creating the Database object *object_name* on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明： インストールプログラムは、Sybase の Database オブジェクトを作成し、このオブジェクトのプロパティを設定します。このエラーは、インストールプログラムがこのオブジェクトを作成できないときに発生します。

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

1051: Unable to write the JRE path to javadir.bat on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

説明： インストールプログラムは、javadir.bat ファイルを次のエントリで
Inventory_server_installation_directory¥inv¥server¥wminv¥bin ディレクトリに作成します。

rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.

set java_dir=*installation_path¥Inv¥jre*

このエラーは、インストールプログラムが javadir.bat ファイルを指定した内容で作成できなかったときに発生します。

解決法： javadir.bat ファイルを次のエントリで
Inventory_server_installation_directory¥inv¥server¥wminv¥bin ディレクトリに作成します。

rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.

set java_dir=*installation_path¥Inv¥jre*

1052: Unable to create the file *filename* on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

説明： インストールプログラムは、javadir.bat ファイルを次の内容で
Inventory_server_installation_path¥zenworks¥server¥wminv¥bin ディレクトリに作成します。

rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.

set java_dir=*installation_path¥Inv¥jre*

このエラーは、インストールプログラムが javadir.bat ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因： javadir.bat ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： javadir.bat ファイルを次の内容で
Inventory_server_installation_path¥zenworks¥server¥wminv¥bin ディレクトリに作成します。

rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.

set java_dir=*installation_path¥Inv¥jre*

1053: Unable to get the path for the Share *share_name* on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory、Inventory データベース、または Proxy Service のインストール

問題の重要度： 重大

可能な起因： コンポーネントがインストールされているパスの取得中にエラーが発生しました。

解決法： 管理者権限またはそれと同等の権限でサーバにログインしていることを確認します。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

1060: Unable to add the STOPSER * entry in the sys:¥system¥invstop.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、invstop.ncf ファイルにエントリを追加して Inventory Service を停止することができませんでした。

可能な起因: invstop.ncf ファイルにエントリを追加しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: invstop.ncf ファイルが存在しない場合は、sys:¥system ディレクトリに invstop.ncf ファイルを作成します。次のエントリを追加します。

```
;ZENworks Inventory Settings
```

```
;-----Stop Inventory services and the Inventory database-----
```

```
StopSer *
```

invstop.ncf ファイルがすでに存在する場合は、データベースエントリ unload dbsrv7.nlm の前に指定のエントリを追加します。

1061: Unable to add the UNLOAD dbsrv7.nlm entry in the sys:¥system¥invstop.ncf on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、invstop.ncf ファイルにエントリを追加して Sybase データベースを停止することができません。

可能な起因: invstop.ncf ファイルにエントリを追加しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: sys:¥system¥invstop.ncf ファイルに次のエントリを追加します。

```
;ZENworks Database Settings
```

```
Unload dbsrv7.nlm
```

1066: Unable to assign public rights to ODBC parameters of the Database object *database_object_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 警告

説明: Database オブジェクトの設定中に内部エラーが発生しました。

解決法: 次の手順に従ってください。

- 1 ConsoleOne で Database オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。

- 2 [NDS Rights] > [Trustees of this object] > [Add Trustees] の順にクリックします。

- 3 [Public] を選択し、[OK] をクリックします。
- 4 [Add Property] > [zendbODBCConnectionParameters] > [OK] の順にクリックします。
- 5 [Add Property] > [zendbODBCDriverFileName] > [OK] の順にクリックします。
- 6 [Add Property] > [zendbODBCDataSourceName] > [OK] の順にクリックします。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

1071: Input-output error occurred while modifying the existing mgmt dbs.ncf for the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、既存の mgmt dbs.ncf ファイルを修正できません。

可能な起因: 既存の mgmt dbs.ncf ファイルを修正しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1080: Unable to create the Inventory Service object for the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、サーバの Inventory Service オブジェクトを作成できません。

解決法: Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1081: Unable to assign supervisor privileges to the Service object *service_object_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、スーパーバイザ権利によるそれ自体へのエントリ権限をインベントリサービスオブジェクトに割り当てられません。

解決法: Inventory Service オブジェクトにスーパーバイザ権を割り当てます。

- 1 ConsoleOne で Inventory Service オブジェクトを右クリックし、[Trustees of this Object] をクリックします。
- 2 [Add Trustee] ボタンをクリックし、[Inventory Service] オブジェクトを選択します。
- 3 [Property] リストから [Entry Rights] を選択します。
- 4 [Rights] リストの [Supervisor] チェックボックスをクリックします。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

1082: Unable to assign the Inventory Service object as a trustee of the NCP server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: Inventory Service オブジェクトは、[All Attribute Rights] の読み取りおよび比較権限を持つ、NCP サーバのトラスティに設定されています。

解決法: Inventory Service オブジェクトを NCP サーバのトラスティとして割り当てます。

- 1 ConsoleOne で NCP サーバオブジェクトを右クリックし、[Trustees of this Object] をクリックします。
- 2 [Add Trustee] ボタンを追加します。
- 3 Inventory Service オブジェクトを選択します。
- 4 [Property] リストから [All Attributes Rights] を選択します。
- 5 [Rights] リストの [Read] および [Compare] チェックボックスをクリックします。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

1084: Unable to initialize zwinstal.dll

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1087: Unable to detect the operating system of the workstation where the installation program is running

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

- 説明: ZfD 4 のインストールプログラムで、インストールプログラムが実行されているワークステーションのオペレーティングシステムを検知できません。
- 解決法: Windows NT/2000 ワークステーションに推奨されるワークステーションインストール要件を満たしているかどうかを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「インストールの準備」の「インストールを実行するワークステーションのソフトウェア要件」を参照してください。
- 解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。
- 解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1088: An internal error occurred while checking for *entry* in file *filename* on the server *server_name*

- ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度: 重大
- 解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。
- 解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1091: Unable to create the zwsenv.ncf file on the server *server_name*

- ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度: 重大
- 説明: インストールプログラムは、zwsenv.ncf ファイルを次のエントリで zws ディレクトリに作成します。
- ```
envset zwsinstallpath=ZWS_installation_path
```
- このエラーは、インストールプログラムが zwsenv.ncf ファイルを zws ディレクトリに作成できなかったときに発生します。
- 解決法: zwsenv.ncf ファイルを次の内容で ZWS ディレクトリに作成します。
- ```
envset zwsinstallpath=ZWS_installation_path
```
- zws のインストールパスを取得するには、sys:¥system¥zenworks.properties ファイル内の ZWSPath キーの値を読み取ります。

1092: Unable to append entries to the zwssrv.cfg file on the server *server_name*

- ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール
- 問題の重要度: 重大

説明： インストールプログラムは、次のエントリを *ZWS_installation_directory¥bin¥zwssrv.cfg* ファイルに追加します。

```
Computer=WindowsNT_machine_name

CLASSPATH=ZWS_installation_directory¥ZenWebServer.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpcext.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpcservlet.jar;
ZWS_installation_directory¥jcert.jar;
ZWS_installation_directory¥jnet.jar;
ZWS_installation_directory¥jdom.jar;
ZWS_installation_directory¥jsse.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpc.jar;
ZWS_installation_directory¥servlet.jar;
ZWS_installation_directory¥xerces.jar;

BinDirectory=ZWS_installation_directory¥bin

WorkingDirectory=ZWS_installation_directory¥bin
```

可能な起因： ファイルにエントリを追加しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： ZWSSRV.cfg ファイルに次のエントリを追加します。

```
Computer=WindowsNT_machine_name

CLASSPATH=ZWS_installation_directory¥ZenWebServer.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpcext.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpcservlet.jar;
ZWS_installation_directory¥jcert.jar;
ZWS_installation_directory¥jnet.jar;
ZWS_installation_directory¥jdom.jar;
ZWS_installation_directory¥jsse.jar;
ZWS_installation_directory¥xmlrpc.jar;
ZWS_installation_directory¥servlet.jar;
ZWS_installation_directory¥xerces.jar;

BinDirectory=ZWS_installation_directory¥bin

WorkingDirectory=ZWS_installation_directory¥bin
```

zws のインストールパスを取得するには、次の操作を行います。

- 1 REGEDIT を起動します。
- 2 HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥NOVELL¥ZENWORKS で、ZWSPath 属性の値を読み取ります。

1093: Unable to append entries to the zws.properties file on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

説明： インストールプログラムが zws.properties ファイルを編集できません。

可能な起因： zws.properties ファイルにエントリを追加しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1094: Unable to modify the Inventory Service object for the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、既存の Inventory Service オブジェクトを修正できません。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1095: Unable to create the invenvset.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、inenvset.ncf ファイルを次の内容で NetWare Inventory サーバの sys:¥system ディレクトリに作成します。

```
envset inv_install_dir= Inventory_server_installation_path
```

```
envset zws_install_dir=ZWS_installation_path
```

解決法: inenvset.ncf ファイルを次のエントリで sys:¥system ディレクトリに作成します。

```
envset inv_install_dir= Inventory_server_installation_path
```

```
envset zws_install_dir=ZWS_installation_path
```

Inventory サーバのインストールパスを取得するには、sys:¥system¥zenworks.properties ファイル内の InvSrvpath キーの値を読み取ります。

ZWS のインストールパスを取得するには、sys:¥system¥zenworks.properties ファイル内の ZWSPath キーの値を読み取ります。

1097: Unable to modify mgmtlbs.ncf on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: mgmtlbs.ncf ファイルを編集しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1098: Unable to create mgmtlbs.ncf on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: mgmtlbs.ncf ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1102: Unable to set the Inventory installation path on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: インストールプログラムが、レジストリで Inventory サーバのインストールパスを更新できませんでした。

解決法: Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1104: Unable to set the ZEN Web server installation path on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

可能な起因: インストールプログラムが、レジストリで ZWS サーバのインストールパスを更新できません。

解決法: Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1105: An input-output error occurred while reading the zenworks.properties file on the server *server_name*. The previous installations of the Inventory server could not be detected

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 情報

説明： インストールプログラムは、sys:¥system¥zenworks.properties ファイルを読み取って、インベントリが以前にインストールされているかどうかを確認します。

解決法： 必要な操作はありません。

1106: Unable to detect a valid database installation on server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 情報

可能な起因： レジストリからデータベースエンジンの場所を検知できません。

解決法： 必要な操作はありません。インストールプログラムは新規のインストールと解釈して処理を続行します。

1107: The installation path for Inventory components on server *server_name* is invalid

ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

解決法： Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法： 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1118: Unable to create Query.properties on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

説明： ZfD 4 のインストールプログラムは、query.properties ファイルをエントリ insver=zfd で *ConsoleOne_installation_path¥bin* に作成します。ZfD 4 の Workstation Inventory が ZfS 3 SP1 Server Inventory の上にインストールされている場合は、insver の値が 'both' に変更されます。

可能な起因： query.properties ファイルを作成または更新しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： query.properties ファイルがすでに存在する場合は、insver の値が正しいことを確認します。

解決法： query.properties ファイルが存在しない場合は、query.properties ファイルを次の内容で *ConsoleOne_installation_path¥bin* ディレクトリに手動で作成します。

- ◆ ZfD 4 の Workstation Inventory を新規のセットアップでインストールしている場合は、「insver=zfd」と入力します。
- ◆ ZfD 4 の Workstation Inventory を ZfS 3 SP1 の Server Inventory の上にインストールしている場合は、「insver=both」と入力します。

1121: Unable to rename the database object *old_database_object_name* to *new_database_object_name*, on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 の Workstation Inventory を ZfD 3.x のインベントリの上にインストールしている場合、インストールプログラムは ZfD3.x の Database オブジェクト (ZfD3InventoryDatabase) の名前を *server_name_invDatabase* に変更します。このエラーは、ZfD 4 のインストールプログラムが Database オブジェクトの名前を変更できないときに発生します。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1122: Unable to modify the database object on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、サーバ上の既存の Database オブジェクトを変更できません。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1124: Unable to clean up old Inventory entries from the autoexec.ncf file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重要

説明: インストールプログラムは、次のエントリをサーバ上の sys:¥system¥autoexec.ncf ファイルから削除します。sybase.ncf、mgmt dbs.ncf、gatherer.ncf、master.ncf、および storer.ncf。このエラーは、インストールプログラムがこれらのエントリを削除できないときに発生します。

解決法: これらのエントリを AUTOEXEC.NCF ファイルから手動で削除します。

1125: Unable to create the database object *database_object_name* on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1128: Unable to add the ZWS entry in file *filename*, on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重要

説明: インストールプログラムは、sys:¥system¥autoexec.ncf ファイルにエントリを追加して ZWS を起動することができませんでした。

解決法: sys:¥system¥autoexec.ncf ファイルに次のエントリを追加します。

```
SEARCH ADD ZWS_installation_path
zws.ncf
```

1129: Unable to set the ZENworks installation path on server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、レジストリに ZENworks のパスを設定できませんでした。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1130: Unable to set the Database Engine installation path on server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1131: Unable to set the Inventory database installation path on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、レジストリに Inventory データベースのインストールパスを設定できません。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1132: Unable to set the NAL database installation path on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Inventory データベースのインストール

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 のインストールプログラムは、レジストリキー `hkey_local_machine\software\novell\zenworks\naldbpath` を `database_installation_path\database` の値で更新します。

可能な起因: 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインしていません。

解決法: 管理者権限またはそれと同等の権限で Windows NT/2000 サーバにログインしていることを確認します。

解決法: レジストリキー `hkey_local_machine\software\novell\zenworks\naldbpath` を `database_installation_path\database` の値で手動で作成します。

1135: The install path for XML Proxy components on the server *server_name* is invalid

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムが、XML Proxy Service をインストールする有効なパスを取得できませんでした。

解決法: XML Proxy Service を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1143: Unable to detect the path where Inventory was installed for server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重要

説明: インストールプログラムが、ZfD 3.x のインストール時に `scanner.exe` ファイルがコピーされたパスを検知できません。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1148: Unable to create ZWS as a service on Windows NT/2000 server *server_name*

ソース : ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度 : 重大

解決法 : ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法 : 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1149: Unable to add the ZEN WEB SERVER path to invenvset.bat on the server *server_name*

ソース : ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度 : 重大

説明 : インストールプログラムは、inenvset.bat ファイルを次のエントリで *Inventory_server_installation_path¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥bin* ディレクトリに作成します。

```
rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.
```

```
set zws_install_dir=ZWS_installation_path
```

このエラーは、インストールプログラムが ZWS のインストールパスをレジストリから取得できないときに発生します。

解決法 : invenvset.bat ファイルに次のエントリを手動で追加します。

```
rem Copyright (c) 1999-2000 Novell, Inc. All Rights Reserved.
```

```
set zws_install_dir=ZWS_installation_path
```

zws のインストールパスを取得するには、次の操作を行います。

- 1 REGEDIT を起動します。

- 2 *hkey_local_machine¥software¥novell¥zenworks* で、ZWSPath 属性の値を読み取ります。

1150: Unable to add ZWS entry to the load script on *server_name*

ソース : ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度 : 重大

説明 : インストールプログラムは、次のエントリをロードスクリプトに追加します。

```
SEARCH ADD ZWS_installation_path  
ZWS.ncf
```

このエラーは、インストールプログラムがこのエントリをロードスクリプトに追加できないときに発生します。

解決法 : ロードスクリプトに次のエントリを追加します。

```
SEARCH ADD ZWS_installation_path  
ZWS.ncf
```

1151: Unable to add ZWS entry to the unload script on *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、次のエントリをアンロードスクリプトに追加します。

```
java -killzwsexit
```

このエラーは、インストールプログラムがこのエントリをアンロードスクリプトに追加できないときに発生します。

解決法: 指定のエントリを、アンロードスクリプトのエントリ `del secondary ipaddress` の前に追加します。

1152: Unable to get the typed DN for the object *object_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重要

説明: インストールプログラムが、`config.properties` ファイルの `InventoryServiceDN` キーに書き込む、オブジェクトの型指定された DN を取得できません。代わりに、オブジェクトの型指定されていない DN が書き込まれました。

1153: Unable to add INVENTORY entries to the password.txt file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、XML Proxy Service のインストール時に、`password.txt` ファイルを次のエントリで ZWS のインストールディレクトリに作成または更新します。

```
inventory=novell
```

可能な起因: `password.txt` ファイルを作成または更新しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: `password.txt` ファイルが作成されていない場合は、ZWS のインストールディレクトリに次のエントリで `password.txt` ファイルを作成します。

```
inventory=novell
```

解決法: `password.txt` ファイルが ZWS のインストールディレクトリに作成されている場合は、ファイルに次のエントリがあるかどうかを確認します。

```
inventory=novell
```

1154: Unable to add the password.txt file path entry to the `zws.properties` file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、次のエントリを `zws_installation_directory\zws.properties` ファイルに追加します。

```
passwordfile=path_of_password.txt
```

このエラーは、インストールプログラムがこのエントリで zws.properties ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因： zws.properties ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： zws.properties ファイルに次のエントリを追加します。

passwordfile=path_of_password.txt

1159: Unable to add *entry* entry to file *filename* on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度： 重大

可能な起因： sys:¥system¥zfdstop.ncf ファイルに InvStop.ncf エントリを追加しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法： InvStop.ncf エントリが存在しない場合は、sys:¥system¥zfdstop.ncf ファイルに手動で追加します。

可能な起因： zfs.ncf、ted.ncf、zfssrv.cfg、または tedsrv.cfg ファイルの classpath を変更しているときにエラーが発生しました。

解決法： 次の操作を行います。

◆ NetWare の場合：

- ◆ エラーが zfs.ncf ファイルで発生した場合は、
pds_installation_directory¥smanager¥zfs.ncf ファイルを編集して、ENVSET セクションの最後に次の行を追加します。

```
envset smclasses=$smclasses;zws_installation_directory¥zenwebserverres.jar  
envset smclasses=$smclasses zws_installation_directory¥xmlrpcextres.jar
```

- ◆ エラーが ted.ncf ファイルで発生した場合は、
pds_installation_directory¥ted¥ted.ncf ファイルを編集して、envset セクションの最後に次の行を追加します。

```
envset tedpath=$tedpath;zws_installation_directory¥zenwebserverres.jar;  
envset smclasses=$smclasses;zws_installation_directory¥xmlrpcextres.jar
```

注： *Pds_installation_directory* は、sys:system¥zenworks.properties ファイル内の PDSPATH サブキーの値です。*zws_installation_directory* は、sys:¥system¥zenworks.properties ファイル内の zwspath の値です。

- ◆ Windows NT/2000 で、エラーが zfssrv.cfg ファイルまたは tedsrv.cfg ファイルで発生した場合は、*pds_installation_directory¥bin¥zfssrv.cfg* ファイルおよび *pds_installation_directory¥bin¥tedsrv.cfg* ファイルを編集して、各ファイルの最後に次の行を追加します。

```
classpath=%classpath%;zws_installation_directory¥xmlrpcextres.jar;zws_installation_directory¥zenwebserverres.jar
```

注： *Pds_installation_directory* は、hkey_local_machine¥software¥novell¥zenworks の下の pdspath サブキーの値です。*zws_installation_directory* は、hkey_local_machine¥software¥novell¥zenworks の下の zwspath サブキーの値です。

1160: Unable to replace *entry1* with *entry2* in the file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバまたは Windows NT/2000 サーバでの Proxy Service のインストール

問題の重要度: 重大

説明: Proxy Service の再インストール時に、インストールプログラムは zws.properties ファイル内のプロキシポート値を新しい値に置換します。このエラーは、インストールプログラムがプロキシポート値を新しい値に置換できないときに発生します。

解決法: *zws_installation_directory*\zws.properties ファイルに、プロキシポートの新しい値を手動で入力します。

1161: A previous installation of Policy and Distribution service has been detected on server *server_name*. Install cannot start Inventory service automatically. Start Policy and Distribution services and then the Inventory Service

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバおよび Windows NT/2000 サーバでの Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 情報

説明: ZfD のインストール時に Standalone Preconfiguration を選択した場合、インストールプログラムはスタンドアロンサーバの設定を行い、Inventory Service および ZEN Web サーバサービスを自動的に起動します。ただし、ZfS 3 SP1 の Policy Service と Distribution Service がすでにインストールされている場合、ZfD 4 のインストールプログラムは Inventory Service と ZWS Service を自動的に起動しません。

解決法: Inventory Service を起動する前に、Policy Service と Distribution Service を手動で起動する必要があります。Policy Service と Distribution Service の起動方法については、[ZENworks for Servers 3 Documentation Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/lg/zfsi/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/lg/zfsi/index.html) を参照してください。ZfD 4 の Inventory Service の起動方法については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

1162: An incomplete installation of the Inventory server was detected on server *server_name*. Please reinstall the Inventory server

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバおよび Windows NT/2000 サーバでの Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 のインストールプログラムは、ZWS Service を起動する前に、zenworks.properties ファイルで ZWS のパスを検索します。このエラーは、インストールプログラムがこのパスを見つけることができないときに発生します。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 インストールガイド』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

1163: Unable to start the ZEN Web Server on server *server_name*. For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 のインストールプログラムが ZWS Service を開始できませんでした。

解決法: サーバ上の sys:¥system¥zws.ncf ファイルを手動で実行します。

1164: Unable to start the Inventory service on server *server_name*. For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重要

説明: ZfD 4 のインストールプログラムが Inventory Service を開始できませんでした。

解決法: サーバ上の sys:¥system¥startinv.ncf ファイルを手動で実行します。

1166: Unable to create ZWSSEARCH.NCF file on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重要

説明: ZfD 4 のインストールプログラムは、sys:¥system¥zwssearch.ncf ファイルをエントリ SEARCH ADD *ZWS_installation path* でサーバ上に作成します。

解決法: サーバ上に sys:¥system¥zwssearch.ncf ファイルを手動で作成します。

1167: Unable to add a search path to the ZEN Web Server on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory または Proxy Service のインストール

問題の重要度: 重要

説明: ZfD 4 のインストールプログラムが、サーバ上の sys:¥system¥zwssearch.ncf ファイルを起動できません。

解決法: サーバ上の sys:¥system¥zwssearch.ncf ファイルを手動で実行します。これにより、ZEN Web サーバに検索パスが自動的に追加されます。

1168: Unable to write version information to the registry on the server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバおよび Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 のインストールプログラムが、レジストリにバージョン情報を書き込めませんでした。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1169: Unable to remove the old Inventory entries from file *filename*, on server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの SybaseInventory データベースのインストール

問題の重要度: 重要

説明: ZfD 3.x から ZfD 4 にアップグレードしている場合、ZfD 4 のインストールプログラムは ZfD 3.x のインベントリエントリを削除します。

このエラーは、ZfD 4 のインストールプログラムが ZfD 3.x のインベントリエントリを削除できないときに発生します。

解決法: ZfD 4 の Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1171: Unable to add the ZWS entries to the file *0*, on the server *1*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバおよび Windows NT/2000 での Workstation Inventory のインストール

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、インストールプログラムが NetWare および Windows NT 4 用の *invenv.ncf* ファイルに ZWS エントリを追加できないときに発生します。

可能な起因: ファイルを修正しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: 次の操作を行います。

NetWare で、次のエントリが *invenv.ncf* ファイルにない場合は、次のエントリを追加します。

```
envset tmppath=$tmppath;$zws_install_dir¥xmlpccextRes.jar
```

Windows NT で、次のエントリが *inventory_install_path¥wminv¥bin¥invenv.bat* ファイルにない場合は、次のエントリを追加します。

```
tmppath=%tmppath%;%zws_install_dir¥xmlpccextRes.jar
```

2701: Unable to create the *zwsstart.ncf* file on the server *0*

ソース: ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory または Proxy Service のインストール

問題の重要度: 重大

説明: インストールプログラムは、ZWS Web サーバを起動するために *sys:¥system¥zwsstart.ncf* ファイルを作成します。このエラーは、インストールプログラムが *zwsstart.ncf* ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因: *zwsstart.ncf* ファイルを作成しているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: *sys:¥system¥zwsstart.ncf* ファイルを次のエントリで作成します。

```
zws_installation_path¥zwsenv.ncf
```

```
zws_installation_path¥zws¥zws.ncf
```

ZWS のインストールパスを取得するには、*sys:¥system¥zenworks.properties* ファイル内の *ZWSPath* キーの値を読み取ります。

2702: Unable to remove the entries from the load script on the server 0

ソース : ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory データベースまたは Proxy Service のインストール

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : 以前のバージョンの ZfS または ZfD の上に ZfD 4.0.1 をインストールしている場合、インストールプログラムはロードスクリプトからエントリを削除します。このエラーは、インストールプログラムがロードスクリプトからエントリを削除できないときに発生します。

解決法 : [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

2703: Unable to remove the entries from the unload script on server 0

ソース : ZENworks for Desktops: NetWare サーバでの Workstation Inventory データベースまたは Proxy Service のインストール

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : 以前のバージョンの ZfS または ZfD の上に ZfD 4.0.1 をインストールしている場合、インストールプログラムはロードスクリプトからエントリを削除します。このエラーは、インストールプログラムがロードスクリプトからエントリを削除できないときに発生します。

解決法 : ConsoleOne を使用して、Unload スクリプトからエントリ dbsrv7.nlm を削除します。

The install path is too long

ソース : ZENworks for Desktops: NetWare サーバおよび Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度 : 重大

解決法 : インストールパスに指定する文字が 169 文字を超えないようにします。

Failed to create *share_name* share on *server_name* at *directory_path*

ソース : ZENworks for Desktops: Windows NT/2000 サーバでの Workstation Inventory のインストール

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : 共有を作成するコンピュータにアクセスできません。

解決法 : そのコンピュータにアクセスできることを確認します。Ping を実行して、コンピュータの接続状態を確認します。

解決法 : Windows エクスプローラを使用して、そのコンピュータ上の他の共有へのアクセスを試みます。

Service Manager のエラーメッセージ

- 602: Unable to start the ZENworks Inventory service
- 603: Unable to read the Inventory Service Object in Novell eDirectory
- 604: Unable to read the role of the server
- 605: Unable to identify the NCP server corresponding to the Inventory Service Object in Novell eDirectory
- 606: Unable to read the NCP Server object corresponding to the Inventory Server
- 607: Unable to proceed because of an Novell eDirectory error
- 608: Invalid Scan file path
- 609: The Roll-Up policy is not configured
- 610: The Database Location policy is not configured
- 615: The schedule is not set in the Roll-Up policy
- 616: The schedule in the Roll-Up policy is corrupted
- 622: Unable to get information from the database
- 626: ZENworks Inventory installation did not complete.Run the installation program
- 627: Database version not supported
- 629: An error occurred while reading the configuration file.Reinstall the Inventory server component
- 630: The scan data cannot be rolled up from a ZENworks for Desktops 4 (ZfD 4) Inventory server to a ZENworks for Desktops 3.x Inventory server.You must upgrade the ZfD 3.x Inventory server to ZfD 4
- 631: The database object has not been configured properly in Novell eDirectory.Reconfigure the database object

602: Unable to start the ZENworks Inventory service

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Inventory Service が、config.properties ファイルで指定されたポートにバインドできません。このファイルは、*Inventory_server_installation_directory\wminv¥properties* ディレクトリにあります。

可能な起因 : 他のアプリケーションが同じポート番号にバインドしています。

解決法 : 次の操作を行います。

- 1 config.properties ファイル内のポート番号を修正します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Inventory Service Manager の理解*」の「*プロパティファイル*」を参照してください。
- 2 Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Inventory Service の開始*」を参照してください。

可能な起因 : Inventory サーバがすでにロードされています。

解決法 : その場合、このメッセージは情報提供の目的で表示されます。

603: Unable to read the Inventory Service Object in Novell eDirectory

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

可能な起因： config.properties ファイル内の Inventory サーバのツリー名または DN が無効です。

解決法： config.properties ファイル内のエントリが正しいことを確認します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Inventory Service Manager の理解」の「プロパティファイル」を参照してください。

可能な起因： Service Manager は Novell eDirectory™ への Inventory Service オブジェクトとして認証できません。

解決法： Inventory サーバに対応する Inventory Service オブジェクトが存在することを確認します。

解決法： DSRepair Service を実行します。詳細については、Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html>) を参照してください。

Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

604: Unable to read the role of the server

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

説明： Inventory サーバの役割は、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで設定されています。このエラーは、Service Manager が Inventory Service オブジェクトの役割を読み取れないときに発生します。

可能な起因： *Inventory_server_installation_directory\wminv\properties\config.properties* ファイル内の、Inventory サーバのツリー名または DN が無効です。

解決法： config.properties ファイル内のエントリが正しいことを確認します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Inventory Service Manager の理解」の「プロパティファイル」を参照してください。

可能な起因： Service Manager は eDirectory への Inventory Service オブジェクトとして認証できません。

解決法： Inventory サーバに対応する Inventory Service オブジェクトが存在することを確認します。

解決法： ConsoleOne で、Inventory サーバの Inventory Service オブジェクトプロパティページのサーバ設定を設定します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service オブジェクトの設定」を参照してください。

解決法： DSRepair Service を実行します。詳細については、Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html>) を参照してください。

Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

605: Unable to identify the NCP server corresponding to the Inventory Service Object in Novell eDirectory

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

説明: *Inventory_server_name* の Inventory Service オブジェクトの属性は、zenInvHostServer です。
このエラーは、この属性が正しく設定されていないときに発生します。

解決法: zenInvHostServer 属性の *Inventory_server_name* が正しく設定されていることを確認します。問題が解決しない場合は、Workstation Inventory を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

606: Unable to read the NCP Server object corresponding to the Inventory Server

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度: 重大

説明: NCP Server オブジェクトは、eDirectory 内の Inventory Service オブジェクトのトラスティであることが必要です。インストール時に、NCP Server オブジェクトにトラスティ権利が付与されます。このエラーは、Service Manager が、Inventory サーバに対応する NCP Server オブジェクトを読み取れないときに発生します。

解決法: NCP Server オブジェクトが eDirectory 内の Inventory Service オブジェクトのトラスティであることを確認します。

607: Unable to proceed because of an Novell eDirectory error

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度: 重大

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html>) を参照してください。

Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

608: Invalid Scan file path

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度: 重大

説明: scandir ディレクトリのファイルパスは、インストール中に、または Inventory Service オブジェクトのプロパティページで、設定されます。

このエラーは、scandir ディレクトリを設定していないときに発生します。

解決法: ConsoleOne で、Inventory Service オブジェクトのプロパティページを使用して、scandir ディレクトリを設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service オブジェクトの設定」を参照してください。

609: The Roll-Up policy is not configured

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

説明： インベントリロールアップの展開では、スキャンデータが下位 Inventory サーバからすぐ上のレベルの Inventory サーバにロールアップされます。インベントリの設定では、それぞれの下位 Inventory サーバのすぐ上のレベルのロールアップ Inventory サーバを Roll-Up ポリシーで指定する必要があります。

このエラーは、Roll-Up ポリシーが設定されていないとき、またはこのポリシーが下位 Inventory サーバについて正しく設定されていないときに発生します。

解決法： Roll-Up ポリシーが適切に設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

610: The Database Location policy is not configured

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

説明： Database Location ポリシーは、DN を識別して ZENworks Database オブジェクトを特定します。このポリシーは、Inventory Service オブジェクトが置かれているコンテナと関連付けられている必要があります。

このエラーは、Database Location ポリシーが設定されていないとき、またはこのポリシーがデータベースが接続されている Inventory サーバについて正しく設定されていないときに発生します。

解決法： Database Location ポリシーが適切に設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*データベースロケーションポリシーの設定*」を参照してください。

615: The schedule is not set in the Roll-Up policy

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

説明： スキャンデータのロールアップスケジュールが、Roll-Up ポリシーで適切に設定されていません。

解決法： Roll-Up ポリシーで、ロールアップのスケジュールを設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

616: The schedule in the Roll-Up policy is corrupted

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service Manager

問題の重要度： 重大

可能な起因： Service Manager が Inventory Service オブジェクトに認証できません。

可能な起因： Service Manager がロールアップのスケジュールを読み取れません。

可能な起因： eDirectory 内の Roll-Up Scheduler 情報が破損しています。

解決法： Roll-Up ポリシーで、ロールアップのスケジュールを再設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

622: Unable to get information from the database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度: 重大

説明: データベースに接続できない場合、Service Manager が終了します。

可能な起因: ネットワークが稼動していません。

解決法: ネットワークが稼動し、ネットワーク接続が有効になっていることを確認します。

可能な起因: データベースが稼動していません。

解決法: データベースを起動します。

可能な起因: データベースエンジンのバージョンが不適切です。

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

可能な起因: Native File Access パックがインストールされた NetWare Inventory サーバでは、1 つまたは複数のボリュームが CIFS 共有として公開されています。NetWare サーバに DNS 名が設定されていない場合、CIFS Service には NetBIOS 名が渡されます。インストール時に、Database オブジェクトのスナップインが NetBIOS 名をホスト名として割り当てます。

このエラーは、NetWare サーバ上の Inventory Service が NetBIOS 名を IP アドレスに解決できない場合に発生します。

解決法: Database オブジェクトのプロパティページ内の NetBIOS 名ではなく、Database オブジェクトで IP アドレスを選択します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「インベントリデータベースのセットアップ」を参照してください。

626: ZENworks Inventory installation did not complete.Run the installation program

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、ZfD 4 のインストールプログラムがインストールを完了できないときに発生します。

解決法: ZfD 4 を Inventory サーバとデータベースサーバに再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

627: Database version not supported

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度: 重大

解決法: Inventory データベースを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

629: An error occurred while reading the configuration file.Reinstall the Inventory server component

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度 : 重大

説明 : config.properties ファイルと directory.properties ファイルが `inventory_server_installation_directory\wminv\properties` に存在しません。

解決法 : Inventory サーバコンポーネントを再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

630: The scan data cannot be rolled up from a ZENworks for Desktops 4 (ZfD 4) Inventory server to a ZENworks for Desktops 3.x Inventory server. You must upgrade the ZfD 3.x Inventory server to ZfD 4

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : ZfD 4 Inventory サーバの Roll-Up ポリシーで、ZfD 4 Inventory サーバが ZfD 3.x Inventory サーバにロールアップするように設定されています。

解決法 : 次のいずれかの操作を行います。

- ◆ Roll-Up ポリシーで、次のレベルのサーバの Inventory Service オブジェクトの DN を ZfD 4 Inventory サーバに変更します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「ロールアップポリシーの設定」を参照してください。
- ◆ ZfD 3.x の Inventory サーバを ZfD 4 にアップグレードします。

631: The database object has not been configured properly in Novell eDirectory.Reconfigure the database object

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Service Manager

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Inventory Database オブジェクトの一部の属性が設定されていません。

解決法 : Database オブジェクトを再設定し、すべての属性に値を指定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「インベントリデータベースのセットアップ」を参照してください。

Scanner のエラーメッセージ

- 001: Unable to create ZENworks directory in Windows_installation_drive
- 002: Unable to register to the DMI Service Layer
- 003: Insufficient memory.Close some applications
- 004: ZENworks directory created in Windows_installation_drive
- 006: Unable to free allocated system memory.Close some applications
- 007: Insufficient memory to run the Scanner.Close some applications
- 008: Unable to scan software using Microsoft Installer (MSI)
- 009: Software scan done using Microsoft Installer (MSI)

010: Unable to create the History file (hist.ini) in the Windows_installation_drive/ZENWORKS directory

011: Unable to read the History file.The Scanner will re-create this file and scan the workstation completely

012: Unable to create the .str file

013: Microsoft Installer is not installed

014: The history file is corrupted.The Scanner will overwrite the existing file and scan the workstation completely

015: Unable to update the numeric value in the registry on the workstation

016: Unable to create the key in the registry

017: Unable to update the string value in the registry

018: Unable to find the MAC address of the workstation

019: Unable to get the local time on the workstation

020: The Custom Scan file is corrupted

022: Unable to write to the .str file

023: Unable to close the .str file

024: Initiated scan successfully

026: Unable to find the workstation DN name or the tree name in Novell eDirectory.Reinstall the ZENworks Agent and register the workstation properly

027: Unable to read the sequence number from the Workstation object

028: Unable to read the scandir directory location from the Inventory policy

029: Unable to generate the .str file name.Contact Novell Technical Services (<http://support.novell.com>)

033: The Software scanning option is not enabled in the Inventory policy.Enable the Software Scanning option in the policy

035: Unable to find the Inventory policy.Associate the Workstation object with an Inventory policy

042: Unable to launch the Inventory Scanner

043: Unable to read the Software Rules file

044: The Software Rules file is corrupted

046: Unable to load the ZENworks Library, zenpol32.dll.Ensure that zenpol32.dll exists on workstation.If the file is not found, reinstall the ZENworks Agent

047: Unable to read the ZENworks Library, zenpol32.dll.Ensure that zenpol32.dll exists on workstation.If the file is not found, reinstall the ZENworks Agent

048: Unable to initialize WMI

049: Unable to initialize COM

050: Unable initialize COM Security

051: Could not create Wbem Locator Interface.Maybe WMI is not installed

052: Could not connect to WMI server

055: Cimmaps.inl is corrupted or does not exist.Reinstall the Workstation Inventory

056: The custom hardware scan attributes are either not configured or are not configured properly in the Workstation Inventory policy

057: custom.ini does not exist on the local workstation

058: Unable to parse the custom.ini file completely

060: Unknown connection type

062: This Novell eDirectory object is not a workstation object.Ensure that the workstation has been registered properly

- 063: Transfer str file from the Workstation to the Inventory server failed
- 064: The scanner path is not found in the registry.Reinstall the ZENworks agent
- 065: Unable to create filename file on the local workstation.Ensure that the file has Write rights
- 072: Custom.ini (Line:line_number):Invalid CIM class Inventory_class_name
- 074: Custom.ini (Line:line_number):The specified regular attribute name for the CIM class Inventory_class_name is invalid
- 075: Custom.ini (Line:line_number):The regular attribute name for the CIM class Inventory_class_name has been specified more than once
- 076: Custom.ini (Line:line_number):The number of the regular attribute names and the number of the regular attribute values are not equal for CIM class Inventory_class_name.Each regular attribute name must have a corresponding regular attribute value
- 079: Custom.ini (Line:line_number):The custom attribute name or the custom attribute value has not been specified for the CIM class Inventory_class_name
- 080: Custom.ini (Line:line_number):The specified custom attribute name for the CIM class Inventory_class_name is invalid
- 081: Custom.ini (Line:line_number):The custom attribute name for the CIM class Inventory_class_name has been specified more than once
- 082: Custom.ini (Line:line_number):The custom attribute name and its corresponding value have not been specified for the CIM class Inventory_class_name
- 083: Custom.ini (Line:line_number):The query for the CIM class Inventory_class_name is incomplete
- 084: Custom.ini (Line:line_number):The End section is missing for the CIM class Inventory_class_name.Add the End section
- 085: Custom.ini (Line:line_number):The Start section is missing for the CIM class Inventory_class_name.Add the Start section
- 086: Custom.ini (Line:line_number):The number of characters of the custom attribute value for the custom attribute custom_attribute_name exceeds 512
- 087: Custom.ini (Line:line_number):The query is invalid because the format is not correct
- 088: Custom.ini (Line:line_number):The data type of one or more regular attribute values mismatch with the expected data type

001: Unable to create ZENworks directory in *Windows_installation_drive*

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 重大

説明 : Scanner は、インベントリ対象ワークステーションをスキャンするときに、スキャンログファイルとその他のファイルを *Windows_installation_directory/zenworks* に置きます。
このディレクトリが存在しない場合は、Scanner が作成します。

可能な起因 : *Windows_installation_directory* が、ディレクトリを作成する権限を持っていない可能性があります。

解決法 : *Windows_installation_directory* が作成権限を持っていることを確認します。

002: Unable to register to the DMI Service Layer

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

説明： インベントリ対象ワークステーションが DMI スキャンに対応している場合、Scanner はサービス層内のサービスプロバイダからスキャンデータを収集します。スキャン時にインベントリ対象ワークステーションに DMI Service 層がなかった場合、Scanner はインベントリ対象ワークステーションを精査します。

003: Insufficient memory. Close some applications

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： ワークステーションのメモリが不足しています。

解決法： 不要なアプリケーションを閉じて、Scanner 用にシステムメモリを解放します。

004: ZENworks directory created in *Windows_installation_drive*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 情報

説明： Scanner は、インベントリ対象ワークステーションをスキャンするときに、スキャンログファイルとその他のファイルを *Windows_installation_directory/zenworks* に置きます。

006: Unable to free allocated system memory. Close some applications

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

説明： Scanner が、割り当てられたシステムヒープメモリを解放できません。このエラーは、メモリ領域の一部が破損しているときに発生します。

解決法： 不要なアプリケーションを閉じて、Scanner 用にシステムメモリを解放します。

007: Insufficient memory to run the Scanner. Close some applications

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： インベントリ対象ワークステーションで Scanner を実行するのに必要なメモリ容量がありません。

解決法： 不要なアプリケーションを閉じ、Scheduler から Scanner を実行します。

008: Unable to scan software using Microsoft Installer (MSI)

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 情報

説明： Scanner は、MSI 層を使用して、インベントリ対象ワークステーションのソフトウェア情報を収集します。スキャン時にインベントリ対象ワークステーションに DMI 層がなかった場合、Scanner はインベントリ対象ワークステーションを精査します。

可能な起因： MSI 層がインストールされていないか、または機能していません。

009: Software scan done using Microsoft Installer (MSI)

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

説明: Scanner は、MSI 層を使用して、インベントリ対象ワークステーションのソフトウェア情報を収集します。スキャン時にインベントリ対象ワークステーションに DMI 層がなかった場合、Scanner はインベントリ対象ワークステーションを精査します。

010: Unable to create the History file (hist.ini) in the *Windows_installation_drive*/ZENWORKS directory

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

可能な起因: インベントリ対象ワークステーションにディスクの空き領域がありません。

解決法: インベントリ対象ワークステーションにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因: zenworkS ディレクトリ内の hist.ini ファイルは、読み取り権限だけを割り当てられています。

解決法: hist.ini ファイルに書き込み権限も割り当てられているようにします。

011: Unable to read the History file. The Scanner will re-create this file and scan the workstation completely

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、履歴ファイル (hist.ini) を *windows_installation_directory*/zenworks に作成します。このファイルが破損している場合、Scanner はファイルを再作成し、インベントリ対象ワークステーションのフルスキャンを強制的に実行します。

解決法: フルスキャンを実行します。

- 1 ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
- 3 [Start Full Scan] を選択します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

012: Unable to create the .str file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 重大

可能な起因: インベントリ対象ワークステーションにディスクの空き領域がありません。

解決法: インベントリ対象ワークステーションにディスクの空き領域があることを確認します。

013: Microsoft Installer is not installed

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、MSI 層を使用して、インベントリ対象ワークステーションのソフトウェア情報を収集します。スキャン時にインベントリ対象ワークステーションに DMI 層がなかった場合、Scanner はインベントリ対象ワークステーションを精査します。

014: The history file is corrupted.The Scanner will overwrite the existing file and scan the workstation completely

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、履歴ファイル (hist.ini) を *windows_installation_directory/zenworks* に作成します。このファイルが破損している場合、Scanner はファイルを再作成し、インベントリ対象ワークステーションを完全にスキャンします。

015: Unable to update the numeric value in the registry on the workstation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、レジストリの Novell¥Workstation Manager にキーを作成します。

可能な起因: このキーがありません。

解決法: レジストリに Novell¥Workstation Manager キーが存在することを確認します。

可能な起因: キーの値が無効です。

解決法: インベントリ対象ワークステーションを再登録します。

016: Unable to create the key in the registry

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、レジストリの Novell¥Workstation Manager にキーを作成します。

可能な起因: レジストリ内にこのキーがありません。

解決法: レジストリに Novell¥Workstation Manager キーが存在することを確認します。

解決法: ワークステーションを再登録します。

017: Unable to update the string value in the registry

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: Scanner は、レジストリの Novell¥Workstation Manager にキーを作成します。

可能な起因: このキーがありません。

解決法: レジストリに Novell¥Workstation Manager キーが存在することを確認します。

可能な起因: キーの値が無効です。

解決法: ワークステーションを再登録します。

018: Unable to find the MAC address of the workstation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： インベントリ対象ワークステーションのネットワークカードが、イーサネット、トークンリング、または FDDI ではありません。

解決法： インベントリ対象ワークステーションに、イーサネット、トークンリング、または FDDI のネットワークカードがインストールされていることを確認します。

019: Unable to get the local time on the workstation

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

解決法： 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

020: The Custom Scan file is corrupted

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 情報

説明： eDirectory 内のカスタムスキャンの属性に無効な値が含まれています。

解決法： ConsoleOne で Custom Scan Editor を実行します。このエディタは、カスタムスキャンファイルを検証します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのソフトウェアスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

022: Unable to write to the .str file

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

解決法： 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

023: Unable to close the .str file

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 警告

可能な起因： インベントリ対象ワークステーションのシステムメモリが破損しています。

解決法： スキャンを再度スケジュールします。

024: Initiated scan successfully

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 情報

説明： このメッセージは、インベントリ対象ワークステーションで Scanner が正常に起動したときに表示されます。Inventory Service オブジェクトのプロパティページでワークステーションオプションの [Enable Scan] が有効になっているかどうかに関わらず、このメッセージが表示されます。

インベントリ対象ワークステーションのスキャンを無効にした場合（つまり、Inventory Service オブジェクトのプロパティページでワークステーションプロパティ [Enable Scan] を無効にした場合）、Scanner のステータスログにはステータスが表示されず、スキャンが無効になっていることを示します。ただし、ステータスログにはスキャンプロセスが正常に開始したことを示すメッセージが表示されます。

026: Unable to find the workstation DN name or the tree name in Novell eDirectory.Reinstall the ZENworks Agent and register the workstation properly

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : インベントリ対象ワークステーションが登録されていません。

解決法 : インベントリ対象ワークステーションが eDirectory の Workstation オブジェクトとして適切に登録されていることを確認します。これを確認するには、インベントリ対象ワークステーションのシステムトレイで、[Workstation Manager] > [Display NDS Information] の順にクリックします。Workstation オブジェクトとワークステーションツリーに、DN 名とツリー名が表示されます。

027: Unable to read the sequence number from the Workstation object

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 警告

説明 : このエラーは、eDirectory からスキャン詳細が削除されたときに発生します。また、インベントリ対象ワークステーションの詳細も eDirectory から削除され、新しく作成されます。

解決法 : サーバに Selector がロードされていることを確認します。これにより、Selector が .str ファイルを処理できることを確認できます。

解決法 : Inventory データベースにスキャン情報が含まれていることを確認します。これにより、Selector が .str ファイルを処理して、Workstation オブジェクト内にシーケンス番号を作成したことを確認できます。

- 1 ConsoleOne でコンテナをクリックします。[Tools] > [Configure DB] の順にクリックします。ZENworks Database オブジェクトを選択し、[OK] をクリックします。

- 2 スキャン情報を表示します。ConsoleOne からインベントリ対象ワークステーションを右クリックし、[Actions] > [Inventory] の順にクリックします。

解決法 : 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

028: Unable to read the scandir directory location from the Inventory policy

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 重大

説明 : Scanner は、.str ファイル内のスキャンデータを収集します。インベントリ対象ワークステーションの .str ファイルは、scandir ディレクトリに格納されています。scandir ディレクトリのパスは、インストール中に、または Inventory Service オブジェクトのプロパティページで、指定されます。

このエラーは、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで scandir ディレクトリの場所が適切に設定されていないときに発生します。

解決法： Inventory Service オブジェクトのプロパティページで scandir ディレクトリのパスが適切に設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**Workstation Inventory のセットアップ**」の「**Inventory Service オブジェクトの設定**」を参照してください。

029: Unable to generate the .str file name.Contact Novell Technical Services (<http://support.novell.com>)

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

説明： Scanner は、.str ファイル内のスキャンデータを収集します。

.str ファイルの命名規則は、*macaddress_gmt_sequencenumber.str* です。

macaddress はインベントリ対象ワークステーションの MAC アドレス、*gmt* はインベントリ対象ワークステーションが初めてスキャンされる時間、*sequencenumber* はインベントリ対象ワークステーションの内部シーケンス番号、.str はファイル拡張子です。

たとえば、00508b12b2c4_944029836000_10.str というファイル名の場合、MAC アドレスが 00508b12b2c4、GMT が 944029836000、内部シーケンス番号が 10 の .str ファイルになります。

このエラーは、Scanner が .str ファイルのファイル名を生成できないときに発生します。

解決法： 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

033: The Software scanning option is not enabled in the Inventory policy.Enable the Software Scanning option in the policy

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 警告

説明： デフォルトでは、Scanner はインベントリ対象ワークステーションのソフトウェア情報を収集しません。ソフトウェアのインベントリが必要な場合は、Workstation Inventory ポリシーで [Software Scan] オプションを有効にする必要があります。

可能な起因： Workstation Inventory ポリシーで [Software Scan] オプションが選択されていません。

解決法： Workstation Inventory ポリシーで [Enable the Software Scan] オプションをクリックします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**Workstation Inventory のセットアップ**」の「**Workstation Inventory ポリシーの設定**」を参照してください。

035: Unable to find the Inventory policy.Associate the Workstation object with an Inventory policy

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： Workstation オブジェクトに関連付けられた Inventory ポリシーが存在しません。

解決法： Workstation オブジェクトと Inventory ポリシーを関連付けます。

042: Unable to launch the Inventory Scanner

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 重大

解決法: [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

043: Unable to read the Software Rules file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

可能な起因: Workstation Inventory ポリシーでソフトウェアルールが設定されていません。

解決法: Workstation Inventory ポリシーでソフトウェアルールが設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Workstation Inventory ポリシーの設定*」を参照してください。

044: The Software Rules file is corrupted

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 警告

説明: eDirectory 内のソフトウェアルール属性を読み取っているときにエラーが発生しました。

解決法: Workstation Inventory ポリシー内のソフトウェアルールを再設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Workstation Inventory ポリシーの設定*」を参照してください。

046: Unable to load the ZENworks Library, zenpol32.dll.Ensure that zenpol32.dll exists on workstation. If the file is not found, reinstall the ZENworks Agent

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 重大

可能な起因: このファイルが破損しているか、ZENworks のインストールディレクトリに存在しません。

解決法: ZfD の Management Agent を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「*ワークステーションへの ZfD 管理エージェントのインストール*」を参照してください。

047: Unable to read the ZENworks Library, zenpol32.dll.Ensure that zenpol32.dll exists on workstation. If the file is not found, reinstall the ZENworks Agent

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 重大

可能な起因: このファイルが破損しているか、ZENworks のインストールディレクトリに存在しません。

解決法: ZfD の Management Agent を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「*ワークステーションへの ZfD 管理エージェントのインストール*」を参照してください。

048: Unable to initialize WMI

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : Microsoft* Windows Management Instrumentation (WMI) がインベントリ対象ワークステーションにインストールされていません。

解決法 : インベントリ対象ワークステーションに WMI を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Inventory Scanner の理解」の「WMI 準拠の Scanner」を参照してください。

049: Unable to initialize COM

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : 内部エラーが発生しました。

解決法 : インベントリ対象ワークステーションに WMI を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Inventory Scanner の理解」の「WMI 準拠の Scanner」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

050: Unable initialize COM Security

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : 内部エラーが発生しました。

解決法 : インベントリ対象ワークステーションに WMI を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Inventory Scanner の理解」の「WMI 準拠の Scanner」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

051: Could not create Wbem Locator Interface.Maybe WMI is not installed

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : インベントリ対象ワークステーションに WMI がインストールされていません。

解決法 : インベントリ対象ワークステーションに WMI を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Inventory Scanner の理解」の「WMI 準拠の Scanner」を参照してください。

052: Could not connect to WMI server

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : インベントリ対象ワークステーションに WMI がインストールされていません。

解決法: インベントリ対象ワークステーションに WMI を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Inventory Scanner の理解」の「WMI 準拠の Scanner」を参照してください。

055: Cimmaps.ini is corrupted or does not exist.Reinstall the Workstation Inventory

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

説明: Zenworks Agent のインストールでは、インベントリ対象ワークステーションに cimmaps.ini ファイルがコピーされます。

このエラーは、このファイルが破損しているか、または存在していないときに発生します。

解決法: ZfD の Inventory Agent を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「ZfD Inventory Agent の再インストール」を参照してください。

056: The custom hardware scan attributes are either not configured or are not configured properly in the Workstation Inventory policy

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: カスタムスキャン属性を設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「custom.ini ファイルを使ったカスタム属性値の追加」を参照してください。

057: custom.ini does not exist on the local workstation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

可能な起因: custom.ini ファイルが *Windows_installation_directory/zenworks* ディレクトリに見つかりません。

解決法: custom.ini ファイルを設定し、インベントリ対象ワークステーションの *Windows_installation_directory/zenworks* ディレクトリに保存します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「custom.ini ファイルを使ったカスタム属性値の追加」を参照してください。

058: Unable to parse the custom.ini file completely

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

可能な起因: custom.ini ファイルが適切に設定されていません。

解決法: custom.ini ファイルを適切に設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

060: Unknown connection type

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： インベントリ対象ワークステーションが、Novell Client™ または ZfD Middle Tier サーバを通じて eDirectory にアクセスできません。

解決法： インベントリ対象ワークステーションがネットワークに接続されていることを確認します。

062: This Novell eDirectory object is not a workstation object.Ensure that the workstation has been registered properly

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

解決法： eDirectory 内の Workstation オブジェクトを削除し、ワークステーションを再登録します。

063: Transfer str file from the Workstation to the Inventory server failed

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

説明： Workstation Inventory サーバのインストールでは、Inventory サーバに scandir ディレクトリが作成され、このディレクトリに適切な権限が割り当てられます。このエラーは、Scanner が scandir ディレクトリに .str ファイルをコピーできないときに発生します。

可能な起因： Scanner が scandir パスに対する適切な権限を持っていません。

解決法： Workstation Inventory サーバのインストールプログラムが scandir ディレクトリを作成し、このディレクトリに適切な権限が割り当てられたことを確認します。

064: The scanner path is not found in the registry.Reinstall the ZENworks agent

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

可能な起因： ZfD 4 ZENworks Agent のインストールプログラムが、レジストリキー novell/workstation manager/invscanner の下に Scanner のパスを持つレジストリキーの作成に失敗しました。

解決法： ZfD の Inventory Agent を再インストールします。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 インストールガイド*』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「ZfD Inventory Agent の再インストール」を参照してください。

065: Unable to create *filename* file on the local workstation.Ensure that the file has Write rights

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度： 重大

説明： Scanner が *Windows_installation_directory/zenworks* ディレクトリにこのファイルを作成できません。

可能な起因： このファイルは、読み取り権限が設定されてすでに存在します。

解決法： このファイルがインベントリ対象ワークステーションにすでに存在する場合は、このファイルに読み取り権限が設定されていることを確認します。

072: Custom.ini (Line:/line_number):Invalid CIM class *Inventory_class_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

説明: 行 *line_number*内の custom.ini ファイルに、無効なインベントリクラス名が指定されています。

解決法: custom.ini ファイルに有効なインベントリクラス名が指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

074: Custom.ini (Line:/line_number):The specified regular attribute name for the CIM class *Inventory_class_name* is invalid

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

説明: 行 *line_number*内の custom.ini ファイルに、無効な標準属性名が指定されています。

解決法: custom.ini ファイルに有効な標準属性名が指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

075: Custom.ini (Line:/line_number):The regular attribute name for the CIM class *Inventory_class_name* has been specified more than once

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルで標準属性名が一度だけ指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

076: Custom.ini (Line:/line_number):The number of the regular attribute names and the number of the regular attribute values are not equal for CIM class *Inventory_class_name*. Each regular attribute name must have a corresponding regular attribute value

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルでそれぞれの標準属性名に対応する値があることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

079: Custom.ini (Line:/line_number):The custom attribute name or the custom attribute value has not been specified for the CIM class *Inventory_class_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルで、それぞれの標準属性名に対応する値があること、およびそれぞれの値に対応する標準属性名があることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

080: Custom.ini (Line: /line_number):The specified custom attribute name for the CIM class *Inventory_class_name* is invalid

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: ConsoleOne を使用して、Custom Hardware Scan Editor のカスタム属性を設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

081: Custom.ini (Line: /line_number):The custom attribute name for the CIM class *Inventory_class_name* has been specified more than once

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルでカスタム属性名が一度だけ指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

082: Custom.ini (Line: /line_number):The custom attribute name and its corresponding value have not been specified for the CIM class *Inventory_class_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: CUSTOM.ini ファイルで少なくとも 1 つのカスタム属性名と対応する値を指定したことを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

083: Custom.ini (Line: /line_number):The query for the CIM class *Inventory_class_name* is incomplete

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

可能な起因: 行 *line_number* でインベントリクラス *Inventory_class_name* のカスタム属性とそれに対応する値が適切に設定されていません。

解決法: CUSTOM.ini ファイルで各インベントリクラスに少なくとも 1 つのカスタム属性名と対応する値を指定したことを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

084: Custom.ini (Line: */line_number*):The End section is missing for the CIM class *Inventory_class_name*.Add the End section

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルの指定された行に、行 [END_CIM_OBJECT] を追加してセクションを終了します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

085: Custom.ini (Line: */line_number*):The Start section is missing for the CIM class *Inventory_class_name*.Add the Start section

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルの指定された行に、行 [START_CIM_OBJECT] を追加してセクションを開始します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

086: Custom.ini (Line: */line_number*):The number of characters of the custom attribute value for the custom attribute *custom_attribute_name* exceeds 512

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: カスタム属性値に 512 文字を超える値を指定していないことを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

087: Custom.ini (Line: */line_number*):The query is invalid because the format is not correct

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルを適切に設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

088: Custom.ini (Line: */line_number*):The data type of one or more regular attribute values mismatch with the expected data type

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Scanner

問題の重要度: 情報

解決法: custom.ini ファイルを適切に設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」を参照してください。

Sender および Receiver のエラーメッセージ

- 301: Unable to create the Property file filename
- 302: Unable to read the Property file filename
- 303: Unable to unzip the file zip_filename
- 304: Unable to open the file path_name/filename
- 306: zip_filename is corrupted, probably during transmission
- 307: Unable to create the .zip file filename
- 308: Compression failure. filename.str is not compressed to a .zip file
- 309: Input-output failure. filename.str is not compressed to a .zip file
- 310: Input-output failure.Unable to close the file filename
- 311: Could not extract Cascading attributes because sanity check failed
- 317: Unable to copy the file filename from the entpushdir directory to the dbdir directory
- 320: Unable to reach the Receiver receiver_host_address
- 324: Directory directory_name does not exist
- 327: Sender establishes connection with Receiver after a previous attempt to connect failed
- 328: Unable to read Security Directory from sender.properties
- 329: The Receiver service on the server server_name is currently down
- 330: Unable to contact the receiver on the server server_name
- 332: An internal error occurred while getting the zeninvRollupTime
- 333: Invalid URL for the CascadeBaseTime service
- 334: An internal error occurred while starting the CascadeBaseTimeServer
- 335: Socket Input-Output error occurred while getting the zeninvRollupTime
- 338: An internal error occurred while transferring the zip file to the Receiver running on the server server_name
- 339: Invalid URL for the Inventory File Service on the server server_name
- 340: The Receiver on server server_name is currently busy with other requests
- 341: Input-Output error occurred at the Receiver running on server server_name while receiving the zip file
- 342: Socket Input-Output error occurred while transferring the zip file to the Receiver running on server server_name
- 343: Unable to obtain a lock on the target file
- 344: An internal error occurred while starting the Inventory File Service
- 345: The target directory on the server server_name, where the zip file is to be copied is invalid
- 346: The target directory on the server server_name, where the zip file is to be copied, does not have the required permission
- 347: Internal error while connecting to the Receiver on server server_name
- 348: An internal error occurred.Unable to start Receiver Service
- 349: Unable to change stored status for the file filename
- 350: File filename in dbdir is locked
- 351: Error in Sender on the server server_name.Invalid firewall proxy address
- 352: Error in Sender on the server server_name.Invalid firewall proxy port
- 354: Unable to write the Inventory Service DN to the property file
- 355: Unable to write the server name to the property file

301: Unable to create the Property file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: Sender がスケジュールしたロールアップごとに、entmergedir ディレクトリの .str ファイルが entpushdir ディレクトリに置かれ、.zip ファイルに圧縮されます。この .zip ファイルは、.prp ファイルと共に再度 .zip ファイルに圧縮されます。.prp ファイルには .zip ファイルに関する情報が含まれています。

このエラーは、Sender が .prp ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Inventory サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因: Inventory サーバに entpushdir ディレクトリが見つかりません。

解決法: Inventory サーバに entpushdir ディレクトリが存在することを確認します。

可能な起因: entpushdir ディレクトリへの書き込みアクセス権がありません。

解決法: このディレクトリに書き込み権限が設定されていることを確認します。

302: Unable to read the Property file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender および Receiver

問題の重要度: 重大

説明: プロパティファイルには、.zip ファイルのロールアップ情報が含まれています。Sender がスケジュールしたロールアップごとに、entmergedir ディレクトリの .str ファイルが entpushdir ディレクトリに置かれ、.zip ファイルに圧縮されます。この .zip ファイルは、.prp ファイルと共に再度 .zip ファイルに圧縮されます。

Sender および Receiver は、.zip ファイル内のプロパティファイルを読み取って、圧縮ファイルが .zip 形式であること、および .zip ファイルがインベントリ .zip ファイルであることを確認します。インベントリコンポーネントもこのファイルを読み取って、.zip ファイルのロールアップ情報を取得します。

このエラーは、Sender または Receiver が .prp ファイルをよみ取れないときに発生します。

可能な起因: Inventory サーバに entpushdir ディレクトリが見つかりません。

解決法: Inventory サーバに entpushdir ディレクトリが存在することを確認します。

可能な起因: entpushdir ディレクトリ内の各ファイルに読み取りアクセス権が設定されていません。

解決法: 各ファイルに読み取りアクセス権が設定されていることを確認します。

解決法: 問題の原因が Receiver コンポーネントにある場合は、指定された操作を行い、Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory コンポーネントの理解」の「Inventory Service Manager の理解」を参照してください。

問題の原因が Sender コンポーネントにある場合は、Sender が再スケジュールされる前に、指定された操作を行います。Sender を再起動する必要はありません。Roll-Up ポリシーで設定されたロールアップタイムによって Sender が起動されます。

303: Unable to unzip the file *zip_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度: 重大

説明: Receiver は、.zip ファイルを内部で解凍します。この操作に失敗した場合は、再試行されます。再試行にも失敗すると、Receiver が動作を停止します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

304: Unable to open the file *path_name/filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、Receiver が .zip ファイルを処理しているときに発生します。Receiver は .zip ファイルを内部で解凍します。この操作に失敗した場合は、再試行されます。再試行にも失敗すると、Receiver が動作を停止します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

306: zip_filename is corrupted, probably during transmission

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度: 重大

説明: Receiver は .zip ファイルを内部で解凍します。この操作に失敗した場合は、再試行されます。再試行にも失敗すると、Receiver が動作を停止します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

307: Unable to create the .zip file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: Sender はすべての .str ファイルの .zip ファイルを作成します。この .zip ファイルは、.prp ファイルと共に再度 .zip ファイルに圧縮されます。

このエラーは、Sender が .zip ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因: ファイルが格納されているディレクトリが存在しません。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

可能な起因: ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がありません。

解決法: ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がディレクトリに設定されていることを確認します。

308: Compression failure. *filename.str* is not compressed to a .zip file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: Sender は、サーバの entpushdir ディレクトリ内の .str ファイルを圧縮して .zip ファイルにします。また、プロパティファイルも作成します。

可能な起因: .str ファイルの .zip ファイルを作成するための Java* ユーティリティに内部的な問題があります。

解決法: 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

309: Input-output failure. *filename.str* is not compressed to a .zip file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: Sender は、Inventory サーバの entpushdir ディレクトリ内の .str ファイルを圧縮して .zip ファイルにします。また、プロパティファイルも作成します。

可能な起因: ファイルが格納されているディレクトリが存在しません。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

可能な起因: ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がありません。

解決法: ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がディレクトリに設定されていることを確認します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Inventory サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

310: Input-output failure. Unable to close the file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender および Receiver

問題の重要度: 警告

説明: このエラーは、インベントリコンポーネントが中間ファイル进行处理した後にそれらのファイルを閉じたときに発生します。

可能な起因: 入力 / 出力バッファが閉じられていません。

解決法: 問題の原因が Receiver コンポーネントにある場合は、指定された操作を行い、Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

問題の原因が Sender コンポーネントにある場合は、Sender が再スケジュールされる前に、指定された操作を行います。Sender を再起動する必要はありません。Roll-Up ポリシーで設定されたロールアップタイムによって Sender が起動されます。

311: Could not extract Cascading attributes because sanity check failed

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、Sender がロールアップログに書き込めないときに発生します。

解決法: [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

317: Unable to copy the file *filename* from the entpushdir directory to the dbdir directory

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度: 重大

説明: データベースが接続されている Inventory サーバ上の Receiver は、下位 Inventory サーバから .zip ファイルを受け取った後に、entpushdir ディレクトリのファイルを dbdir ディレクトリにコピーします。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: Inventory サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因: ファイルが格納されているディレクトリが存在しません。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

可能な起因: ディレクトリ内のファイルに対する書き込みアクセス権がありません。

解決法: ディレクトリ内のファイルに対する書き込みアクセス権がディレクトリに設定されていることを確認します。

解決法: 問題の原因が Receiver コンポーネントにある場合は、指定された操作を行い、Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

問題の原因が Sender コンポーネントにある場合は、Sender が再スケジュールされる前に、指定された操作を行います。Sender を再起動する必要はありません。Roll-Up ポリシーで設定されたロールアップタイムによって Sender が起動されます。

320: Unable to reach the Receiver *receiver_host_address*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、Sender が Receiver との接続を確立できないときに発生します。

可能な起因: eDirectory 内の Receiver のアドレスが正しくありません。

解決法: Receiver の有効なアドレスを指定します。

可能な起因: Receiver が稼動していません。

解決法: Receiver を再起動します。問題が解決しない場合は、ZfD コンポーネントを再起動します。

可能な起因: eDirectory でアドレスが適切に設定されていません。

解決法: eDirectory 内の Receiver のアドレスと、Sender が接続を確立している Receiver のアドレスと付き合わせて確認します。

可能な起因: ネットワークが稼動していません。

解決法: ネットワークが稼動し、ネットワーク接続が有効になっていることを確認します。

324: Directory *directory_name* does not exist

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender および Receiver

問題の重要度: 重大

説明: インベントリコンポーネントは、ディレクトリ内のファイルにアクセスしてスキャン情報を処理します。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

解決法: 問題の原因が Receiver コンポーネントにある場合は、指定された操作を行い、Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory コンポーネントの理解」の「Inventory Service Manager の理解」を参照してください。

問題の原因が Sender コンポーネントにある場合は、Sender が再スケジュールされる前に、指定された操作を行います。Sender を再起動する必要はありません。Roll-Up ポリシーで設定されたロールアップタイムによって Sender が起動されます。

327: Sender establishes connection with Receiver after a previous attempt to connect failed

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 情報

説明: Sender が Receiver に接続できない場合、Sender はエラーメッセージと問題の原因をエラーログに記録します。Sender が Receiver への接続に成功すると、そのステータスがエラーログに記録されます。

328: Unable to read Security Directory from sender.properties

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: Sender が、`Inventory_server_installation_directory\wminv\properties\sender.properties` ファイルから `securitydir` の値を読み取れませんでした。

可能な起因: `sender.properties` ファイルが破損しています。

解決法: Inventory サーバを再インストールします。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 インストールガイド』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

可能な起因: `sender.properties` ファイルに `securitydir` エントリがありません。

解決法: 次のエントリを `sender.properties` ファイルに追加します。

```
security_directory=sys:\¥¥public¥¥zenworks¥¥wminv¥¥properties
```

このエントリがすでに存在する場合は、エントリを削除してファイルを保存し、もう一度追加します。

329: The Receiver service on the server *server_name* is currently down

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバの Receiver が稼動していないため、Sender がスキャン情報をロールアップできません。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後で、接続の試行を停止します。

解決法： すぐ上のレベルの Inventory サーバで、Service Manager から Receiver を起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory コンポーネントの理解」の「Inventory Service Manager の理解」を参照してください。

解決法： 再試行の後でも Sender が Receiver への接続を確立できない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

330: Unable to contact the receiver on the server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

説明： Sender が、すぐ上のレベルの Inventory サーバで Receiver に接続できませんでした。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後で、接続の試行を停止します。

解決法： すぐ上のレベルの Inventory サーバで、Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory コンポーネントの理解」の「Inventory Service Manager の理解」を参照してください。

解決法： 再試行の後でも Sender が Receiver への接続を確立できない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

332: An internal error occurred while getting the zeninvRollupTime

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

説明： zeninvRollupTime の取得中に内部エラーが発生しました。

解決法： Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

333: Invalid URL for the CascadeBaseTime service

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

説明： CascadeBaseTime の取得中に内部エラーが発生しました。

解決法： Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

334: An internal error occurred while starting the CascadeBaseTimeServer

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

説明： CascadeBaseTimeServer の起動中に内部エラーが発生しました。

解決法： Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

335: Socket Input-Output error occurred while getting the zeninvRollupTime

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

説明： zeninvRollupTime の取得中に内部エラーが発生しました。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後で、接続の試行を停止します。

可能な起因： すぐ上のレベルの Inventory サーバが稼動していません。

- 解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバが稼動していることを確認します。
- 可能な起因: すぐ上のレベルの Inventory サーバにアクセスできません。
- 解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバにアクセスできることを確認します。
- 可能な起因: すぐ上のレベルの Inventory サーバで ZEN Web サーバが稼動していません。
- 解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバで ZEN Web サーバと Inventory Service が実行されていることを確認します。
- 可能な起因: この問題は、Native File Access パックがインストールされた NetWare Inventory サーバで発生することがあります。この NetWare サーバは、CIFS 共有として公開された 1 つまたは複数のボリュームを持ち、DNS 名が設定されていません。
- NetWare サーバに DNS 名が設定されない場合、CIFS Service は NetBIOS 名を渡されま
す。また、Roll-Up ポリシーは NetBIOS 名をホスト名として割り当てます。
- このエラーは、NetWare サーバ上の Sender が NetBIOS 名を IP アドレスに解決できない
場合に発生します。
- 解決法: Roll-Up ポリシーで、NetBIOS 名の代わりに IP アドレスを選択します。詳細について
は、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」
の「ロールアップポリシーの設定」を参照してください。
- 解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせく
ださい。

338: An internal error occurred while transferring the zip file to the Receiver running on the server *server_name*

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender
- 問題の重要度: 重大
- 説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバで稼動している Receiver に .zip file ファイルを転送
しているときに、内部エラーが発生しました。
- 解決法: [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

339: Invalid URL for the Inventory File Service on the server *server_name*

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender
- 問題の重要度: 重大
- 説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバで稼動している Receiver に .zip file ファイルを転送
しているときに、内部エラーが発生しました。Sender は、Receiver への接続を約 23 時
間試行した後で、接続の試行を停止します。
- 解決法: 再試行の後でも Sender が Receiver への接続を確立できない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

340: The Receiver on server *server_name* is currently busy with other requests

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender
- 問題の重要度: 重大
- 説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバで稼動している Receiver が、現在、他の要求の処理
でビジー状態になっています。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後
で、接続の試行を停止します。

解決法: 再試行の後でも Sender が Receiver への接続を確立できない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

341: Input-Output error occurred at the Receiver running on server *server_name* while receiving the zip file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバで稼動している Receiver で、.zip ファイルの受信中に入力 / 出力エラーが発生しました。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後で、接続の試行を停止します。

解決法: 再試行の後でも Sender が Receiver への接続を確立できない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

342: Socket Input-Output error occurred while transferring the zip file to the Receiver running on server *server_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度: 重大

説明: すぐ上のレベルの Inventory サーバで稼動している Receiver で、.zip ファイルの受信中にソケット入力 / 出力エラーが発生しました。Sender は、Receiver への接続を約 23 時間試行した後で、接続の試行を停止します。

可能な起因: すぐ上のレベルの Inventory サーバが稼動していません。

解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバが稼動していることを確認します。

可能な起因: すぐ上のレベルの Inventory サーバにアクセスできません。

解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバにアクセスできることを確認します。

可能な起因: すぐ上のレベルの Inventory サーバで ZEN Web サーバが稼動していません。

解決法: すぐ上のレベルの Inventory サーバで ZEN Web サーバと Inventory Service が実行されていることを確認します。

可能な起因: この問題は、Native File Access パックがインストールされた NetWare Inventory サーバで発生することがあります。この NetWare サーバは、CIFS 共有として公開された 1 つまたは複数のボリュームを持ち、DNS 名が設定されていません。

NetWare サーバに DNS 名が設定されない場合、CIFS Service は NetBIOS 名を渡されます。また、Roll-Up ポリシーは NetBIOS 名をホスト名として割り当てます。

このエラーは、NetWare サーバ上の Sender が NetBIOS 名を IP アドレスに解決できない場合に発生します。

解決法: Roll-Up ポリシーで、NetBIOS 名の代わりに IP アドレスを選択します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

343: Unable to obtain a lock on the target file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

344: An internal error occurred while starting the Inventory File Service

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

345: The target directory on the server *server_name*, where the zip file is to be copied is invalid

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

解決法： Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

346: The target directory on the server *server_name*, where the zip file is to be copied, does not have the required permission

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

347: Internal error while connecting to the Receiver on server *server_name*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

348: An internal error occurred. Unable to start Receiver Service

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

解決法： Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

解決法： 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

349: Unable to change stored status for the file *filename*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

説明： Receiver は、.zip ファイルの格納されたステータスを変更します。この操作で問題が発生すると、Receiver は操作を再試行します。再試行にも失敗すると、Receiver のサービスが停止します。

可能な起因： ディスクに空き領域がありません。

解決法： Service Manager から Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

解決法： 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

350: File *filename* in dbdir is locked

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Receiver

問題の重要度： 重大

説明： Receiver は、下位 Inventory サーバから受け取った .zip ファイルを処理し、このファイルを dbdir にコピーします。このエラーは、Storer がファイルをロックしていて、Receiver がこのファイルへのアクセスを再試行してもアクセスできないときに発生します。このエラーが発生すると、Receiver のサービスが終了します。

解決法： 次の操作を行います。

- 1 Service Manager から Storer を停止します。

詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

- 2 Service Manager から Receiver および Sender を再起動します。

詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

351: Error in Sender on the server *server_name*. Invalid firewall proxy address

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

解決法： Roll-Up ポリシーでプロキシアドレスが正しく設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

352: Error in Sender on the server *server_name*. Invalid firewall proxy port

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender

問題の重要度： 重大

解決法： Roll-Up ポリシーでプロキシポートが正しく設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

354: Unable to write the Inventory Service DN to the property file

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender および Receiver

問題の重要度： 重大

可能な起因： Sender または Receiver が、Inventory Service オブジェクトの DN を取得できません。

解決法： [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

355: Unable to write the server name to the property file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Sender および Receiver

問題の重要度: 重大

可能な起因: Sender または Receiver が、Inventory サーバ名を取得できません。

解決法: [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

TCP Receiver のエラーメッセージ

251: The Upgrade Service has failed
304: Unable to open the file filename
310: Input-output failure.Unable to close the file filename
312: Network connection lost or closed while writing the data to the network.Verify the network connections
313: Network connection lost or closed while reading the data from the network.Verify the network connections
315: Unable to accept connection from the Sender
316: Unexpected data read from the network by the Sender/Receiver.Verify the network connections
319: Unable to send the file filename from the Sender to the Receiver
322: Input-output error while closing the buffers
324: Directory directory_name does not exist
325: The Receiver could not bind to accept connections from the Senders at Time in Milliseconds value
2651: Could not extract Property values because sanity check failed on ZIP_filename
2652: Invalid zip file name ZIP_filename
2653: ZIP_filename could not be unzipped into the directory directory_filename
2654: Error converting Property file old_filename to new_filename
2655: Unable to unzip the file ZIP_filename
2656: Unable to close the file ZIP_filename
2657: Invalid number of Property files found:number_of_property_files
2658: An internal error occurred while trying to convert .str files
2659: Error converting .str files in directory_name
2660: Unable to find .str files in directory_name for compression
2661: Unable to delete file filename in directory directory_name
2662: Unable to move file filename to directory directory_name
2663: Fatal error:ZIP file processing exceeded retry
2664: Unable to create directory directory_name
2665: Unable to find files with extension file_extension in directory_name
2666: Unable to obtain lock on filename with component_name

251: The Upgrade Service has failed

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

説明: Upgrade Service は、ZfD 3.x の残っているファイルを特定のディレクトリにコピーし、Inventory Service オブジェクトの属性 zeninvComponentStaus を更新します。コピーされたファイルは、TCP Receiver によって ZfD 4.0.1 形式に変換されます。

このエラーは、Upgrade Service がこれらのファイルのコピーを完了できなかったときに発生します。

解決法： Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Starting and Inventory Service の停止*」を参照してください。

304: Unable to open the file *filename*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度： 重大

可能な起因： Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法： サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因： ファイルが格納されているディレクトリが存在しません。

解決法： ファイルが格納されているディレクトリがサーバ上に存在することを確認します。

可能な起因： ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がありません。

解決法： ファイルに読み取りおよび書き込みアクセス権が設定されていることを確認します。

解決法： Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

310: Input-output failure.Unable to close the file *filename*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度： 警告

説明： このエラーは、TCP Receiver が処理中のファイルを閉じようとしたときに発生します。

可能な起因： 入力 / 出力バッファが閉じられていません。

解決法： Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

312: Network connection lost or closed while writing the data to the network.Verify the network connections

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度： 警告

解決法： ネットワークが稼動していることを確認します。

313: Network connection lost or closed while reading the data from the network.Verify the network connections

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度： 警告

解決法： ネットワークが稼動していることを確認します。

315: Unable to accept connection from the Sender

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 警告

可能な起因: ソケットが適切に作成されていません。

解決法: ネットワークが稼動していることを確認します。

316: Unexpected data read from the network by the Sender/Receiver. Verify the network connections

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 警告

可能な起因: TCP Receiver がネットワークからデータを読み取っているときに、ネットワーク接続が失われたか、または閉じられました。

解決法: ネットワークが稼動していることを確認します。

319: Unable to send the file *filename* from the Sender to the Receiver

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: このエラーは、ZfD 3.x の Sender からネットワーク上の TCP Receiver に .zip ファイルを送信できないときに発生します。

可能な起因: TCP Receiver がネットワークからデータを読み取っているときに、ネットワーク接続が失われたか、または閉じられました。

解決法: ネットワークが稼動していることを確認します。

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

322: Input-output error while closing the buffers

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 警告

可能な起因: 入力 / 出力バッファが適切に閉じられていません。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

324: Directory *directory_name* does not exist

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: TCP Receiver は、ディレクトリ内のファイルにアクセスしてスキャン情報を処理します。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

325: The Receiver could not bind to accept connections from the Senders at Time in Milliseconds *value*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

可能な起因: デフォルトのポート番号 (1025 ~ 65432) を使用できません。

解決法: 1025 ~ 65432 の範囲内に使用可能なポート番号があることを確認します。これらのポート番号が他のアプリケーションで使用されている場合は、それらのアプリケーションを閉じてポートを解放します。

2651: Could not extract Property values because sanity check failed on *ZIP_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 情報

説明: TCP Receiver は、ZfD 3.2 サーバが ZfD 4 にアップグレードされた後に残った .zip ファイルを処理します。

このエラーは、無効な .zip ファイルがあったときに発生します。TCP Receiver はその他の .zip ファイルの処理を続けます。

解決法: 必要な操作はありません。

2652: Invalid zip file name *ZIP_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 情報

説明: TCP Receiver は、ZfD 3.2 サーバが ZfD 4 にアップグレードされた後に残った .zip ファイルを処理します。

このエラーは、名前が無効な .zip ファイルがあったときに発生します。TCP Receiver はその他の .zip ファイルの処理を続けます。

解決法: 必要な操作はありません。

2653: *ZIP_filename* could not be unzipped into the directory *directory_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

可能な起因: Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

解決法: サーバにディスクの空き領域があることを確認します。

可能な起因: ファイルが格納されているディレクトリが存在しません。

解決法: ファイルが格納されているディレクトリがサーバ上に存在することを確認します。

可能な起因: ディレクトリ内のファイルに対する読み取りおよび書き込みアクセス権がありません。

解決法: ファイルに読み取りおよび書き込みアクセス権が設定されていることを確認します。

2654: Error converting Property file *old_filename* to *new_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 情報

可能な起因: TCP Receiver は、ZfD 3.2 サーバが ZfD 4 にアップグレードされた後に残った .zip ファイルを処理します。

このエラーは、プロパティファイルが有効な ZfD 3.2 形式ではないときに発生します。TCP Receiver はその他の .zip ファイルの処理を続けます。

解決法: 必要な操作はありません。

2655: Unable to unzip the file *ZIP_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

可能な起因: .zip ファイルが破損しています。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2656: Unable to close the file *ZIP_filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2657: Invalid number of Property files found:*number_of_property_files*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 情報

可能な起因: 前の TCP Receiver の実行によるプロパティファイルがディレクトリ内に存在するか、または複数のプロパティファイルが .zip ファイル内に存在します。TCP Receiver はその他のファイルの処理を続けます。

解決法: 必要な操作はありません。

2658: An internal error occurred while trying to convert .str files

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

2659: Error converting .str files in *directory_name*

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : .str ファイルが有効な ZfD 3.2 形式ではありません。

解決法 : Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2660: Unable to find .str files in *directory_name* for compression

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度 : 重大

説明 : ZfD 4 の .zip ファイルを形成するために、ディレクトリ内の str ファイルが収集されて圧縮されます。このエラーは、圧縮する .str ファイルがないときに発生します。

解決法 : Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

解決法 : 問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

2661: Unable to delete file *filename* in directory *directory_name*

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度 : 重大

説明 : ZfD 3.2 の .zip ファイルは ZfD 4 形式に変換され、適切なディレクトリに移動されて ZfD 4.0 による処理が行われます。

このエラーは、ZfD 3.2 の .zip ファイルがディレクトリから削除されないときに発生します。

解決法 : Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2662: Unable to move file *filename* to directory *directory_name*

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : ZfD 3.2 の .zip ファイルは ZfD 4 形式に変換され、適切なディレクトリに移動されて ZfD 4.0 による処理が行われます。

このエラーは、ZfD 3.2 の .zip ファイルがディレクトリから削除されないときに発生します。

可能な起因 : Inventory サーバにディスクの空き領域がありません。

可能な起因 : 他のアプリケーションがファイルをロックしています。

解決法 : Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2663: Fatal error:ZIP file processing exceeded retry

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 3.2 の .zip ファイルは ZfD 4 形式に変換されます。この処理の間、他のインベントリコンポーネント (Storer や ZfD 4 Receiver など) が他の処理のために .zip ファイルのハンドルの取得を試みます。

可能な起因: .zip ファイルのロックが解除されていません。

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Starting and Inventory Service の停止*」を参照してください。

2664: Unable to create directory *directory_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 3.2 の .zip ファイルは ZfD 4 の .zip ファイルに変換され、適切なディレクトリに転送されて ZfD 4 による処理が行われます。

このエラーは、Inventory サーバに適切なディレクトリが見つからないときに発生します。

解決法: Inventory サーバに該当するディレクトリが存在することを確認します。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

2665: Unable to find files with extension *file_extension* in *directory_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: .str や .zip などのファイルは、ZfD 3.2 形式から ZfD 4 形式に変換されます。このエラーは、該当するディレクトリにファイルが見つからないときに発生します。

解決法: Service Manager から TCP Receiver を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory コンポーネントの理解*」の「*Inventory Service Manager の理解*」を参照してください。

解決法: 問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

2666: Unable to obtain lock on *filename* with *component_name*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: TCP Receiver

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 3.2 の .zip ファイルは ZfD 4 形式に変換されます。この処理の間、他のインベントリコンポーネント (Storer や ZfD 4Receiver など) が他の処理のために .zip ファイルのハンドルの取得を試みます。

このエラーは、.zip ファイルのハンドルが見つからないときに発生します。

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Starting and Inventory Service の停止」を参照してください。

Storer のエラーメッセージ

101: Invalid username or password
102: Unable to load the database driver file
103: Unable to load the Oracle JDBC driver file (classes111.zip)
104: Unable to connect to the database server
105: Database connection failed
107: This scanned file is corrupt.Unable to store in the database
108: The Database is not initialized because it is being upgraded
109: This scanned file is not in sequence with the previous one
110: Data instance in the scanned file is not found
111: Invalid ZfD 3.x scan file detected.Unable to store in the database
112: Data instance in the in the ZFD 3.x scanned file is not found
141: Unable to read the mapping file.MAP.SER is missing or corrupted
142: Unable to read the association file. association.ser is missing or corrupted
143: The database directory (dbdir) does not exist
151: Workstation is not found in the database
152: Unable to store the rolled-up scan data
154: The Storer has updated the .zip_filename file to database
200: The Storer has updated the database

101: Invalid username or password

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 重大

説明: Inventory データベースのユーザ名とパスワードは、Database オブジェクトで設定されます。Storer は、指定されたユーザ名とパスワードを使用してデータベースにログインします。

このエラーは、ユーザ名とパスワードが Inventory データベース内の詳細と一致しないときに発生します。

解決法: Database オブジェクトのユーザ名とパスワードが Inventory データベース内の詳細と一致することを確認します。

102: Unable to load the database driver file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 重大

可能な起因: Storer が要求したドライバファイルがありません。

解決法: 適切なドライバファイルをコピーします。

- ◆ Sybase Inventory データベースの場合 :jdbcdrv.zip ファイルを ZfD_4_Product_cd¥zenworks¥products¥rminv¥server¥inv¥common¥lib から Inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥lib にコピーします。

- ◆ Oracle Inventory データベースの場合 :classes12.zip ファイルを
ZfD_4_Product_cd¥zenworks¥products¥rminv¥server¥inv¥common¥lib から
inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥lib にコピーします。
- ◆ MS SQL Inventory データベースの場合 :msbase.jar、msutil.jar、および mssqlserver.jar
ファイルを [Microsoft SQL Server Web サイト \(http://www.microsoft.com/sql/downloads/2000/jdbc.asp\)](http://www.microsoft.com/sql/downloads/2000/jdbc.asp) inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥lib からダウンロードします。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

103: Unable to load the Oracle JDBC driver file (classes111.zip)

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度 : 重大

説明 : このエラーは、ZfD 3.2 の Inventory サーバで発生します。

可能な起因 : Storer が要求した Oracle データベースドライバファイルがありません。

解決法 : classes111.zip ドライバファイルを、ZfD_3.2_Program_CD から NetWare サーバ上の
sys:¥public¥zenworks¥lib または Windows NT/2000 サーバ上の ¥novell¥public¥zenworks¥lib
にコピーします。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

104: Unable to connect to the database server

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : ネットワークが停止しているか、または該当する IP アドレスにアクセスできません。

可能な起因 : Inventory データベースが稼動していません。

解決法 : 指定された IP アドレスでデータベースサーバにアクセスできることを確認します。
サーバに対して Ping を実行して、接続状態を確認します。

105: Database connection failed

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Inventory データベースが稼動していません。

解決法 : Inventory データベースが稼動していることを確認します。データベース接続が正常に
確立されるまで待ちます。

107: This scanned file is corrupt.Unable to store in the database

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度 : 情報

説明： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれています。Storer は、Inventory サーバに直接接続されているインベントリ対象ワークステーションに対して、強制的にフルスキャンを実行します。また、インベントリ対象ワークステーションからの定期的なフルスキャンによって、Inventory データベースが更新されます。

解決法： 必要な操作はありません。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

108: The Database is not initialized because it is being upgraded

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度： 情報

説明： データベースを使用する準備が整っていません。Storer は、Upgrade Service によって ZENworks for Desktops (ZfD) 3.x から ZfD 4 または ZfS 3 SP1 にデータベースがアップグレードされるまで待機します。

このメッセージは、データベースのアップグレードが終了するまで、Inventory サーバで表示されます。

109: This scanned file is not in sequence with the previous one

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度： 情報

説明： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれています。Storer は、Inventory サーバに直接接続されているインベントリ対象ワークステーションに対して、強制的にフルスキャンを実行します。また、インベントリ対象ワークステーションからの定期的なフルスキャンによって、Inventory データベースが更新されます。

解決法： 必要な操作はありません。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

110: Data instance in the scanned file is not found

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度： 情報

説明： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれています。Storer は、Inventory サーバに直接接続されているインベントリ対象ワークステーションに対して、強制的にフルスキャンを実行します。また、インベントリ対象ワークステーションからの定期的なフルスキャンによって、Inventory データベースが更新されます。

解決法： 必要な操作はありません。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

111: Invalid ZfD 3.x scan file detected.Unable to store in the database

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度： 重大

説明： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれています。このエラーは、オリジナルの ZfD 3.x の str ファイルまたは変換後の str ファイルに無効なデータがあるために発生しました。

解決法： インベントリのスキャンをアップグレード後の Inventory サーバに送る ZfD 3.2 ワークステーションでこの問題が発生した場合は、次のファイルを ZfD 3.2 の最新のサポートパックからアップグレード後のサーバの sys:¥public¥zenworks ディレクトリにコピーします。

winscan.exe
ntscan32.exe
hwscan16.exe
zenpol32.dll
scansource.ini

下位の ZfD 3.2 Inventory サーバからロールアップされたインベントリデータの処理中にこのエラーが発生した場合は、下位の Inventory サーバを最新の ZfD 3.2 サポートパックにアップグレードする必要があります。

解決法： 詳細については、66 ページの「[Storer のトラブルシューティング](#)」を参照してください。

解決法： この Workstation オブジェクトに対してフルスキャンを強制的に実行します。

- 1 ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
- 3 [Start Full Scan] を選択します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

112: Data instance in the in the ZFD 3.x scanned file is not found

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度： 重大

可能な起因： str ファイルの内容または形式に誤りがあるか、str ファイルにデルタ情報がありません。

可能な起因： スキャンデータファイル(.str)に、特定のインベントリ属性の適切なデルタ情報がありません。データの型または形式が不適切であるか、処理対象のいくつかの .str ファイルが無いために、シーケンスが途切れています。

解決法： アップグレードされた Inventory サーバに直接接続されている ZfD 3.2 ワークステーションでこの問題が発生した場合は、ZfD 3.2 の最新のサポートパックの次のファイルを、アップグレードされたサーバの sys:¥public¥zenworks ディレクトリにコピーします。

winscan.exe
ntscan32.exe
hwscan16.exe
zenpol32.dll
scansource.ini

下位の ZfD 3.2 Inventory サーバからロールアップされたインベントリデータの処理中にこのエラーが発生した場合は、下位の Inventory サーバを最新の ZfD 3.2 サポートパックにアップグレードする必要があります。

解決法： 詳細については、66 ページの「[Storer のトラブルシューティング](#)」を参照してください。

解決法: この Workstation オブジェクトに対してフルスキャンを強制的に実行します。

- 1 ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
- 3 [Start Full Scan] を選択します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

141: Unable to read the mapping file. MAP.SER is missing or corrupted

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 重大

説明: Storer から要求されたデータファイルの 1 つがないか、または破損しています。

解決法: zeninvserver.jar ファイルが
`inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥lib` に存在することを確認します。

zeninvserver.jar ファイルが存在しない場合は、
`zenworks_for_desktops_4_program_cd¥zenworks¥products¥rminv¥server¥inv¥common¥wminv¥lib` から `inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥lib` にコピーします。

142: Unable to read the association file. association.ser is missing or corrupted

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 重大

説明: Storer から要求されたデータファイルの 1 つがないか、または破損しています。

解決法: zeninvserver.jar ファイルが
`inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥lib` に存在することを確認します。

zeninvserver.jar ファイルが存在しない場合は、
`zenworks_for_desktops_4_program_cd¥zenworks¥products¥rminv¥server¥inv¥common¥wminv¥lib` から `inventory_server_installation_directory¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥lib` にコピーします。

143: The database directory (dbdir) does not exist

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 重大

説明: Storer は、dbdir ディレクトリ内の .str ファイルのスキャンデータを Inventory データベースに格納します。このエラーは、dbdir ディレクトリが Inventory サーバに存在しないときに発生します。

解決法: Inventory Service オブジェクトのプロパティページで指定されている scandir ディレクトリのディレクトリパスが、Inventory サーバに存在することを確認します。また、scandir ディレクトリ内に dbdir が存在することも確認します。

151: Workstation is not found in the database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 警告

可能な起因: スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれているか、またはスキャンデータファイルが破損しており、破損しているデータの一部にワークステーション名フィールドがあります。

可能な起因: デルタインベントリデータのみを含む .str ファイルには Storer がアクセスできますが、Inventory データベースにインベントリ対象ワークステーションが見つかりません。

説明: Storer は、Inventory サーバに直接接続されているインベントリ対象ワークステーションに対して、強制的にフルスキャンを実行します。また、インベントリ対象ワークステーションからの定期的なフルスキャンによって、Inventory データベースが更新されます。

解決法: Storer によるインベントリ対象ワークステーションの強制フルスキャンが遅れた場合は、手動でフルスキャンを実行して、Workstation オブジェクトの処理を速くする必要があります。

フルスキャンを手動で実行する:

- 1 ConsoleOne で Workstation オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [ZENworks Inventory] タブの [Workstation Scan Configuration] サブオプションをクリックします。
- 3 [Start Full Scan] を選択します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

152: Unable to store the rolled-up scan data

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 警告

可能な起因: .zip ファイルが破損しています。

解決法: .zip ファイルのロールアップ元 Inventory サーバの Inventory Service オブジェクトに対して、手動でフルスキャンをトリガします。

154: The Storer has updated the *.zip_filename* file to database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 情報

説明: Storer が Inventory データベース内の .zip ファイルを更新しました。下位の Inventory サーバのインベントリデータを、このレベルで使用できます。

200: The Storer has updated the database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Storer

問題の重要度: 情報

説明: Storer がスキャンデータ(.str) ファイルを Inventory データベースに格納しました。

AlterDBSpaces ツール（データベーススペースの編成）のエラーメッセージ

- 1001: Unable to connect to the Inventory database. データベースが稼動していることを確認します。
- 1002: Unable to connect to the Inventory database.Ensure that the database location policy is configured correctly
- 1003: Database spaces adjusted correctly.Move the database files to the paths specified in alterdb.props and restart the database for the new settings to take effect
- 1004: The value for COUNT in alterdb.props has not been assigned or the specified value is incorrect
- 1005: Specified COUNT=0 in alterdb.props is incorrect
- 1006: Unable to load alterdb.props. Ensure that the file exists and the CLASSPATH includes the directory containing alterdb.props
- 1007: AlterDBSpace completed and stopped
- 1008: The database is in use by one or more inventory components.It is required to stop them and run AlterDBSpace service again

1001: Unable to connect to the Inventory database. データベースが稼動していることを確認します。

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace
- 問題の重要度 : 重要
- 説明 : AlterDBSpace Service が Inventory データベースに接続できません。
- 可能な起因 : データベースが稼動していません。
- 解決法 : データベースが稼動していることを確認します。
- 可能な起因 : データベースプロパティが正しく設定されていません。
- 解決法 : Database オブジェクトのユーザ名、パスワード、および接続詳細が正しく設定されていることを確認します。Database オブジェクトの設定の詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*インベントリデータベースのセットアップ*」を参照してください。

1002: Unable to connect to the Inventory database.Ensure that the database location policy is configured correctly

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace
- 問題の重要度 : 重要
- 可能な起因 : Database Location ポリシーが適切に設定されていません。
- 解決法 : Database Location ポリシーが Inventory データベースを指定するように設定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*データベースロケーションポリシーの設定*」を参照してください。
- 可能な起因 : Database Location ポリシーで Database オブジェクトが関連付けられていません。
- 解決法 : Database Location ポリシーを正しいデータベースに関連付けます。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*データベースロケーションポリシーの設定*」を参照してください。

1003: Database spaces adjusted correctly. Move the database files to the paths specified in alterdb.props and restart the database for the new settings to take effect

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 情報

解決法 : データベースファイルを alterdb.props で指定されたパスに移動し、データベースを再起動します。

1004: The value for COUNT in alterdb.props has not been assigned or the specified value is incorrect

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 重大

説明 : alterdb.props 内の COUNT パラメータは、データベーススペースファイルの総数を指定します。このパラメータは 11 に設定される必要があります。このエラーは、COUNT パラメータが正しく割り当てられていないときに発生します。

解決法 : alterdb.props 内のパラメータが COUNT=11 に設定されていることを確認します。

1005: Specified COUNT=0 in alterdb.props is incorrect

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 重大

説明 : alterdb.props 内の COUNT パラメータは、データベーススペースファイルの総数を指定します。このパラメータは 11 に設定される必要があります。このエラーは、COUNT パラメータが正しく割り当てられていないときに発生します。

解決法 : alterdb.props 内のパラメータが COUNT=11 に設定されていることを確認します。

1006: Unable to load alterdb.props. Ensure that the file exists and the CLASSPATH includes the directory containing alterdb.props

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 重大

説明 : AlterDBSpace ツール (alterdb.props) のプロパティファイルが `Inventory_server¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥properties` に存在しません。

可能な起因 : このファイルがこのパスから削除されているか、またはファイル名が変更されています。

解決法 : alter.props を手動で `Inventory_server¥zenworks¥inv¥server¥wminv¥properties` に作成します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「NetWare または Windows NT/2000 サーバ上での Sybase データベース用データベーススペースの整理 (AlterDBSpace ツール)」を参照してください。

1007: AlterDBSpace completed and stopped

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 情報

説明 : このメッセージは、AlterDBSpace ツールによるデータベーススペースの編成が完了したことを通知します。

1008: The database is in use by one or more inventory components. It is required to stop them and run AlterDBSpace service again

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: AlterDBSpace

問題の重要度 : 警告

説明 : AlterDBSpace Service を実行する前に、すべてのデータベース接続を切断し、Storer を停止し、すべての ConsoleOne セッションを閉じる必要があります。

このエラーは、インベントリコンポーネントがデータベースを使用しているときに発生します。

解決法 : AlterDBSpace Service を再起動する前に、Service Manager から Storer Service を停止し、すべての ConsoleOne セッションを閉じます。

Inventory ポリシーのエラーメッセージ

Workstation Inventory ポリシー

The Inventory Service Object does not exist in this tree.Choose an existing Inventory Service object

The Inventory Service object does not provide Inventory role

An error occurred while importing the data from the file

An error occurred while exporting the data to the file

Unable to write to Novell eDirectory because the data in the file is corrupt

Inventory Service オブジェクトプロパティ

Unable to update the rights for the scandir directory

Unable to change the server name for the Scan Directory path.Scan Directory path will not be modified

Unable to update the NDS attributes for the Inventory Service object

Specified directory path does not exist.Change the path or create the specified directory

Inventory policies are associated to this Inventory Service object.Remove all the associated Inventory policies and retry

Specified change of role is not allowed.Choose a valid role

Unable to remove the existing shared directory.Log in as an administrator

The specified Scan Directory path does not exist.Change the path or create the specified directory

Insufficient rights.Scan Directory path is not modified

Unable to read the existing shared directory.Scan Directory path is not modified.Log in as administrator

Roll-Up ポリシー

Inventory Service object does not exist.Specify an existing Inventory Service object

Inventory Service object does not provide roll-up data

You do not have rights to access this object

The Inventory Service Object does not exist in this tree.Choose an existing Inventory Service object

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4Workstation Inventory のインストールプログラムは、Inventory Service オブジェクトを作成し、Inventory サーバコンポーネントをサーバにコピーします。設定される Inventory Service オブジェクトは、ポリシーと同じツリーにある必要があります。

可能な起因: 設定された Inventory Service オブジェクトが無効です。

解決法: 同じ eDirectory ツリー内の既存の Inventory Service オブジェクトの DN を選択します。問題が解決しない場合は、Workstation Inventory コンポーネントを再インストールします。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 インストールガイド』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

The Inventory Service object does not provide Inventory role

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

問題の重要度: 重大

説明: ZfD 4 のインストールプログラムは、Inventory Service オブジェクトを作成し、指定されたサーバに Inventory サーバコンポーネントをインストールします。

このエラーは、Inventory Service オブジェクトで選択したサーバが ZfD 4 Inventory サーバではない場合に発生します。

解決法: Inventory Service オブジェクトで指定したサーバが ZfD 4 Inventory サーバであることを確認します。インストールの後に、Workstation Inventory ポリシーで、インベントリの役割を提供する Inventory Service オブジェクトを選択します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Workstation Inventory ポリシーの設定」を参照してください。

問題が解決しない場合は、インストールプログラムを再実行して、インベントリコンポーネントをサーバにインストールします。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 インストールガイド』の「ZfD コンポーネントのアンインストールと再インストール」の「NetWare サーバおよび Windows サーバへの Workstation Inventory の再インストール」を参照してください。

An error occurred while importing the data from the file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

問題の重要度: 警告

説明: 他のアプリケーションがファイルを使用しているか、またはロックしています。

解決法: 他のアプリケーションがファイルを使用していないことを確認します。

An error occurred while exporting the data to the file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

問題の重要度: 警告

可能な起因: ファイルに書き込みを行っているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法: ファイルを削除し、他のファイル名でエクスポート操作を再試行します。

Unable to write to Novell eDirectory because the data in the file is corrupt

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

問題の重要度： 警告

説明： Configuration Editor 内のデータが正しい形式ではありません。

解決法： Configuration Editor 内のデータが指定された形式であることを確認します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ情報のカスタマイズ」を参照してください。

The directory service provider used by ConsoleOne returned an unknown error. Retry the operation or contact a Novell support provider. An error occurred writing changes to NDS. Some data may not have been written

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Workstation Inventory ポリシー

説明： Workstation Inventory ポリシーは、Case Ignore List 属性を使用して、カスタム属性に関連する情報を格納します。また、ConsoleOne サービスプロバイダを使用して、このデータを eDirectory に書き込みます。

このエラーは、データのサイズが 28KB を超えたときに発生します。

解決法： カスタム属性用に入力するデータが 28 KB を超えないことを確認します。これを検証するには、入力したカスタム属性のリストをファイルにエクスポートして、そのファイルのサイズが 28KB を超えないことを確認します。

Unable to update the rights for the scandir directory

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度： 重大

説明： スキャンディレクトリ (scandir) 内のスキャンデータファイルは、Workstation Inventory コンポーネントによって処理されます。

scandir ディレクトリパスのボリュームまたはディレクトリは、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで変更できます。このエラーは、NetWare サーバ上の scandir ディレクトリの場所を変更するときに、scandir ディレクトリの権限を作成できない場合に発生します。

可能な起因： ネットワークが稼動していません。

解決法： ネットワークが稼動し、ネットワーク接続が有効になっていることを確認します。

可能な起因： eDirectory に問題があります。

解決法： 管理者権限でログインし、ディレクトリをもう一度指定します。

Unable to change the server name for the Scan Directory path. Scan Directory path will not be modified

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度： 重大

説明： ZfD をインストールするときに、スキャンデータファイルの格納用に Inventory サーバ上のボリュームを指定します。scandir ディレクトリパスのボリュームまたはディレクトリは、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで変更できます。

scandir ディレクトリパスは、スキャンデータファイルを格納する、Inventory サーバ上の場所です。スキャンディレクトリのパスの形式は次のとおりです。

server_name_¥volume_of_the_server¥zenworks¥scandir

スキャンディレクトリパスで指定されたサーバ名は変更できません。

可能な起因： 指定された Inventory サーバは、ロールアップサーバではありません。

解決法： Inventory Service オブジェクトのプロパティページで [Browse] をクリックして、NetWare サーバ上に存在するディレクトリのパスを指定します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「[Workstation Inventory のセットアップ](#)」の「[Inventory Service オブジェクトの設定](#)」を参照してください。

Unable to update the NDS attributes for the Inventory Service object

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度： 重大

説明： Inventory サーバのインベントリ設定は eDirectory に格納されます。このエラーは、属性を eDirectory に書き込めないときに発生します。

可能な起因： ネットワークが稼動していません。

解決法： ネットワークが稼動し、ネットワーク接続が有効になっていることを確認します。

可能な起因： eDirectory に問題がある可能性があります。

解決法： 管理者権限でログインし、Inventory Service オブジェクトのプロパティページをもう一度設定します。

Specified directory path does not exist. Change the path or create the specified directory

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度： 警告

説明： ZfD をインストールするときに、スキャンデータファイルの格納用に Inventory サーバ上のボリュームを指定します。scandir ディレクトリパスのボリュームまたはディレクトリは、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで変更できます。

scandir ディレクトリパスは、スキャンデータファイルを格納する、Inventory サーバ上の場所です。スキャンディレクトリのパスの形式は次のとおりです。

server_name\volume_of_the_server\zenworks\scandir

解決法： Inventory Service オブジェクトのプロパティページで [Browse] をクリックして、NetWare サーバ上に存在するディレクトリのパスを指定します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「[Workstation Inventory のセットアップ](#)」の「[Inventory Service オブジェクトの設定](#)」を参照してください。

Inventory policies are associated to this Inventory Service object. Remove all the associated Inventory policies and retry

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度： 警告

説明： Inventory Service オブジェクトの役割を変更するときには、特定のタスクを実行して、Inventory サーバの新しい役割をサポートする必要があります。

Inventory サーバに接続されたインベントリ対象ワークステーションと Inventory ポリシーがある場合は、サーバの役割を変更する前に、関連付けられた Inventory ポリシーを削除する必要があります。

解決法: Inventory ポリシーの関連付けを解除します。

- 1 ConsoleOne で、適切なポリシーパッケージを右クリックします。
- 2 [Properties] > [Policy] の順にクリックし、適切なサブオプションをクリックします。
- 3 関連付けを解除するポリシーを選択し、[Reset] をクリックします。
- 4 ポリシーの選択を解除します。
- 5 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

Specified change of role is not allowed.Choose a valid role

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度: 警告

解決法: Inventory サーバに別の役割を選択します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*インベントリサーバの役割変更*」を参照してください。

Unable to remove the existing shared directory.Log in as an administrator

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度: 警告

説明: Windows NT/2000 Inventory サーバの場合、共有ディレクトリ (scandir) の設定は、管理者としてログインしたか、管理者権限を持ってログインしたときにだけ変更できます。

解決法: Windows NT/2000 Inventory サーバに管理者としてログインします。

The specified Scan Directory path does not exist.Change the path or create the specified directory

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度: 重大

説明: ZfD をインストールするときに、スキャンデータファイルの格納用に Inventory サーバ上のボリュームを指定します。scandir ディレクトリパスのボリュームまたはディレクトリは、Inventory Service オブジェクトのプロパティページで変更できます。

scandir ディレクトリパスは、スキャンデータファイルを格納する、Inventory サーバ上の場所です。スキャンディレクトリのパスの形式は次のとおりです。

server_name%*volume_of_the_server*%*directory*

解決法: Inventory Service オブジェクトのプロパティページで [Browse] をクリックして、NetWare サーバ上に存在するディレクトリのパスを指定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Inventory Service オブジェクトの設定*」を参照してください。

Insufficient rights.Scan Directory path is not modified

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度: 重大

説明: Windows NT/2000 Inventory サーバの場合、共有ディレクトリ (scandir) の設定は、管理者としてログインしたか、管理者権限を持ってログインしたときにだけ変更できます。

解決法: Windows NT/2000 Inventory サーバに管理者としてログインします。

Unable to read the existing shared directory. Scan Directory path is not modified. Log in as administrator

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Service オブジェクト

問題の重要度: 警告

説明: Windows NT/2000 Inventory サーバの場合、共有ディレクトリ (scandir) の設定は、管理者としてログインしたか、管理者権限を持ってログインしたときにだけ変更できます。

解決法: Windows NT/2000 Inventory サーバに管理者としてログインします。

Inventory Service object does not exist. Specify an existing Inventory Service object

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Roll-Up ポリシー

問題の重要度: 重大

可能な起因: 指定した DN が存在しません。

説明: 選択した Inventory サーバのスキャンデータを移動する、すぐ上のレベルの Inventory サーバの DN を指定する必要があります。指定する Inventory サーバは、次のいずれかのサーバであることが必要です。中間サーバ、データベースが接続されている中間サーバ、データベースとインベントリ対象サーバが接続されている中間サーバ、インベントリ対象サーバが接続されている中間サーバ、ルートサーバ、またはインベントリ対象サーバが接続されているルートサーバ。

このエラーは、Roll-Up ポリシー内で選択したサーバが、指定された種類のサーバのいずれでもない場合に発生します。

解決法: スキャンデータのロールアップ用に、すぐ上のレベルの Inventory サーバの既存の Inventory Service オブジェクトを指定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

Inventory Service object does not provide roll-up data

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Roll-Up ポリシー

問題の重要度: 重大

可能な起因: Inventory サーバがロールアップサーバとして設定されていません。

説明: 選択したサーバのスキャンデータを移動する、すぐ上のレベルの Inventory サーバの DN を指定する必要があります。指定するサーバは、次のいずれかのサーバであることが必要です。中間サーバ、データベースが接続されている中間サーバ、データベースとインベントリ対象サーバが接続されている中間サーバ、インベントリ対象サーバが接続されている中間サーバ、ルートサーバ、またはインベントリ対象サーバが接続されているルートサーバ。

このエラーは、Roll-Up ポリシー内で選択したサーバが、指定された種類のサーバのいずれでもない場合に発生します。

解決法: Inventory Service オブジェクトのプロパティページで、ロールアップをサポートする、選択されたサーバの役割を設定します。Roll-Up ポリシーで、ロールアップサーバの DN を指定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*ロールアップポリシーの設定*」を参照してください。

You do not have rights to access this object

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Roll-Up ポリシー
- 問題の重要度 : 重大
- 可能な起因 : すぐ上のレベルの Inventory Service オブジェクトの属性を読み取るのに必要な権限がありません。
- 説明 : 選択したサーバのスキャンデータを移動する、すぐ上のレベルの Inventory サーバの DN を指定する必要があります。選択したサーバは、別の eDirectory ツリーに存在する可能性があります。
- このエラーは、設定しようとする Inventory Service オブジェクトの属性を読み取るのに必要な権限を持っていないときに発生します。
- 解決法 : すぐ上のレベルの Inventory Service オブジェクトが含まれる eDirectory ツリーに、管理者としてログインします。

Custom Scan Editor のエラーメッセージ

Unable to import the Custom Scan file.This file is not a valid file for Custom Scan Editor
Total number of application entries in the Custom Scan file is missing
Total number of column entries in the Custom Scan file is missing
The Custom Scan file is corrupted
Unable to open the selected file
Unable to export the data
The Custom Scan Editor is unable to get the data from Novell eDirectory
The Custom Scan Editor is unable to write the data to Novell eDirectory

Unable to import the Custom Scan file.This file is not a valid file for Custom Scan Editor

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor
- 問題の重要度 : 警告
- 説明 : ソフトウェアスキャン用に多数のソフトウェアアプリケーションを指定する場合は、カスタムスキャンファイルを作成して、後でそのファイルをインポートできます。
- このエラーは、ファイル内のエントリが有効ではない場合、またはファイルが有効なテキストファイルではない場合に発生します。
- 解決法 : 有効なカスタムスキャンファイルを指定します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「Custom Scan ファイルの書式」を参照してください。

Total number of application entries in the Custom Scan file is missing

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor
- 問題の重要度 : 警告
- 説明 : ソフトウェアスキャン用に多数のソフトウェアアプリケーションを指定する場合は、カスタムスキャンファイルを作成して、後でそのファイルをインポートできます。
- このエラーは、ファイル内のアプリケーションエントリの総数が有効ではない場合、またはファイルが有効なテキストファイルではない場合に発生します。
- 解決法 : 『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「Custom Scan ファイルの書式」の手順に従ってファイルを作成します。

Total number of column entries in the Custom Scan file is missing

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 警告

説明 : ソフトウェアスキャン用に多数のソフトウェアアプリケーションを指定する場合は、カスタムスキャンファイルを作成して、後でそのファイルをインポートできます。

このエラーは、ファイル内の列エントリの総数が有効ではない場合、またはファイルが有効なテキストファイルではない場合に発生します。

解決法 : 『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「インベントリ情報の管理」の「Custom Scan ファイルの書式」の手順に従ってファイルを作成します。

The Custom Scan file is corrupted

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 警告

解決法 : 『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「インベントリ情報の管理」の「Custom Scan ファイルの書式」の手順に従ってファイルを作成します。

Unable to open the selected file

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 警告

説明 : 他のアプリケーションがファイルを使用しているか、またはロックしています。

解決法 : 他のアプリケーションがファイルを使用していないことを確認します。

Unable to export the data

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 情報

説明 : ファイルに書き込みを行っているときに、入力 / 出力エラーが発生しました。

解決法 : ファイルが存在する場合は、ファイルを削除してから、別のファイル名でエクスポート操作を再試行します。

The Custom Scan Editor is unable to get the data from Novell eDirectory

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 警告

説明 : カスタムスキャンデータは eDirectory に格納されます。Custom Scan Editor プログラムが、ディレクトリサービスにアクセスできません。

解決法 : 時刻の同期間隔が 2 秒以内に設定されていることを確認します。

The Custom Scan Editor is unable to write the data to Novell eDirectory

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Scan Editor

問題の重要度 : 警告

説明： カスタムスキャンデータは eDirectory に格納されます。Custom Scan Editor プログラムが、ディレクトリサービスにアクセスできません。

解決法： 時刻の同期間隔が 2 秒以内に設定されていることを確認します。

Configure DB のエラーメッセージ

1022: Unable to connect to the Inventory database.Ensure that the Database object properties are set properly

1023: Unable to connect to the Inventory Database.Check if the database is up and running
Not able to save the configuration for across sessions

1022: Unable to connect to the Inventory database.Ensure that the Database object properties are set properly

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Configure DB

問題の重要度： 警告

可能な起因： プロパティページで Database オブジェクトが適切に設定されていません。

解決法： Database オブジェクトのプロパティが適切に設定されていることを確認します。ConsoleOne で、Database オブジェクトを右クリックし、[Properties] > [ZENworks Database] の順にクリックします。また、プロパティページにデータベース設定の正しいプロパティが含まれていることも確認します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「データベースロケーションポリシーの設定」を参照してください。

1023: Unable to connect to the Inventory Database.Check if the database is up and running

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Configure DB

問題の重要度： 警告

可能な起因： Inventory データベースが稼動していません。

解決法： データベースサーバが稼動していること、およびデータベースサーバ上の Inventory データベースがロードされていることを確認します。

可能な起因： ネットワーク接続が切断されています。

解決法： ネットワーク接続を確立します。

可能な起因： DNS サーバが稼動していないときに Inventory データベースを初めて設定すると、Inventory データベースの設定に失敗します。その後で、DNS サーバが稼動しているときにデータベースを設定しても、Inventory データベースの設定に再度失敗します。これは、Java が DNS レゾリューションエントリをキャッシュするためです。

解決法： ConsoleOne を再起動し、データベースを設定します。

Not able to save the configuration for across sessions

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Configure DB

問題の重要度： 警告

解決法： ConsoleOne ディレクトリに対する書き込み権限を持っていることを確認します。

Inventory Report のエラーメッセージ

Unable to log into the database.Ensure that the ODBC driver is installed properly
ZENworks Reporting encountered an error because of Crystal Reports.For more information,
see the ZENworks error message online documentation at <http://www.novell.com/documentation>

Unable to connect to the database.Ensure that the database is up and running

Unable to log into the database.Ensure that the ODBC driver is installed properly

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Reporting

問題の重要度 : 重大

説明 : ZENworks のレポート機能では、ODBC を使用してデータベースに接続します。ConsoleOne が実行されているコンピュータに ODBC クライアントがインストールされている必要があります。

このエラーは、データベースへの接続に必要な ODBC クライアントがインストールされていないときに発生します。

解決法 : 推奨される DBC クライアントをコンピュータにインストールします。

Sybase ODBC ドライバ 7.0.0.313 を *ZENworks for Desktops Companion* の CD からインストールできます。Sybase ODBC ドライバをインストールするには、*ZENworks for Desktops Companion* の CD の ¥odbc¥sybase¥sybaseodbc.zip をドライブにコピーします。インストール手順については、*ZENworks for Desktops Companion* の CD の odbc¥sybase¥odbcreadme.txt を参照してください。

ODBC クライアントを Oracle または MS SQL 上にインストールするには、それぞれの製品マニュアルを参照してください。

ZENworks Reporting encountered an error because of Crystal Reports.For more information, see the ZENworks error message online documentation at <http://www.novell.com/documentation>

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Reporting

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : ZENworks のレポート機能を使用するには、Microsoft Data Access Component (MDAC) バージョン 2.6 以降が必要です。このエラーは、ConsoleOne が実行されているコンピュータに推奨されるバージョンの MDAC がインストールされていないときに発生します。

解決法 : MDAC バージョン 2.6 以降をインストールします。MDAC バージョン 2.6 以降は、[Microsoft* Web サイト \(http://www.microsoft.com\)](http://www.microsoft.com) からダウンロードできます。

可能な起因 : ZENworks データベースが ZfD 4 のインベントリ ConsoleOne スナップインと同期されていません。

解決法 : ZfD 4 SP1 のインベントリ ConsoleOne スナップインをインストールして、ZENworks データベースのデータの表示に使用します。

Unable to connect to the database.Ensure that the database is up and running

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Reporting

問題の重要度 : 警告

可能な起因 : Inventory データベースが稼動していません。

- 解決法: データベースサーバが稼動していること、およびデータベースサーバ上の Inventory データベースがロードされていることを確認します。
- 可能な起因: ネットワーク接続が切断されています。
- 解決法: ネットワーク接続を確立します。
- 可能な起因: プロキシデータベースを起動できません。
- 解決法: 他のアプリケーションがポート 2639 および 2640 を使用していないことを確認します。

Custom Attribute Editor のエラーメッセージ

This attribute is a regular attribute

This is a reserved name

The attribute has an invalid format

This attribute is a regular attribute

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Attribute Editor
- 問題の重要度: 警告
- 可能な起因: 標準属性がカスタム属性として指定されています。
- 解決法: カスタム属性を指定します。標準属性のリストは、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「インベントリ情報の管理」の「インベントリ対象ワークステーションのハードウェアインベントリスキャンのカスタマイズ」にあります。

This is a reserved name

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Attribute Editor
- 問題の重要度: 警告
- 可能な起因: 予約済みの名前がカスタム属性値に指定されました。Class、RegularAttrs、RegularVals、Action などの予約済みの名前は、カスタム属性としては使用できません。
- 解決法: Class、RegularAttrs、RegularVals、Action などの予約済みの名前は、カスタム属性に指定しないでください。

The attribute has an invalid format

- ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Custom Attribute Editor
- 問題の重要度: 警告
- 解決法: カスタム属性に特殊文字が含まれていないことを確認します。カスタム属性に使用できる文字は、a-z、A-Z、または 0-9 です。

Data Export のエラーメッセージ

1101: File filename is not found

1102: An error occurred while reading from the file filename.Ensure that no other applications are using the .exp and .cfg files, and run the data export program

1103: Attribute attribute_name does not exist in the Inventory database.Ensure that the .cfg file contains valid Inventory attributes

1104: Class class_name is not found.Unable to connect to the Inventory database because the JDBC driver is not found

1105: Unable to connect to the Inventory database using the URL url_name.SQL exception occurred sql_error_details

1106: Unable to connect to the Inventory database

1108: Unable to disconnect from the Inventory database

1110: Filename is not a valid .exp file

1111: Input-output error occurred while writing to the file filename

1112: Input-output error occurred while closing the file filename

1113: Input-output error occurred while opening the file filename in the Write mode

1116: Parameters parameters_list are not set in the file filename

1117: Unable to accept the DBUsername and DBPassword because of an input-output error

1118: Specified database vendor_name is not supported in the .exp file.Ensure that the DBVendor=SYBASE, DBVendor=ORACLE or DBVENDOR=MSSQL

1121: Cannot write to the file filename.If the file exists, verify the Write permissions

1125: Unable to retrieve the information from the database.Database or network connections are down

1127: Configured Inventory database is empty

1129: Cannot load ZENworks for Desktops 4 .exp filename file to export data from ZENworks for Desktops 3 or ZENworks for Desktops 3.2 database

1130: The configured database is not a compatible database.You are trying to access the older version of the ZENworks database

1135: Unable to read the debug.properties file.The trace file, dbexporttracer.txt, will not be created

Unable to launch Data Export.Configure the database (Click Tools > Configure DB)

Unable to launch Data Export because connection cannot be established to the database.Ensure that the properties of the Database Object are configured properly

Data Export will not proceed.Ensure that the working directory (¥consoleone¥version_no¥reporting) exists

Configured database is empty.Data Export will not proceed because export operations cannot be done

Error in constructing the Data Export Attributes Panel

Error in invoking the Data Export Criteria dialog

Specified Data Export configuration file does not exist

Invalid configuration file will not be opened.You must create the configuration file again

Configuration will not be saved because the file extension is invalid.Specify .exp as the file extension

Invalid file extension for .csv file.Specify .csv as the file extension

Specify the .CSV file in to which the inventory data will be exported

Error creating directory(s) for the .csv file.Data Export will use the default directory

filename configuration file will not be loaded because the file is for a different language locale.Ensure that you use the correct language locale file

Error reading the configuration details from filename.Run the Data Export tool to create the configuration file again

Error saving the configuration changes in filename.Ensure there is disk space or the directory has Write permissions

Error in attempting to overwrite filename.Ensure the directory has Write permissions and delete the existing file

filename configuration file is not found
Configured site names are not found in selected database.Resetting the criteria to include all databases
Unable to proceed with Data Export because the connection to the database is lost.Exit from the Data Export.Run the Data Export tool again.Configure the database, if required
Error occurred in the Data Export operation.Retry the export.If the error persists, ensure that you use a valid configuration (Database attributes, Inventory criteria)
Data Export will not proceed.Unable to identify the type of installation
Unable to launch Data Export as the database is being upgraded.Please retry this operation after sometime
This query has been changed for compatibility with the current database version.It is recommended to review or edit the query for accurate results
Overwriting will not permit the configuration to be opened from an older version of the Data Export tool

1101: File *filename* is not found

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行
- 問題の重要度 : 重大
- 説明 : データエクスポート設定ファイル(.exp および .cfg) には、Inventory データベースからのデータのエクスポートに適用する、データエクスポート設定が含まれています。このエラーは、これらのファイルが存在しないときに発生します。
- 可能な起因 : 指定された .exp ファイルの名前またはパスが正しくありません。
- 解決法 : .exp ファイルの正しい名前を指定してから、Data Export ツールをもう一度実行します。
- 可能な起因 : .cfg ファイルが .exp ファイルと同じディレクトリ内にありません。
- 解決法 : .exp ファイルおよび対応する .cfg ファイルが同じディレクトリ内にあることを確認します。ConsoleOne から Data Export ツールをもう一度実行します。

1102: An error occurred while reading from the file *filename*. Ensure that no other applications are using the .exp and .cfg files, and run the data export program

- ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行
- 問題の重要度 : 重大
- 説明 : データエクスポート設定ファイル(.exp および .cfg) には、Inventory データベースからのデータのエクスポートに適用する、データエクスポート設定が含まれています。このエラーは、Data Export ツールが .exp ファイルまたは .cfg ファイルを読み取れないときに発生します。
- 可能な起因 : 他のアプリケーションがファイルをロックしているか、入力 / 出力バッファがフルになっています。
- 解決法 : 他のアプリケーションが .exp ファイルおよび .cfg ファイルを使用していないことを確認し、Data Export ツールをもう一度実行します。

1103: Attribute *attribute_name* does not exist in the Inventory database. Ensure that the .cfg file contains valid Inventory attributes

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: .cfg に、有効なインベントリ属性ではない属性が含まれています。

説明: データエクスポート .cfg ファイルには、エクスポートするインベントリ属性が含まれています。このエラーは、.cfg ファイル内の属性が実際のインベントリ属性と一致しないときに発生します。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データ設定ファイル (.cfg および .exp) が破損したり手動で編集されたりしていないことを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

1104: Class *class_name* is not found. Unable to connect to the Inventory database because the JDBC driver is not found

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

説明: Data Export ツールは、JDBC* を使用して Inventory データベースに接続します。このエラーは、必要な JDBC ドライバがないときに発生します。

解決法: [Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

1105: Unable to connect to the Inventory database using the URL *url_name*. SQL exception occurred *sql_error_details*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: データベースが稼動していません。

解決法: データベースが稼動していることを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

可能な起因: データベースへの接続中にネットワーク接続が切断されました。

解決法: ネットワークが稼動していることを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

可能な起因: .exp ファイル内に設定されているデータベースの IP アドレスまたはポート番号が正しくありません。

解決法: .exp ファイルで正しい IP アドレスとポート番号が指定されていることを確認します。

そうでない場合は、ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。.exp ファイルで IP アドレスとポート番号の詳細が指定されていることを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

可能な起因: ユーザ名またはパスワードが正しくありません。

解決法: ユーザ名とパスワードが有効かどうかをデータベース管理者に問い合わせます。サーバで Data Export ツールを実行します。

1106: Unable to connect to the Inventory database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: データベースが稼動していません。

解決法: データベースが稼動していることを確認します。ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。.exp ファイルで IP アドレスとポート番号の詳細が指定されていることを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

可能な起因: データベースへの接続中にネットワーク接続が切断されました。

解決法: ネットワークが稼動していることを確認します。

可能な起因: .exp ファイル内に設定されているデータベースの IP アドレスまたはポート番号が正しくありません。

解決法: .exp ファイルで正しい IP アドレスとポート番号が指定されていることを確認します。

可能な起因: ユーザ名またはパスワードが正しくありません。

解決法: ユーザ名とパスワードが有効かどうかをデータベース管理者に問い合わせます。

1108: Unable to disconnect from the Inventory database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 情報

説明: このエラーは、データのエクスポートがほぼ完了したときに発生します。

可能な起因: データベースまたはネットワーク接続が稼動していません。

解決法: .CSV ファイルへのデータのエクスポートが完了していない場合は、データベースが稼動していることを確認します。ConsoleOne から Data Export ツールをもう一度実行します。

1110: *Filename* is not a valid .exp file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 重大

可能な起因: .exp ファイルには次の属性が含まれている必要があります。

- ◆ DBVendor = *dbvendor_name*
- ◆ DBUser = *dbuser_name*
- ◆ DBPassword = *db_password*
- ◆ DBIPAddress = *database_server_ip_address*
- ◆ DECfgFile = *filename.cfg*
- ◆ DBPort = *port_number*

属性名では大文字と小文字が区別されます。前記のいずれかの属性が含まれていない場合は、有効な .exp ファイルではありません。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データ設定ファイル(.cfg および .exp) が破損したり手動で編集されたりしていないことを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

1111: Input-output error occurred while writing to the file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディスクに空き領域がありません。

解決法: ディスクに十分な空き領域があることを確認します。サーバで Data Export ツールをもう一度実行します。

可能な起因: 他のアプリケーションが同じファイルから読み取りを行おうとしているか、または同じファイルへの書き込みを行おうとしています。

解決法: 他のアプリケーションがファイルを使用していないことを確認します。サーバで Data Export ツールをもう一度実行します。

1112: Input-output error occurred while closing the file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディスクに空き領域がありません。

解決法: ディスクに十分な空き領域があることを確認します。サーバで Data Export ツールをもう一度実行します。

可能な起因: 他のアプリケーションが同じファイルから読み取りを行おうとしているか、または同じファイルへの書き込みを行おうとしています。

解決法: 他のアプリケーションがファイルを使用していないことを確認します。サーバで Data Export ツールをもう一度実行します。

1113: Input-output error occurred while opening the file *filename* in the Write mode

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因: ファイルに対する書き込み権限がありません。

解決法: ファイルに書き込み権限が設定されていることを確認します。サーバで Data Export ツールをもう一度実行します。

1116: Parameters *parameters_list* are not set in the file *filename*

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

可能な起因： .exp ファイルに、次のいずれかの属性値がありません。

- ◆ データベースベンダ名 (DBVendor=*dbvendor_name*)
- ◆ データベースが稼動してるサーバの IP アドレス (DBIPAddress=*database_server_ip_address*)
- ◆ データベースのポート番号 (DBPort=*port_number*)
- ◆ 対応する .cfg ファイルの名前 (DECfgFile=*filename*)

説明： .exp ファイルには次の属性が含まれている必要があります。

- ◆ DBVendor = *dbvendor_name*
- ◆ DBUser = *dbuser_name*
- ◆ DBPassword = *db_password*
- ◆ DBIPAddress = *database_server_ip_address*
- ◆ DECfgFile = *filename.cfg*
- ◆ DBPort = *port_number*

属性名では大文字と小文字が区別されます。前記のいずれかの属性が含まれていない場合は、有効な .exp ファイルではありません。

これらの値は、データベースへの接続や、対応する .cfg ファイル内の属性のエクスポートに必要です。

解決法： これらの値が正しく割り当てられていることを確認します。そうでない場合は、ConsoleOne からデータエクスポートツールを実行します。データ設定ファイル (.cfg および .exp) が破損したり手動で編集されたりしていないことを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

1117: Unable to accept the DBUsername and DBPassword because of an input-output error

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度： 重大

可能な起因： コマンドライン入力を受け入れることができません。

解決法： サーバで Data Export ツールを実行します。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

1118: Specified database *vendor_name* is not supported in the .exp file. Ensure that the DBVendor=SYBASE, DBVendor=ORACLE or DBVENDOR=MSSQL

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度： 情報

可能な起因： .exp ファイルで指定されているデータベースベンダは、SYBASE、ORACLE、MS SQL のいずれかであることが必要です。

解決法： ZfD Inventory は Sybase および Oracle データベースをサポートしています。.exp ファイル内のベンダフィールド (DBVendor=) に SYBASE、ORACLE、MSSQL のいずれかが指定されていることを確認します。これらの値では大文字と小文字が区別されます。

ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データ設定ファイル(.cfg および .exp) が破損したり手動で編集されたりしていないことを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

1121: Cannot write to the file *filename*. If the file exists, verify the Write permissions

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 情報

可能な起因: ファイルに書き込み権限が設定されていません。

解決法: ファイルに必要な権限が設定されていることを確認するか、Data Export を実行して別の CSV ファイル名を指定します。

1125: Unable to retrieve the information from the database. Database or network connections are down

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 重大

解決法: データベースが稼動していること、およびネットワーク接続が正常に機能していることを確認します。サーバで Data Export ツールを実行します。

1127: Configured Inventory database is empty

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 情報

解決法: Workstation Inventory ポリシーで、この Inventory データベースに接続されているインベントリ対象ワークステーションが適切に設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Workstation Inventory ポリシーの設定*」を参照してください。

解決法: インベントリスキャンが設定された Inventory サーバに送られていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*ステータスログを使った Workstation Inventory の監視*」の「*ワークステーションスキャンログでの最新スキャンのステータス表示*」を参照してください。

解決法: インベントリスキャンを正しい Inventory データベースに送るようにインベントリ対象ワークステーションが設定されていることを確認します。

1129: Cannot load ZENworks for Desktops 4 .exp *filename* file to export data from ZENworks for Desktops 3 or ZENworks for Desktops 3.2 database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度: 情報

解決法: ZfD 3.x .exp ファイルを用意します。詳細については、[ZfD 3.x Documentation Web サイト \(http://www.novell.com/documentaion\)](http://www.novell.com/documentaion) を参照してください。

1130: The configured database is not a compatible database.You are trying to access the older version of the ZENworks database

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : ZfD 3.x より古いバージョンのデータベースにアクセスしようとしています。

解決法 : 設定した Inventory データベースが ZfD 3.x 以降であることを確認します。

1135: Unable to read the debug.properties file.The trace file, dbexporttracer.txt, will not be created

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: ConsoleOne を使用した Data Export ツールの実行

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : debug.properties ファイルが見つかりません。

解決法 : 必要な操作はありません。

Unable to launch Data Export.Configure the database (Click Tools > Configure DB)

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 警告

説明 : Data Export を実行する前に、データベースを設定する必要があります。このメッセージは、データベースが設定されていないときに表示されます。

解決法 : [ConsoleOne] で、[Tools] > [ZENworks Inventory] > [Configure DB] の順にクリックします。ZENworks Database オブジェクトを選択し、[OK] をクリックします。Data Export ツールを実行します ([Tools] > [ZENworks Inventory] > [Data Export] の順にクリック)。

Unable to launch Data Export because connection cannot be established to the database.Ensure that the properties of the Database Object are configured properly

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 警告

可能な起因 : プロパティページで Database オブジェクトが適切に設定されていません。

解決法 : Database オブジェクトのプロパティが適切に設定されていることを確認します。ConsoleOne で、Database オブジェクトを右クリックし、[Properties] > [ZENworks Database] の順にクリックします。プロパティページにデータベース設定の正しいプロパティが含まれていることを確認します。また、JDBC プロパティページが適切に設定されていることも確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*データベースロケーションポリシーの設定*」を参照してください。

Data Export will not proceed.Ensure that the working directory (%consoleone%version_no%reporting) exists

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 警告

可能な起因: ¥consoleone¥version_no¥reporting 内の Data Export ツール用の作業ディレクトリが存在しません。

解決法: このディレクトリが存在することを確認します。存在しない場合は、このディレクトリ構造を作成します。

Configured database is empty. Data Export will not proceed because export operations cannot be done

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 情報

説明: Data Export ツールは、各ワークステーションのスキャンデータが格納された Inventory データベースを使用します。このメッセージは、データベースに各ワークステーションのインベントリ情報が含まれていないときに表示されます。

解決法: インベントリが適切な設定でセットアップされ、ワークステーションのスキャンがスケジューリングされていることを確認します。ステータスログで、スキャンデータが Inventory データベースに正常に格納されているかどうかを確認します。

Error in constructing the Data Export Attributes Panel

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 重大

説明: Data Export ウィンドウの表示中に内部エラーが発生しました。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

Error in invoking the Data Export Criteria dialog

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 重大

説明: Data Export ウィンドウの表示中に内部エラーが発生しました。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

Specified Data Export configuration file does not exist

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: Data Export ツールでは、既存の設定ファイル(.exp)をロードできます。.exp ファイルをロードした後で、データエクスポート用の設定を変更して、データを.csv ファイルにエクスポートすることができます。このエラーは、保存されているデータベース照会を開くために指定したファイルが、ディレクトリ内に存在しないときに発生します。

解決法: 既存のファイルを指定していることを確認します。

Invalid configuration file will not be opened. You must create the configuration file again

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: Data Export ツールでは、既存の設定ファイル(.exp)をロードできます。.exp ファイルをロードした後で、データエクスポート用の設定を変更して、データを.csv ファイルにエクスポートすることができます。このエラーは、ファイルに問題があったときに発生します。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールをもう一度実行します。.exp ファイルが存在することを確認します。

Configuration will not be saved because the file extension is invalid.Specify .exp as the file extension

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: Data Export ツールでは、選択した設定をデータエクスポート設定ファイル(.exp)に保存することができます。選択したインベントリコンポーネント、およびワークステーションにフィルタを適用するために作成した照会が保存されます。既存の .exp ファイルを開くと、保存されている設定がロードされます。このエラーは、有効な .exp 拡張子を指定しなかったときに発生します。

解決法: 有効な .exp 拡張子を指定していることを確認します。

Invalid file extension for .csv file.Specify .csv as the file extension

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: Data Export ツールは、各ワークステーションのインベントリ情報を、Inventory データベースから指定のカンマ区切り形式(.csv) ファイルにエクスポートします。このエラーは、ファイルの拡張子として.csv を指定しなかったときに発生します。

解決法: ファイルの拡張子に.csv を指定していることを確認します。

Specify the .CSV file in to which the inventory data will be exported

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 情報

説明: Data Export ツールは、各ワークステーションのインベントリ情報を、Inventory データベースから指定のカンマ区切り形式(.csv) ファイルにエクスポートします。

Error creating directory(s) for the .csv file.Data Export will use the default directory

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: Data Export ツールは、各ワークステーションのインベントリ情報を、Inventory データベースから指定のカンマ区切り形式(.csv) ファイルにエクスポートします。このエラーは、指定したディレクトリに.csv ファイルを作成できないときに発生します。このツールは、指定された.csv ファイルをデフォルトのディレクトリ consoleone¥version_no¥reporting¥export 内に作成します。

可能な起因: ディスクに空き領域がありません。

解決法: ディスクに空き領域があることを確認します。

可能な起因: ディレクトリへの書き込みアクセス権がありません。

解決法: 指定されたディレクトリでファイルに書き込みアクセス権が設定されていることを確認します。

***filename* configuration file will not be loaded because the file is for a different language locale. Ensure that you use the correct language locale file**

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

説明: 設定ファイル(.exp)にはロケール設定が含まれています。DELocaleLanguage パラメータが、使用言語を指定します。

解決法: 正しいロケール設定ファイル(.exp)を使用していることを確認します。たとえば、DELocaleLanguage=USは、ロケール設定が英語になります。

Error reading the configuration details from *filename*. Run the Data Export tool to create the configuration file again

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 重大

説明: 設定ファイル(.exp)にはデータエクスポート設定が含まれています。選択したインベントリコンポーネント、およびワークステーションにフィルタを適用するために作成した照会が保存されます。既存の .exp ファイルを開くと、保存されている設定がロードされます。このエラーは、ファイルが破損していて、Data Export ツールがファイルを読み取れないときに発生します。

解決法: ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データエクスポート設定を設定ファイル(.exp)に保存します。

Error saving the configuration changes in *filename*. Ensure there is disk space or the directory has Write permissions

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

可能な起因: ディスクに空き領域がありません。

解決法: ディスクに空き領域があることを確認します。

可能な起因: ディレクトリへの書き込みアクセス権がありません。

解決法: 指定されたディレクトリでファイルに書き込みアクセス権が設定されていることを確認します。

Error in attempting to overwrite *filename*. Ensure the directory has Write permissions and delete the existing file

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度: 警告

可能な起因: ディレクトリへの書き込みアクセス権がありません。

解決法: 指定されたディレクトリでファイルに書き込みアクセス権が設定されていることを確認します。そのディレクトリから既存のファイルを削除します。

filename configuration file is not found

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 重大

説明 : ファイルに内部エラーがあるか、ファイルが誤って削除されています。

解決法 : ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データエクスポート設定を設定ファイルに保存します。

Configured site names are not found in selected database. Resetting the criteria to include all databases

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 情報

説明 : 選択したサイト名が Inventory データベースに存在しません。デフォルトでは、ワークステーションに対して指定されているフィルタ条件を満たす全データベースからデータがエクスポートされます。

Unable to proceed with Data Export because the connection to the database is lost. Exit from the Data Export. Run the Data Export tool again. Configure the database, if required

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 重大

説明 : 内部エラーが発生しました。

解決法 : Data Export ツールを終了します。ConsoleOne から Data Export ツールをもう一度実行します。

Error occurred in the Data Export operation. Retry the export. If the error persists, ensure that you use a valid configuration (Database attributes, Inventory criteria)

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : 設定ファイル (.exp および .cfg) の内容が無効です。

解決法 : ConsoleOne から Data Export ツールを実行します。データエクスポート設定を設定ファイルに保存します。

Data Export will not proceed. Unable to identify the type of installation

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : 設定ファイル query.properties の内容が無効です。

解決法 : query.properties ファイルで、insver パラメータの値が有効であることを確認します。
query.properties ファイル内の insver パラメータを修正して、次のいずれかの値を含むようにします。

zfs: インベントリ ConsoleOne は、ZfS スナップイン機能だけを持つようになります

zfd (デフォルト): インベントリ ConsoleOne は、ZfD スナップイン機能だけを持つようになります

both: インベントリ ConsoleOne は、ZfS と ZfD のスナップイン機能を両方とも持つようになります

ファイルを修正した後で、ConsoleOne から Data Export ツールを実行し、データエクスポート設定を設定ファイルに保存します。

Unable to launch Data Export as the database is being upgraded. Please retry this operation after sometime

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 情報

This query has been changed for compatibility with the current database version. It is recommended to review or edit the query for accurate results

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : ZfD 4 Inventory データベースとの互換性を持つように、照会が変更されました。

Overwriting will not permit the configuration to be opened from an older version of the Data Export tool

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Data Export ツール

問題の重要度 : 情報

可能な起因 : ZfD 3.xInventory データベースのスキーマは、ZfD 4 Inventory データベースのスキーマとは異なります。このため、ZfD 4 Inventory データベースとの互換性を持つように、照会を変更する必要があります。

解決法 : 上書きの前に、既存の照会と設定ファイルをバックアップします。

Inventory Summary のエラーメッセージ

Inventory is not present in the configured Inventory database

Unable to connect to configured Inventory database

Invalid database user name or password

The configured database is not a compatible database. You are trying to access the older version of the ZENworks database

Configured Inventory database is empty

Inventory is not present in the configured Inventory database

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Summary

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : インベントリ対象ワークステーションのスキャンデータが格納されていません。

解決法 : インベントリ対象ワークステーション上の Scanner が、ワークステーションをスキャンするように設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Workstation Inventory ポリシーの設定」を参照してください。

解決法: ワークステーションのスキャンログで、設定された Inventory サーバにインベントリスキャン情報が送られていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*ステータスログを使った Workstation Inventory の監視*」の「*ワークステーションスキャンログでの最新スキャンのステータス表示*」を参照してください

可能な起因: スキャン情報を他の Inventory データベースに送るように、インベントリ対象ワークステーションを設定しました。

解決法: このインベントリ対象ワークステーションのスキャン情報を受け取るように Inventory データベースが設定されていることを確認します。

Unable to connect to configured Inventory database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Summary

問題の重要度: 重大

可能な起因: Inventory データベースが稼動していないか、Inventory データベースにアクセスできません。

解決法: データベースサーバにアクセスできることを確認します。Ping を実行して、サーバの接続状態を確認します。

Invalid database user name or password

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Summary

問題の重要度: 重大

解決法: [Database (Read Only) User Name and Password] の Database オブジェクトプロパティの値が正しいことを確認します。

The configured database is not a compatible database.You are trying to access the older version of the ZENworks database

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Summary

問題の重要度: 情報

可能な起因: ZfD 3.x より古いバージョンのデータベースにアクセスしようとしています。

解決法: 設定した Inventory データベースが ZfD 3.x 以降であることを確認します。

Configured Inventory database is empty

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Summary

問題の重要度: 情報

解決法: Workstation Inventory ポリシーで、この Inventory データベースに接続されているインベントリ対象ワークステーションが適切に設定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*Workstation Inventory のセットアップ*」の「*Workstation Inventory ポリシーの設定*」を参照してください。

解決法: インベントリスキャンが設定された Inventory サーバに送られていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*ステータスログを使った Workstation Inventory の監視*」の「*ワークステーションスキャンログでの最新スキャンのステータス表示*」を参照してください

解決法: インベントリスキャンを正しい Inventory データベースに送るようにインベントリ対象ワークステーションが設定されていることを確認します。

Desktop4.exe のエラーメッセージ

The specified database type *inventory_database_server_type* is invalid.For more information, see the error message documentation

The database username has not been specified in *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

The database password has not been specified in *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

The IP address of the database has not been specified *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

The database port number has not been specified in *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

The product scope has not been specified *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

The specified operation, *Inventory_operation*, is not supported

The specified database type *inventory_database_server_type* is invalid.For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: Inventory データベースサーバの種類を示す -d パラメータの値が無効です。

解決法: -d パラメータの値が Sybase、Oracle、または MS SQL であることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*インベントリ情報の管理*」の「*ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示*」を参照してください。

The database username has not been specified in *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: データベースユーザ名が .ini ファイルで指定されていないか、または指定された値が無効です。

解決法: .ini ファイルで指定されているユーザ名が有効なデータベースユーザ ID であることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「*インベントリ情報の管理*」の「*ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示*」を参照してください。

The database password has not been specified in *.ini_filename*.For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: データベースパスワードが .ini ファイルで指定されていないか、または指定された値が無効です。

解決法: .ini ファイルで指定されているパスワードが有効なデータベースパスワードであることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**インベントリ情報の管理**」の「**ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示**」を参照してください。

The IP address of the database has not been specified in *.ini_filename*. For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: Inventory データベースが実行されているサーバの IP アドレスが .ini ファイルで指定されていないか、または指定された値が無効です。

解決法: Inventory データベースが実行されているサーバの有効な IP アドレスが .ini ファイルで指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**インベントリ情報の管理**」の「**ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示**」を参照してください。

The database port number has not been specified in *.ini_filename*. For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: データベースのポート番号が .ini ファイルで指定されていないか、または指定された値が無効です。

解決法: データベースの有効なポート番号が .ini ファイルで指定されていることを確認します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**インベントリ情報の管理**」の「**ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示**」を参照してください。

The product scope has not been specified in *.ini_filename*. For more information, see the error message documentation

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: Inventory データベースの照会のスコープが .ini ファイルで指定されていないか、または指定された値が無効です。

解決法: 有効な製品スコープが .ini ファイルで指定されていることを確認します。ZfD だけをインストールしている場合は、「ZFD」と入力します。ZfS 3 SP1 だけをインストールしている場合は、「ZFS」と入力します。同じセットアップで ZfD と ZfS の両方をインストールしている場合は、「BOTH」と入力します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**インベントリ情報の管理**」の「**ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示**」を参照してください。

The specified operation, *Inventory_operation*, is not supported

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Desktop4.exe

問題の重要度: 重大

説明: インベントリ対象ワークステーションで実行するように指定されたインベントリ操作は、desktop4.exe ではサポートしていません。

解決法: desktop4.exe を使用して実行できる操作は、Query と Inventory Summary だけです。Query を実行するには、「-c 'Query」と入力します。Inventory Summary を実行するには、「-c 'Inventory」と入力します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「インベントリ情報の管理」の「ConsoleOne を使用しない状態でのインベントリ情報の表示」を参照してください。

Upgrade Service のエラーメッセージ

1177: Unable to complete all the operations.The Upgrade Service is exiting with errors

1178: An error occurred while performing the DBSchema migration

1179: An error occurred while performing the DB Data migration

1182: An error occurred while migrating the residue files

1177: Unable to complete all the operations.The Upgrade Service is exiting with errors

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Upgrade Service

問題の重要度: 重大

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Starting and Inventory Service の停止」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1178: An error occurred while performing the DBSchema migration

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Upgrade Service

問題の重要度: 重大

説明: ZfD3 SP1 または ZfD3.2 データベースのスキーマを ZfD 4 に移行しているときにエラーが発生しました。

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Starting and Inventory Service の停止」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1179: An error occurred while performing the DB Data migration

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Upgrade Service

問題の重要度: 重大

説明: ZfD3 SP1 または ZfD3.2 データベースのデータを ZfD 4 に移行しているときにエラーが発生しました。

解決法: Inventory Service を再起動します。詳細については、『ZENworks for Desktops 4 管理ガイド』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Starting and Inventory Service の停止」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Novell Support (<http://support.novell.com>) にお問い合わせください。

1182: An error occurred while migrating the residue files

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Upgrade Service

問題の重要度 : 重大

説明 : ZfD 4 のインストール前に Inventory サーバ上に残っている既存のファイル (ZfD3 SP1 または ZfD3.2 の .str) を移行しているときに、エラーが発生しました。

解決法 : Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「**Workstation Inventory のセットアップ**」の「**Starting and Inventory Service の停止**」を参照してください。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

Inventory Query のエラーメッセージ

The Query files belong to an older version. Opening the file in the current window will convert certain attributes to make them compatible with the current version. Also, the values for certain attributes can change. Do you want to continue?

The attributes in the saved query are not compatible with the current version of the Inventory query. The attributes will not be converted and the saved query will not be loaded

The query has been changed for compatibility with the current version. The datatype of the following attributes are converted: attribute list

This query has been changed for compatibility with the current version. The following attributes have not been converted and will not be loaded: attributes list

An error occurred while loading the saved query / Error opening the query file

The data could not be found for this attribute

The complex query contains specific attributes. Selecting Yes will delete server-specific rows. Do you want to continue?

The complex query contains specific attributes. Selecting Yes will delete workstation-specific rows. Do you want to continue?

Unable to process the query. Ensure that the database connection is up. For more information, see the error message documentation at <http://www.novell.com/documentation>

The Query files belong to an older version. Opening the file in the current window will convert certain attributes to make them compatible with the current version. Also, the values for certain attributes can change. Do you want to continue?

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度 : 情報

説明 : ZENworks for Desktops 3.x の照会を ZENworks for Desktops 4 で開こうとしました。

解決法 : 照会を ZENworks for Desktops 4 に変換する場合は、[Yes] をクリックします。[No] をクリックした場合は、ZENworks for Desktops 3.x の照会ファイルがロードされません。

The attributes in the saved query are not compatible with the current version of the Inventory query. The attributes will not be converted and the saved query will not be loaded

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度 : 情報

説明： ZENworks for Desktops 3.x の Inventory Query を、最新バージョンの ConsoleOne を使用して開こうとしています。相当する照会が ZENworks for Desktops 4 になかったため、照会の ZENworks for Desktops 3.x への変換が失敗しました。属性はロードされません。

解決法： ZENworks for Desktops 3.x の Inventory Query を開くには、ConsoleOne 3.x を使用する必要があります。

The query has been changed for compatibility with the current version. The datatype of the following attributes are converted:*attribute list*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： ZENworks for Desktops 3.x の Inventory Query 内の属性のデータ型は、ZENworks for Desktops 4 のデータ型に変換されます。たとえば、ZENworks for Desktops 3.x 内の属性の文字列型は、ZENworks for Desktops 4 では整数型に変換されます。

解決法： この変換によって Inventory Query に影響がでることはありません。引き続き Inventory Query を使用できます。

This query has been changed for compatibility with the current version. The following attributes have not been converted and will not be loaded:*attributes list*

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： ZENworks for Desktops 4 での変換で、対応する属性が見つかりませんでした。

解決法： 元の Query を表示するには、ConsoleOne 3.x を使用します。現在のバージョンの ConsoleOne を引き続き使用することはできますが、属性が失われます。

An error occurred while loading the saved query / Error opening the query file

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： ロードしようとしているファイルは、シリアル化された破損したファイルか、シリアル化できないファイルです。

解決法： 独自の照会を再作成します。

The data could not be found for this attribute

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： 関連付けられた値が Inventory データベースに存在しない属性に対して Equal To 演算子を使用しています。Scanner は、Inventory データベース内の属性に値を入力できませんでした。

The complex query contains specific attributes. Selecting Yes will delete server-specific rows. Do you want to continue?

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： 使用している管理コンソールは、ZENworks for Servers と ZENworks for Desktops の両方に共通のコンソールです。照会の変更され、特定の属性が削除されます。

The complex query contains specific attributes. Selecting Yes will delete workstation-specific rows. Do you want to continue?

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 情報

説明： 使用している管理コンソールは、ZENworks for Servers と ZENworks for Desktops の両方に共通のコンソールです。照会の変更され、特定の属性が削除されます。

Unable to process the query. Ensure that the database connection is up. For more information, see the error message documentation at <http://www.novell.com/documentation>

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Query

問題の重要度： 重大

説明： 照会の実行中に例外がスローされました。

解決法： Inventory Query を再起動します。

Inventory Sync Service のエラーメッセージ

Unable to start the sync scheduler

Failed to refresh the sync scheduler

The Inventory Sync Schedule is not configured

The Inventory Sync Schedule is corrupted

2554: An error occurred while authenticating as Inventory Sync Service

2555: An error occurred while creating the Inventory Sync table

2556: An error occurred while creating the str file(s)

Unable to start the sync scheduler

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 情報

可能な起因： Inventory Sync Service が Inventory Sync Schedule を読み取れません。

Failed to refresh the sync scheduler

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 情報

可能な起因： Inventory Sync Schedule がポーリングされて読み取られるときに、リフレッシュサイクル中に Sync Service が Inventory Sync Schedule を読み取れませんでした。

The Inventory Sync Schedule is not configured

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 情報

可能な起因： Inventory Sync Schedule 属性が Novell eDirectory に存在しないか、または設定されていません。

解決法： Inventory Sync Schedule をもう一度設定します。

Inventory Sync Schedule を設定する：

- 1 ConsoleOne で Inventory Service オブジェクトを右クリックし、[Properties] をクリックします。
- 2 [Inventory Service Object] タブをクリックし、[Inventory Service Sync Schedule] サブオプションを選択します。
- 3 Inventory Sync Service のスケジュール設定を修正します。
- 4 [Apply] > [Close] の順にクリックします。

The Inventory Sync Schedule is corrupted

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 情報

可能な起因： Inventory Sync Service が、Novell eDirectory から読み取られたデータに基づいてスケジュールオブジェクトを作成できません。

解決法： Inventory Sync Schedule を再作成する必要があります。

2554: An error occurred while authenticating as Inventory Sync Service

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 重大

可能な起因： Inventory Sync Service が、eDirectory に対する Inventory Service オブジェクトとして eDirectory に認証できません。

解決法： Inventory サーバに対応する Inventory Service オブジェクトが存在することを確認します。

解決法： 次の操作を行います。

- 1 DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory ドキュメントの Web サイト \(http://www.documentation.com/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.documentation.com/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。
- 2 Inventory Service を再起動します。詳細については、『*ZENworks for Desktops 4 管理ガイド*』の「Workstation Inventory のセットアップ」の「Inventory Service の開始」を参照してください。

2555: An error occurred while creating the Inventory Sync table

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度： 重大

可能な起因： このエラーは、Inventory Sync Service がワークステーション DNS の処理のために内部テーブルを作成できないときに発生します。

解決法： Inventory Sync Service をシャットダウンしてから再起動します。

2556: An error occurred while creating the str file(s)

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Sync Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : このエラーは、Inventory Sync Service が scandir ディレクトリにアクセスして .str ファイルを作成することができないときに発生します。

解決法 : Inventory Service オブジェクトのプロパティページで指定されている scandir ディレクトリのディレクトリパスが Inventory サーバに存在し、書き込み可能になっていることを確認します。

Roll-Up Scheduler のエラーメッセージ

501: Unable to start the Roll-Up Scheduler for the server

502: Unable to refresh the Roll-Up Schedule for the server

501: Unable to start the Roll-Up Scheduler for the server

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Roll-Up Scheduler

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Novell eDirectory 内のサーバの Scheduler ポリシーの属性が無効です。

解決法 : サーバ上の Inventory Service を停止します。既存の Roll-Up ポリシーを削除し、ポリシーをもう一度作成します。サーバ上の Inventory Service を起動します。

問題が解決しない場合は、[Novell Support \(http://support.novell.com\)](http://support.novell.com) にお問い合わせください。

502: Unable to refresh the Roll-Up Schedule for the server

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Roll-Up Scheduler

問題の重要度 : 重大

説明 : Novell eDirectory 内のサーバの Scheduler ポリシーの属性が無効です。

解決法 : サーバ上の Inventory Service を停止します。既存の Roll-Up ポリシーを削除し、ポリシーをもう一度作成します。サーバ上の Inventory Service を起動します。

Selector のエラーメッセージ

401: Unable to access scanfilename. The file is either used by some other process or the file is corrupted

402: File filename is invalid or corrupt. Deleting the file...

405: The directories required for the selector to function are not present. Selector services are stopped

407: Unable to read the configuration information. Selector exiting...

401: Unable to access *scanfilename*. The file is either used by some other process or the file is corrupted

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Selector

問題の重要度 : 重大

可能な起因： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれているか、または他のアプリケーションがこのファイルを使用しています。

402: File *filename* is invalid or corrupt. Deleting the file...

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Selector

問題の重要度： 重大

可能な起因： スキャンデータファイル(.str)に無効なデータが含まれています。

405: The directories required for the selector to function are not present. Selector services are stopped

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Selector

問題の重要度： 重大

可能な起因： Selector は、scandir ディレクトリにあるスキャンファイル进行处理し、scandir ディレクトリ内の dbdir ディレクトリまたは entmerge ディレクトリ、あるいはその両方に、処理したファイルを移動します。このエラーは、scandir¥dbdir¥entmerge ディレクトリが Inventory サーバ上に存在しないときに発生します。

解決法： Inventory Service オブジェクトのプロパティページで指定されている scandir ディレクトリのディレクトリパスが、Inventory サーバに存在することを確認します。また、scandir ディレクトリ内に dbdir¥entmerge ディレクトリが存在することを確認します。

407: Unable to read the configuration information. Selector exiting...

ソース： ZENworks for Servers: Workstation Inventory: Selector

問題の重要度： 重大

可能な起因： Selector が、Inventory Service オブジェクトの属性を読み取れませんでした。

解決法： Inventory Service オブジェクトが存在し、正しく設定されているかどうかを確認します。

Inventory Removal Service のエラーメッセージ

2564: Unable to get the scan directory (scandir) path

2565: Unable to find or open inventoryremoval.properties file

2566: Unable to read the property ¥'Filepath'¥ in the inventoryremoval.properties file

2567: Unable to find or open the inventoryremovallist.txt file

2568: An error occurred while creating the delete str files

2569: An error occurred while processing the inventoryremovallist.txt file

2564: Unable to get the scan directory (scandir) path

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度： 重大

可能な起因： このエラーは、Inventory サーバ上の scandir パスを使用できないときに発生します。

解決法： Inventory Service オブジェクトのプロパティページで指定されている scandir ディレクトリのディレクトリパスが、Inventory サーバに存在することを確認します。

2565: Unable to find or open inventoryremoval.properties file

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : このエラーは、inventoryremoval.properties ファイルが Inventory サーバの *install_path\inv¥server¥properties* ディレクトリに存在しないか、または削除されているときに発生します。

解決法 : ZENworks for Desktops のインストールを実行し、inventoryremoval.properties ファイルを指定の場所にコピーします。

2566: Unable to read the property ¥'Filepath'¥ in the inventoryremoval.properties file

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : このエラーは、inventoryremoval.properties ファイルに FilePath プロパティが含まれていないときに発生します。

解決法 : ZENworks for Desktops のインストールを実行し、inventoryremoval.properties ファイルを *install_path\inv¥server¥properties* ディレクトリにコピーします。

2567: Unable to find or open the inventoryremovallist.txt file

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Inventory Removal Service が、inventoryremoval.properties ファイル内の FilePath プロパティで指定された場所で inventoryremovallist.txt ファイルにアクセスできません。

解決法 : inventoryremovallist.txt ファイルを、データベースから削除する必要があるインベントリ対象サーバまたはワークステーションの DN 名で構成します。このファイルを、inventoryremoval.properties ファイル内の FilePath プロパティで指定されている場所にコピーします。

2568: An error occurred while creating the delete str files

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因 : Inventory Removal Service は、inventoryremovallist.txt ファイル内に記述されている DN 名ごとに、delete str ファイルを作成します。このエラーは、Inventory Removal Service が delete str ファイルを作成できないときに発生します。

可能な起因 : scandir ディレクトリが存在しないか、またはファイルシステムへの書き込み中にエラーが発生しました。

解決法 : Inventory Service オブジェクトのプロパティページで指定されている scandir ディレクトリのディレクトリパスが Inventory サーバに存在し、書き込み可能になっていることを確認します。

2569: An error occurred while processing the inventoryremovallist.txt file

ソース : ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Inventory Removal Service

問題の重要度 : 重大

可能な起因： Inventory Removal Service で、inventoryremovallist.txt ファイルの解析中にエラーが発生しました。

解決法： inventoryremovallist.txt ファイルが正しく設定されていることを確認します。

Standalone Preconfiguration のエラーメッセージ

2704: Unable to create the eDirectory context

2705: Unable to create context/lookup for the eDirectory object 0

2706: Unable to create/modify ZenpolPolicy for 0

2707: Unable to read the attributes from the eDirectory object 0

2708: Unable to find the lookup eDirectory object 0

2709: Unable to create/modify the ACL value 0

2710: Unable to set the password for 0

2711: Incorrect server type specified Unable to set the password for 0

2712: Unable to create/modify the zenlocdatabaseobject for 0

2704: Unable to create the eDirectory context

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度： 重大

可能な起因： ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法： DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因： eDirectory コンテキストのツリー名または DN が無効です。

解決法： インストール時に指定したコンテキストが正しく、eDirectory に存在していることを確認します。

2705: Unable to create context/lookup for the eDirectory object 0

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度： 重大

可能な起因： ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法： DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因： インストールで eDirectory オブジェクトが見つかりません。

解決法： eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2706: Unable to create/modify ZenpolPolicy for 0

ソース： ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度： 重大

可能な起因： ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因: インストールで eDirectory オブジェクト内の zenpolPolicy を読み取れません。

解決法: eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2707: Unable to read the attributes from the eDirectory object 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因: インストールで eDirectory オブジェクト内の属性を読み取れません。

解決法: eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2708: Unable to find the lookup eDirectory object 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因: インストールで eDirectory オブジェクトが見つかりません。

解決法: eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2709: Unable to create/modify the ACL value 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、[Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html) を参照してください。

可能な起因: インストールで eDirectory オブジェクトが見つかりません。

解決法: eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2710: Unable to set the password for 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、Novell eDirectory 8.6 のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html>) を参照してください。

可能な起因: インストールで eDirectory オブジェクトが見つかりません。

解決法: eDirectory オブジェクトが eDirectory に存在することを確認します。

2711: Incorrect server type specified Unable to set the password for 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: インベントリ Standalone Pre-configuration に指定したサーバタイプの値が正しくありません。NetWare の場合は 0、Windows の場合は 1 が有効な値です。

解決法: Database Location ポリシーを手動で作成する必要があります。詳細については、[Configuring the Database Location Policy \(http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html?page=/documentation/japanese/zdpr/zdpradmn/data/a5smy2q.html\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/zdpr/index.html?page=/documentation/japanese/zdpr/zdpradmn/data/a5smy2q.html) を参照してください。

2712: Unable to create/modify the zenlocdatabaseobject for 0

ソース: ZENworks for Desktops: Workstation Inventory: Standalone Preconfiguration

問題の重要度: 重大

可能な起因: ディレクトリが同期されていない可能性があります。

解決法: DSRepair Service を実行します。詳細については、Novell eDirectory のドキュメントの Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/japanese/ndsedir86/index.html>) を参照してください。

12 マニュアルの内容の更新

ここでは、Novell® ZENworks® for Desktops 4.0.1 (ZfD 4.0.1) の最初のリリース以降に変更された、Workstation Inventory に関するこのガイドの内容について説明します。この情報を利用して、最新の内容を確認できます。

情報は、マニュアルの更新が公開された日付に基づいて、グループにまとめられています。日付の付いたセクション内では、変更内容が Workstation Inventory の目次セクションの名前順に一覧表示されています。

Web サイト では、HTML と PDF の 2 つの形式でマニュアルを提供しています。HTML 形式と PDF 形式の両方とも、ここに示す変更内容を反映した最新の状態になっています。

使用している PDF 形式のマニュアルの内容が最新のものであるかどうかを確認するには、タイトルページの直後にある商標セクションに記載されている、マニュアルの発行日を確認してください。

マニュアルの更新日は次のとおりです。

- ◆ 185 ページの「2003 年 4 月 15 日」

2003 年 4 月 15 日

次の内容が更新されました。更新内容については以下に示します。

- ◆ 185 ページの「エラーメッセージ:」

エラーメッセージ:

次の変更が加えられました。

場所	変更内容
156 ページの「Inventory Report のエラーメッセージ」	次のエラーメッセージが変更されました。 ZENworks Reporting requires Microsoft Data Access Component (MDAC) version 2.6 or later. You must install the recommended MDAC version 変更後 156 ページの「ZENworks Reporting encountered an error because of Crystal Reports. For more information, see the ZENworks error message online documentation at http://www.novell.com/documentation 」
175 ページの「Inventory Query のエラーメッセージ」	新しい項目です。

場所	変更内容
177 ページの「Inventory Sync Service のエラーメッセージ」	新しい項目です。
179 ページの「Roll-Up Scheduler のエラーメッセージ」	新しい項目です。
179 ページの「Selector のエラーメッセージ」	新しい項目です。
180 ページの「Inventory Removal Service のエラーメッセージ」	新しい項目です。
180 ページの「Inventory Removal Service のエラーメッセージ」	新しい項目です。
180 ページの「Inventory Removal Service のエラーメッセージ」	新しい項目です。
182 ページの「Standalone Preconfiguration のエラーメッセージ」	新しい項目です。
70 ページの「Inventory Scanner のトラブルシューティング」	新しい項目です。
71 ページの「Inventory Report のトラブルシューティング」	新しい項目です。
74 ページの「Workstation Inventory のインストールエラー」	次の新しいインストールエラーメッセージが追加されました。 98 ページの「1171: Unable to add the ZWS entries to the file 0, on the server 1」 98 ページの「2701: Unable to create the zwsstart.ncf file on the server 0」 99 ページの「2702: Unable to remove the entries from the load script on the server 0」 99 ページの「2703: Unable to remove the entries from the unload script on server 0」
132 ページの「TCP Receiver のエラーメッセージ」	次のエラーメッセージが変更されました。 251: Upgrade to ZENworks for Desktops 4.0 is incomplete 変更後 132 ページの「251: The Upgrade Service has failed」